

綾瀬市

子ども・子育て支援に関する
アンケート調査（就学前児童）

子ども・子育て支援（放課後児童対策）に関する
アンケート調査（就学児童）

調査結果報告書

平成31年2月

綾 瀬 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	就学前児童調査	2
(1)	回答者属性	2
(2)	子どもと家族の状況について	4
(3)	子どもの育ちをめぐる環境について	6
(4)	保護者の就労状況について	10
(5)	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	19
(6)	地域の子育て支援事業の利用状況について	28
(7)	土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	40
(8)	病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	44
(9)	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	53
(10)	小学校就学後の放課後の過ごし方について（子どもが5歳以上の方のみ）	63
(11)	職場の両立支援制度について	74
2	就学児童調査	82
(1)	回答者属性	82
(2)	放課後の過ごし方について	83
(3)	放課後児童クラブ（学童保育）について	94
(4)	放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）について	96
III	調査票	97
1	就学前児童用	97
2	就学児童用	107

I 調査の概要

1 調査の目的

子ども・子育て支援法に基づくニーズ調査として、今後の幼児教育・保育、子ども・子育て支援事業並びに放課後児童対策について利用ニーズを把握し、子ども・子育て支援事業計画（第2期）策定の基礎資料とすることを目的に行うものです。

2 調査対象

就学前児童（0～5歳）のいる全世帯、就学児童（小学1～3年生）のいる世帯から無作為による抽出を行い送付しています。

3 調査期間

平成30年11月28日から平成30年12月25日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童調査	2,932通	1,243通	42.4%
就学児童調査	1,000通	492通	49.2%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

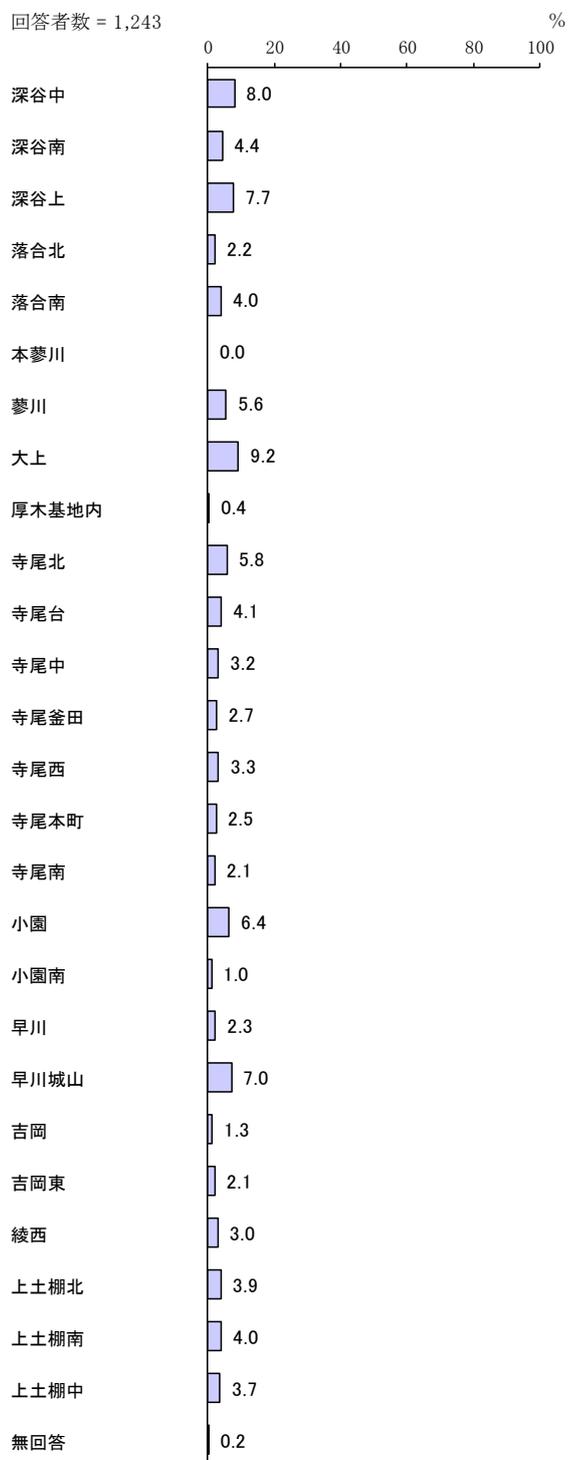
1 就学前児童調査

(1) 回答者属性

問1 お住まいの地域として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

「大上」の割合が9.2%と最も高くなっています。

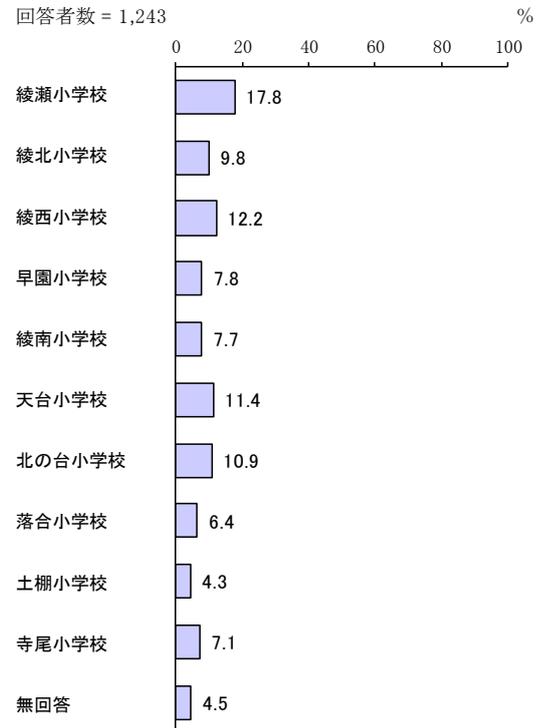
回答者数 = 1,243



問2 お住まいの地域の小学校区・中学校区として当てはまる答えの番号それぞれ1つずつに○をつけてください。

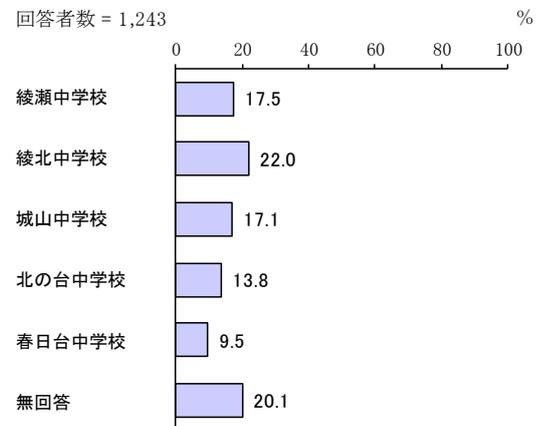
ア 小学校区

「綾瀬小学校」の割合が17.8%と最も高く、次いで「綾西小学校」の割合が12.2%、「天台小学校」の割合が11.4%となっています。



イ 中学校区

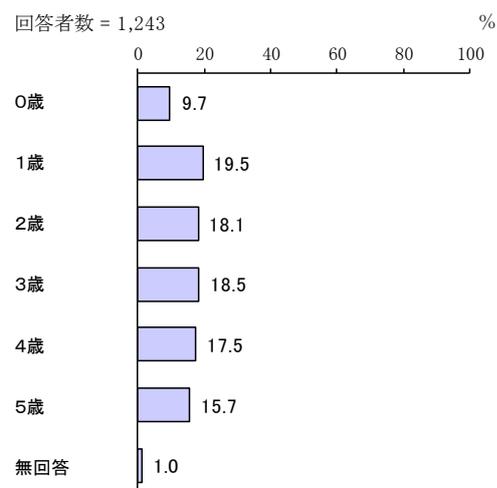
「綾北中学校」の割合が22.0%と最も高く、次いで「綾瀬中学校」の割合が17.5%、「城山中学校」の割合が17.1%となっています。



(2) 子どもと家族の状況について

問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。()内に数字でご記入ください。

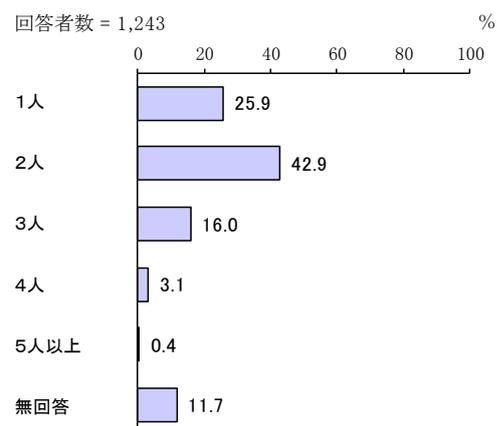
「1歳」の割合が19.5%と最も高く、次いで「3歳」の割合が18.5%、「2歳」の割合が18.1%となっています。



問4 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

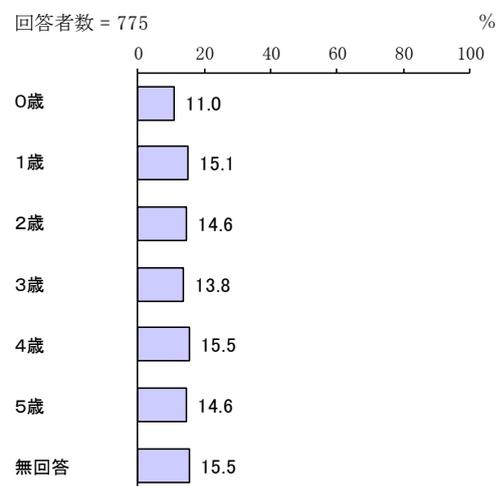
ア きょうだい数

「2人」の割合が42.9%と最も高く、次いで「1人」の割合が25.9%、「3人」の割合が16.0%となっています。



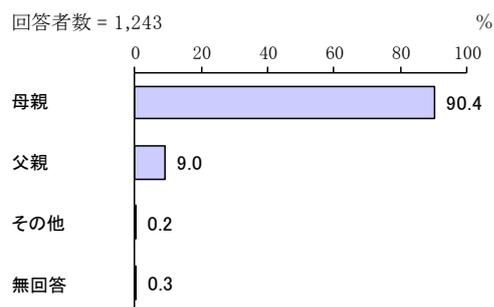
イ 末子の年齢 (子どもが2人以上いる人のみ)

「4歳」の割合が15.5%と最も高く、次いで「1歳」の割合が15.1%、「2歳」、「5歳」の割合が14.6%となっています。



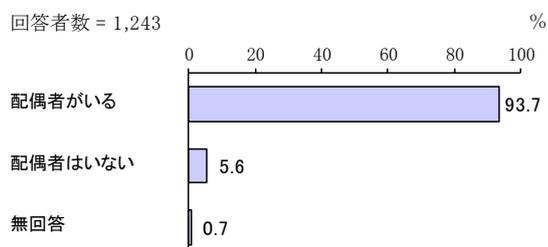
問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が90.4%、「父親」の割合が9.0%となっています。



問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

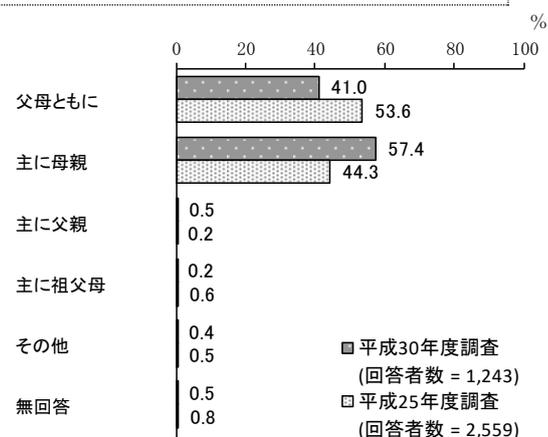
「配偶者がいる」の割合が93.7%、「配偶者がいない」の割合が5.6%となっています。



問7 宛名のお子さんの家庭での子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「主に母親」の割合が57.4%と最も高く、次いで「父母ともに」の割合が41.0%となっています。

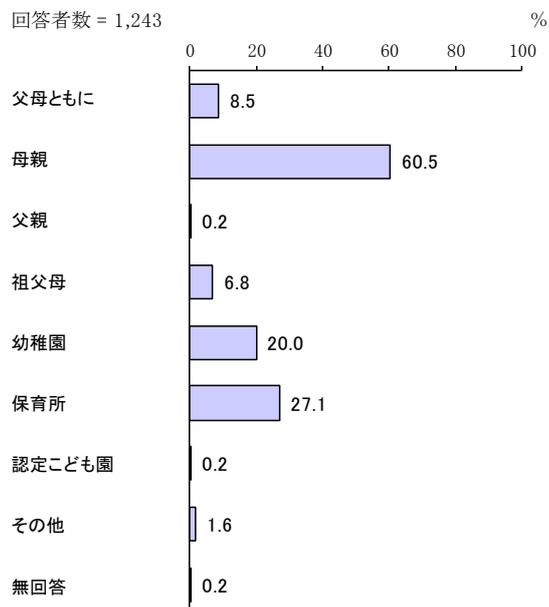
平成25年度調査と比較すると、「主に母親」の割合が増加しています。一方、「父母ともに」の割合が減少しています。



(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

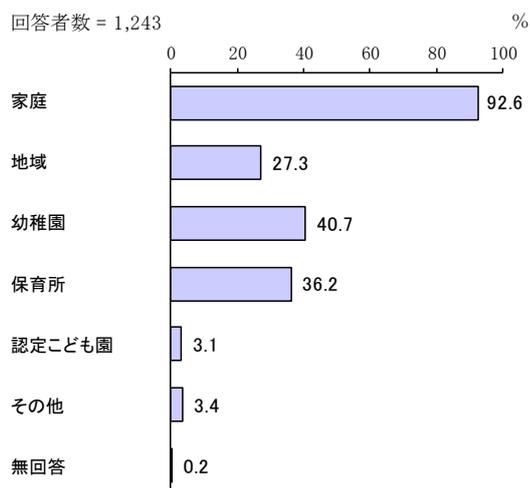
問8 宛名のお子さんを日中みている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「母親」の割合が60.5%と最も高く、次いで「保育所」の割合が27.1%、「幼稚園」の割合が20.0%となっています。



問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

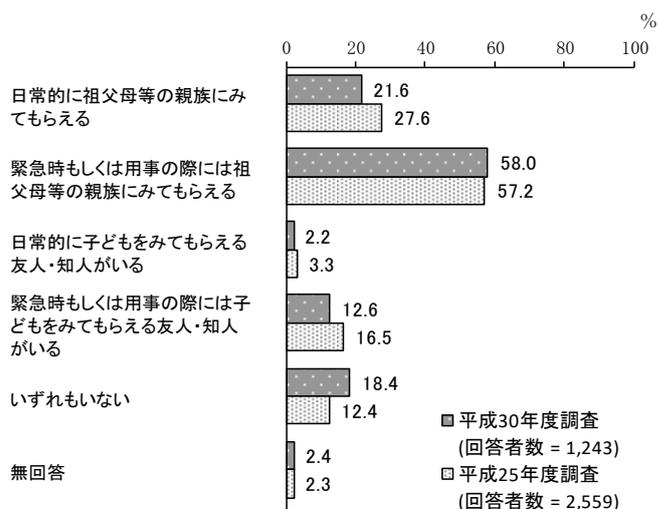
「家庭」の割合が92.6%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が40.7%、「保育所」の割合が36.2%となっています。



問 10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

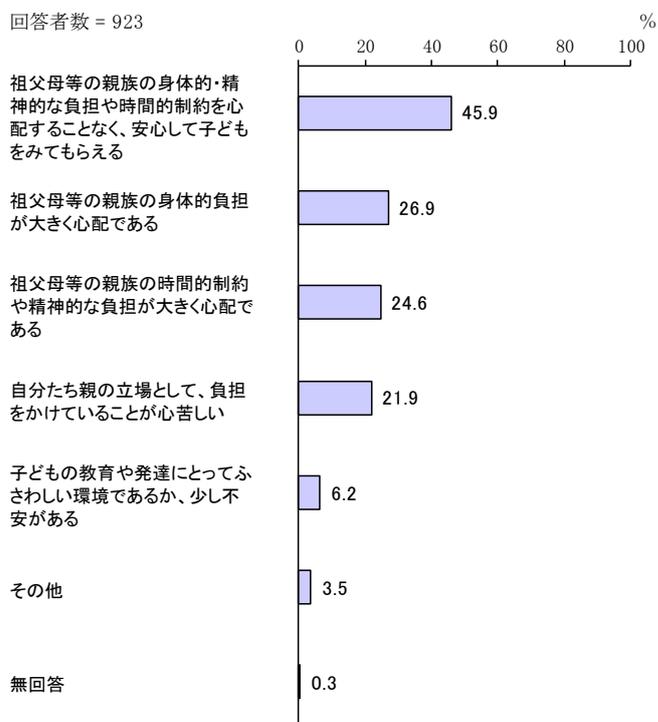
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 21.6%、「いずれもない」の割合が 18.4%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「いずれもない」の割合が増加しています。一方、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が減少しています。



問 10-1 問 10 で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」の割合が 26.9%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が 24.6%となっています。

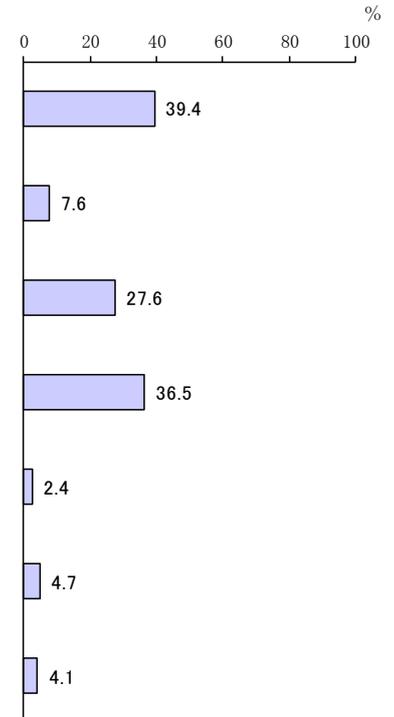


問 10-2 問 10 で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 36.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が 27.6%となっています。

回答者数 = 170

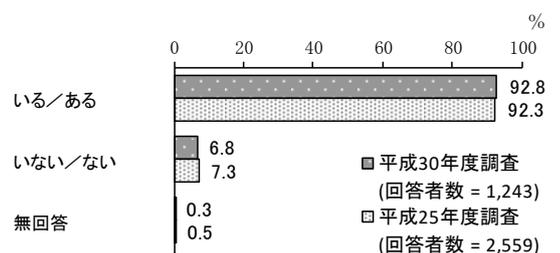
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
友人・知人の身体的負担が大きく心配である
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
その他
無回答



問 11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が 92.8%、「いない／ない」の割合が 6.8%となっています。

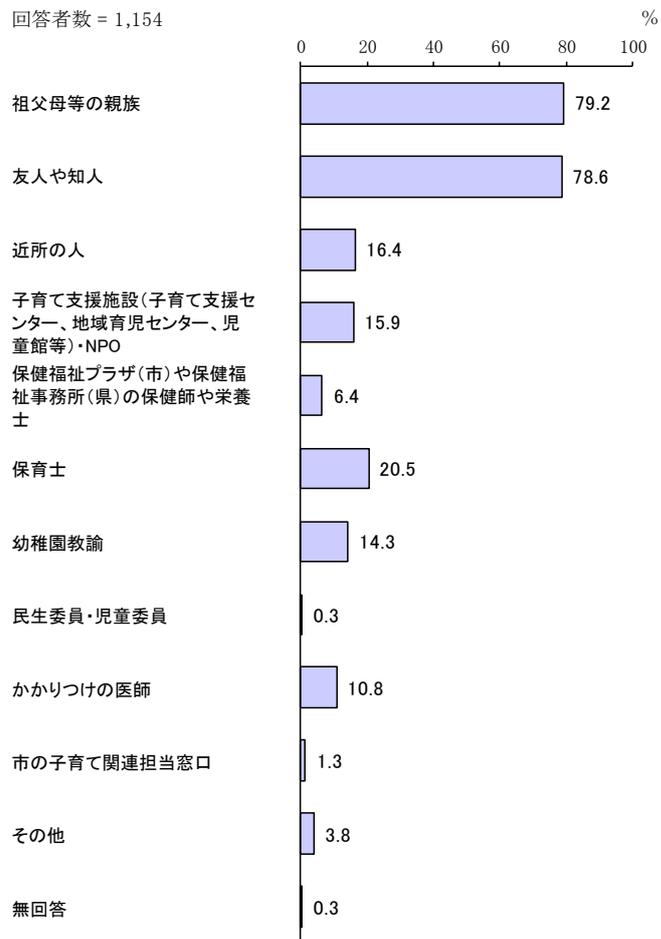
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 11-1 問 11 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（ど
 こ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」の割合が 79.2%と最も高
 く、次いで「友人や知人」の割合が 78.6%、「保
 育士」の割合が 20.5%となっています。

回答者数 = 1,154



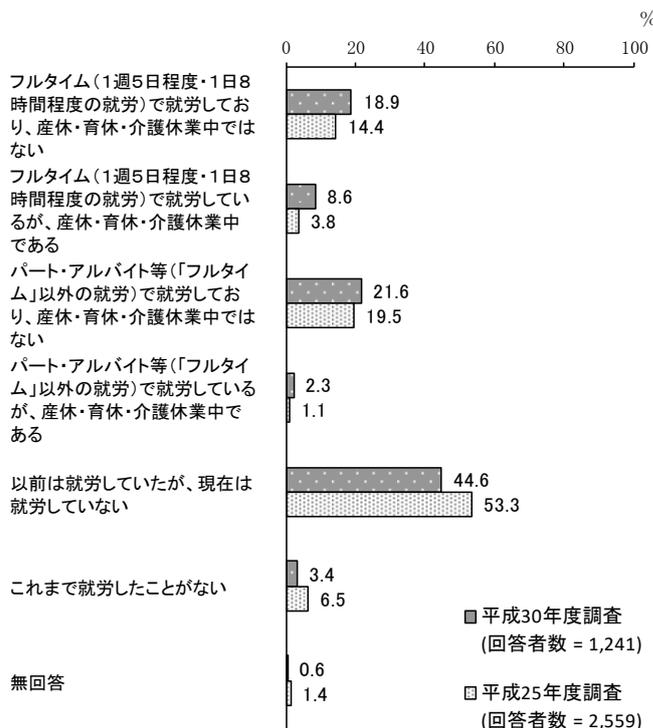
(4) 保護者の就労状況について

問13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

ア 母親

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が44.6%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が21.6%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が18.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が高くなる傾向がみられます。

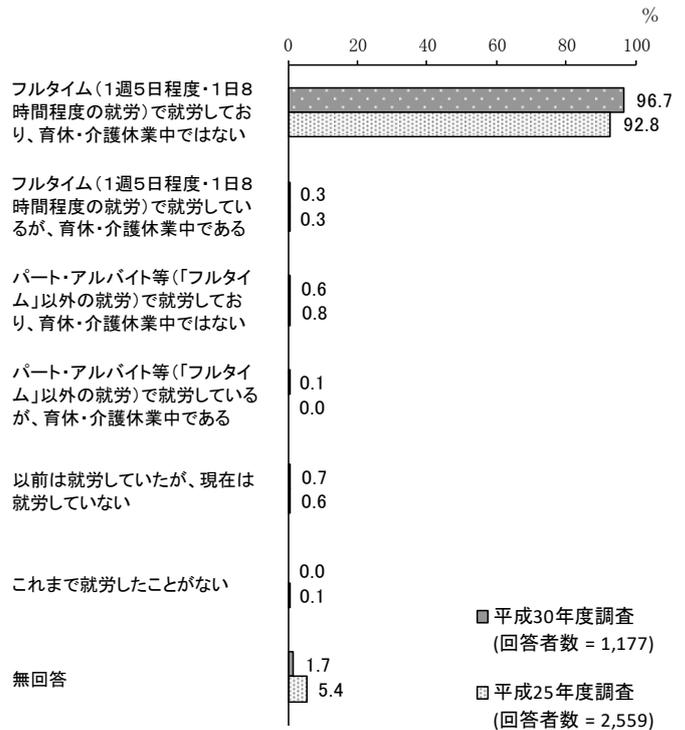
単位：%

区分	有効回答数(件)	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
0歳	121	—	37.2	2.5	9.1	48.8	2.5	—
1歳	242	11.6	18.2	12.8	3.7	51.2	2.5	—
2歳	225	28.9	3.1	17.3	2.2	42.7	5.3	0.4
3歳	230	20.9	2.6	21.3	0.4	51.3	2.6	0.9
4歳	217	20.7	1.4	32.3	1.4	39.6	3.2	1.4
5歳	194	24.2	1.0	37.1	—	33.5	4.1	—

イ 父親

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が96.7%と最も高くなっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



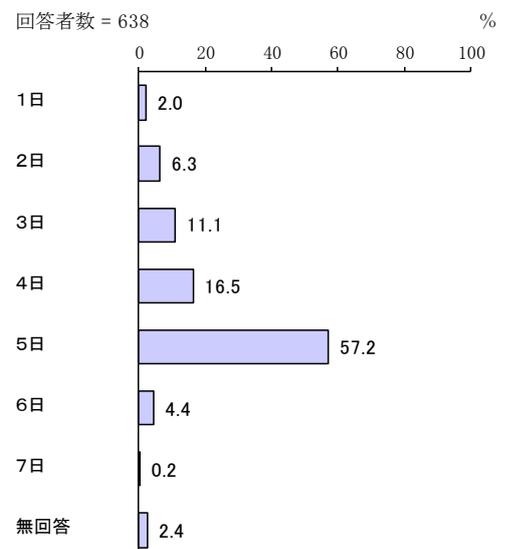
問13(1)-1 (1)で「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

ア 母親

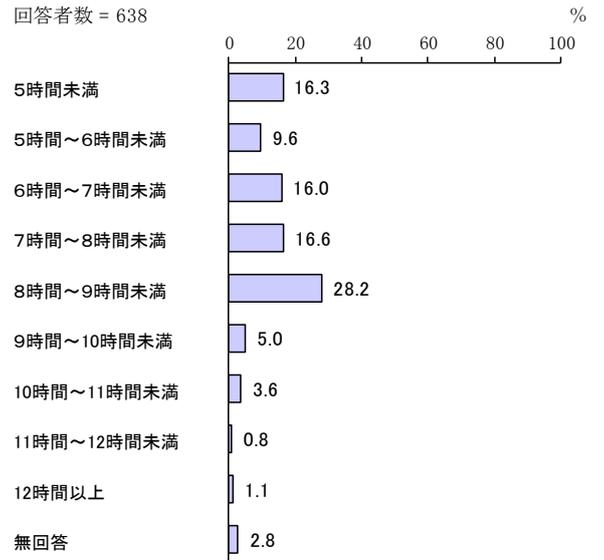
(ア) 1週あたりの就労日数

「5日」の割合が57.2%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.5%、「3日」の割合が11.1%となっています。



(イ) 1日あたり就労時間

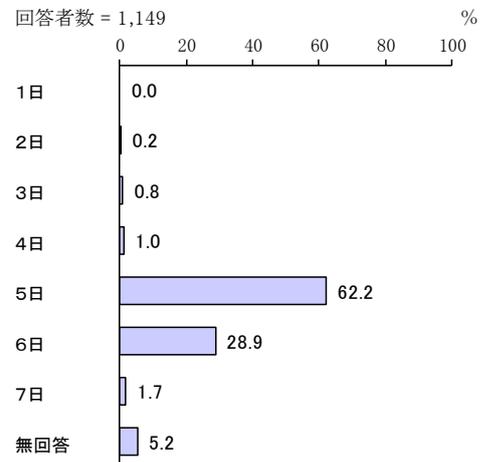
「8時間～9時間未満」の割合が28.2%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が16.6%、「5時間未満」の割合が16.3%となっています。



イ 父親

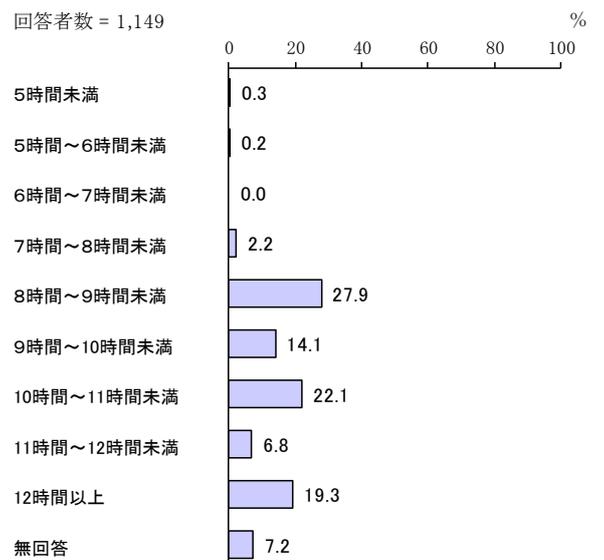
(ア) 1週あたりの就労日数

「5日」の割合が62.2%と最も高く、次いで「6日」の割合が28.9%となっています。



(イ) 1日あたり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が27.9%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が22.1%、「12時間以上」の割合が19.3%となっています。

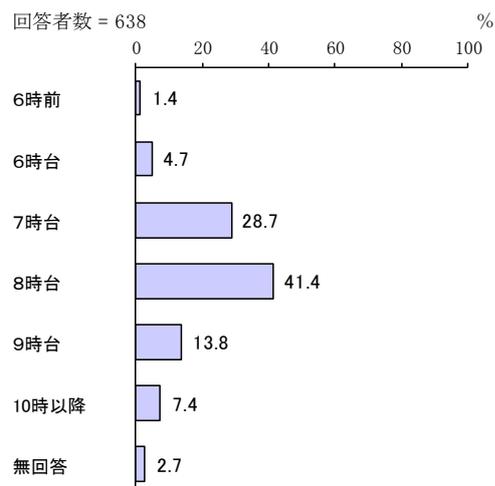


問 13 (1) -2 (1) で「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

ア 母親

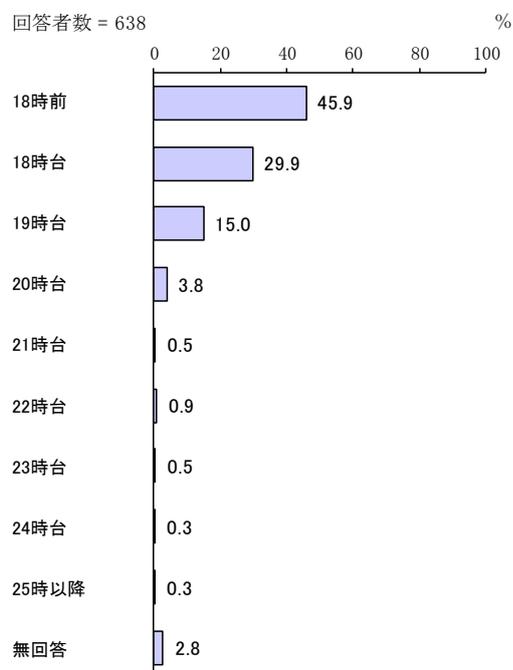
(ア) 家を出る時間

「8時台」の割合が41.4%と最も高く、次いで「7時台」の割合が28.7%、「9時台」の割合が13.8%となっています。



(イ) 帰宅時間

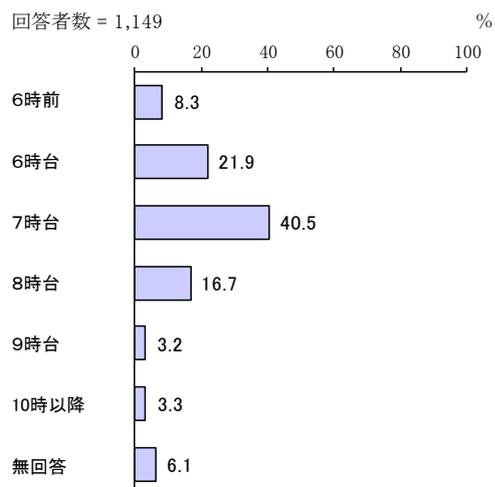
「18時前」の割合が45.9%と最も高く、次いで「18時台」の割合が29.9%、「19時台」の割合が15.0%となっています。



イ 父親

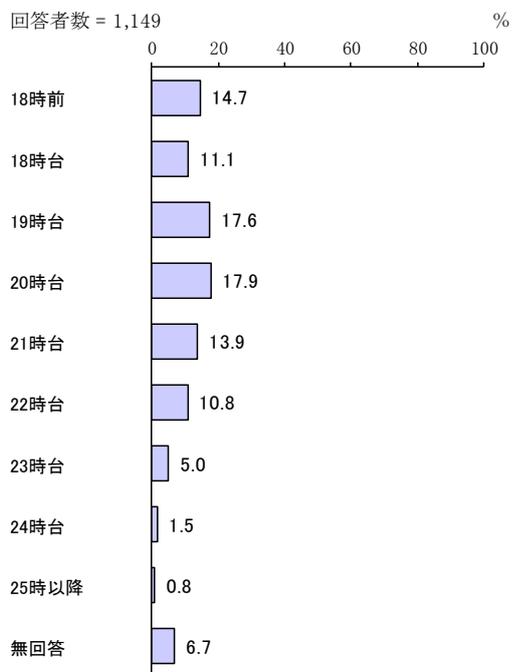
(ア) 家を出る時間

「7時台」の割合が40.5%と最も高く、次いで「6時台」の割合が21.9%、「8時台」の割合が16.7%となっています。



(イ) 帰宅時間

「20時台」の割合が17.9%と最も高く、次いで「19時台」の割合が17.6%、「18時前」の割合が14.7%となっています。

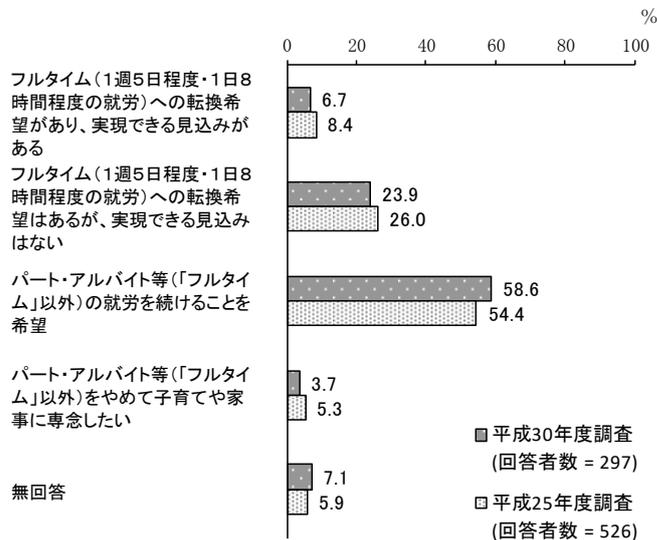


問14 問13の(1)で「3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない「4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

ア 母親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が58.6%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が23.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



イ 父親

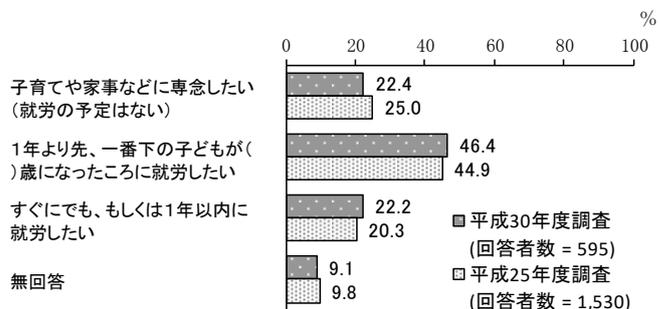
「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が3件となっています。「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が1件となっています。

問15 問13(1)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

ア 母親

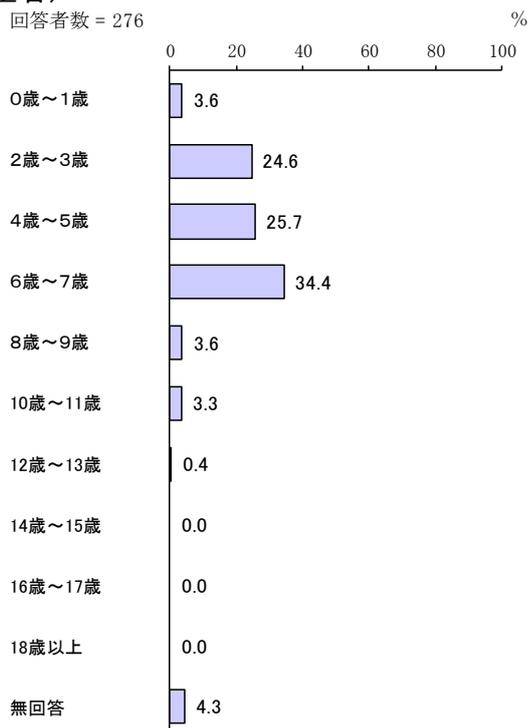
「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が46.4%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が22.4%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が22.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(ア) 就労希望するときの末子の年齢 (1年より先の就労希望者)

「6歳～7歳」の割合が34.4%と最も高く、次いで「4歳～5歳」の割合が25.7%、「2歳～3歳」の割合が24.6%となっています。



(イ) 希望する就労形態（「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人）

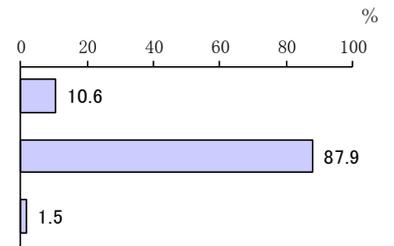
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が10.6%、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が87.9%となっています。

回答者数 = 132

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

無回答



(ウ) パート・アルバイト等の1週当たりの希望就労日数

「3日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が21.6%、「2日」の割合が13.8%となっています。

回答者数 = 116

1日

2日

3日

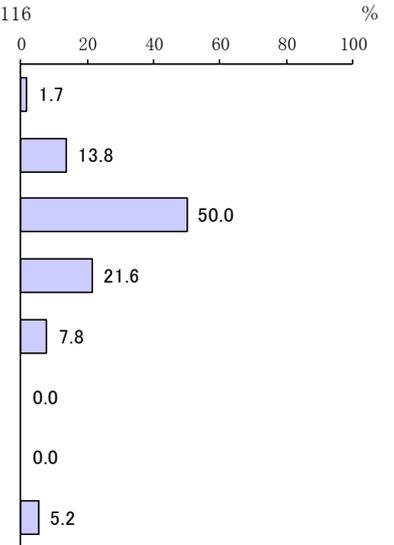
4日

5日

6日

7日

無回答



(エ) パート・アルバイト等の1日当たりの希望就労時間

「4時間」の割合が50.0%と最も高く、次いで「5時間」の割合が23.3%となっています。

回答者数 = 116

1時間

2時間

3時間

4時間

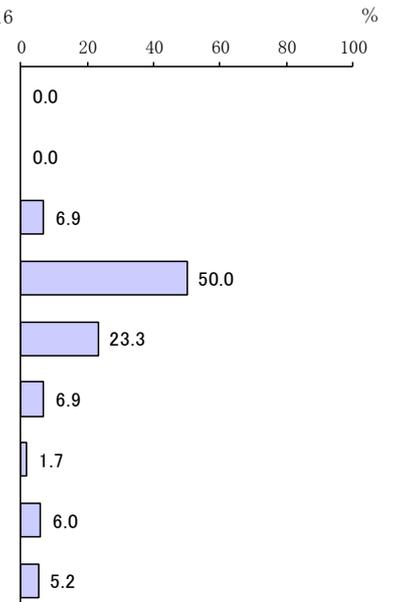
5時間

6時間

7時間

8時間以上

無回答



イ 父親

「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい」が2件となっています。「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件となっています。

(ア) 就労希望するときの末子の年齢（1年より先の就労希望者）

「0歳～1歳」が2件となっています。

(イ) 希望する就労形態（「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人）

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が1件となっています。

(ウ) パート・アルバイト等の1週当たりの希望就労日数

有効回答がありませんでした。

(エ) パート・アルバイト等の1日当たりの希望就労時間

有効回答がありませんでした。

(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

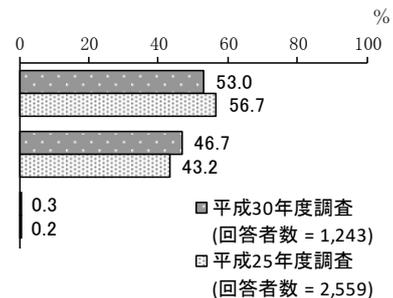
「利用している」の割合が 53.0%、「利用していない」の割合が 46.7%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

利用している

利用していない

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて「利用している」の割合が高くなる傾向がみられます。

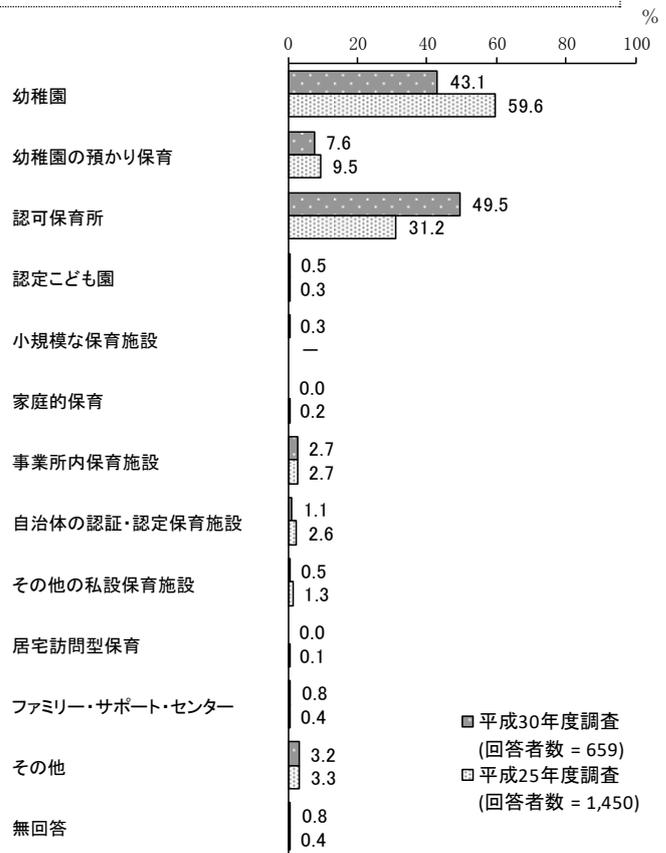
単位：%

区分	有効回答数 (件)	利用している	利用していない	無回答
0歳	121	5.0	95.0	—
1歳	242	20.2	79.3	0.4
2歳	225	42.2	57.8	—
3歳	230	50.9	48.7	0.4
4歳	218	89.9	9.6	0.5
5歳	195	97.4	2.6	—

問 16-1 問 16-1～問 16-4 は、問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」の割合が 49.5% と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 43.1% となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「認可保育所」の割合が増加しています。一方、「幼稚園」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、1～3歳で「認可保育所」の割合が、4歳、5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の私設保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	6	66.7	—	16.7	—	16.7	—	—	—	—	—	16.7	—	—
1歳	49	6.1	—	87.8	—	—	—	10.2	—	—	—	—	—	—
2歳	95	1.1	—	91.6	—	1.1	—	3.2	—	—	—	1.1	1.1	2.1
3歳	117	17.1	1.7	64.1	—	—	—	6.0	1.7	—	—	0.9	10.3	1.7
4歳	196	64.8	11.2	29.1	1.0	—	—	1.0	1.5	1.0	—	0.5	2.6	0.5
5歳	190	64.7	13.7	33.2	0.5	—	—	0.5	1.1	0.5	—	0.5	1.6	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「認可保育所」の割合が、「これまで就労したことがない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

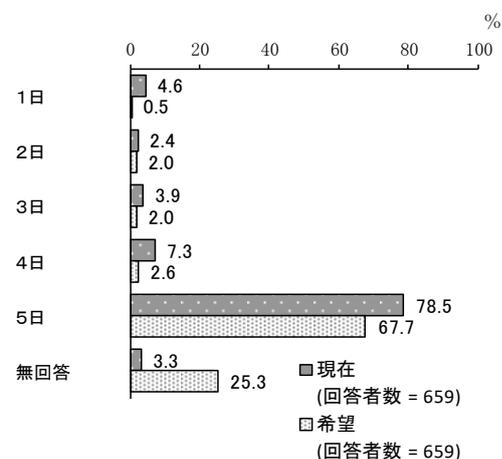
区分	有効回答数(件)	幼稚園	育 幼稚園の預かり保	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定 保育施設	その他の私設保育 施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ー・センター	その他	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	228	5.7	1.8	90.4	—	0.4	—	2.6	1.3	0.9	—	1.3	—	—
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	8.3	—	83.3	—	—	—	8.3	—	—	—	—	—	—
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	226	50.0	14.6	43.4	0.4	—	—	4.9	1.3	0.4	—	0.4	2.7	0.9
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	6	33.3	33.3	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	169	83.4	5.9	4.7	1.2	0.6	—	—	0.6	—	—	0.6	8.3	0.6
これまで就労したことがない	15	93.3	6.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.7	—

問 16-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どれくらい利用していますか。また、希望としてはどれくらい利用したいですか。(問 16-1 で複数選択した方は、その合計を記載してください。) 1 週当たり何日、1 日当たり何時間(何時から何時まで)かを、() 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例) 9 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

ア 1 週当たり利用日数(現在・希望)

現在では「5 日」の割合が 78.5% と最も高くなっています。

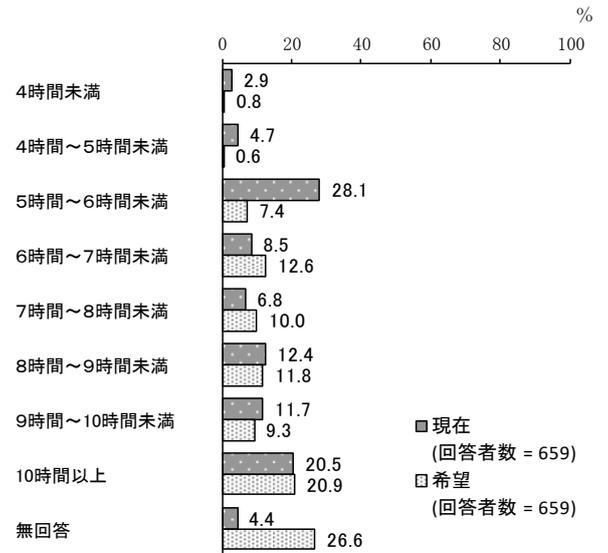
希望では「5 日」の割合が 67.7% と最も高くなっています。



イ 1日当たり利用時間（現在・希望）

現在では「5時間～6時間未満」の割合が28.1%と最も高く、次いで「10時間以上」の割合が20.5%、「8時間～9時間未満」の割合が12.4%となっています。

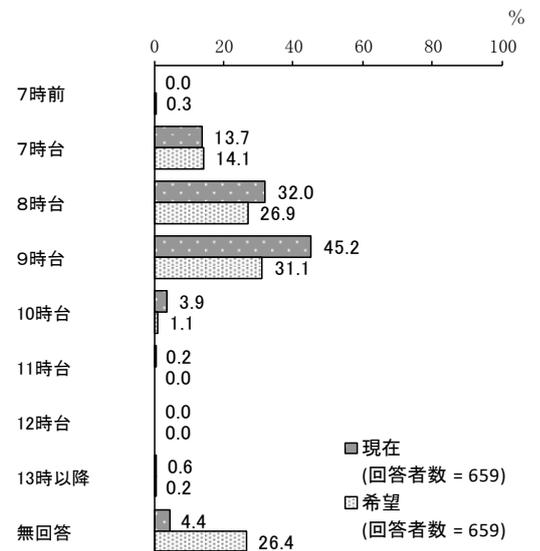
希望では「10時間以上」の割合が20.9%と最も高く、次いで「6時間～7時間未満」の割合が12.6%、「8時間～9時間未満」の割合が11.8%となっています。



ウ 利用開始時刻（現在・希望）

現在では「9時台」の割合が45.2%と最も高く、次いで「8時台」の割合が32.0%、「7時台」の割合が13.7%となっています。

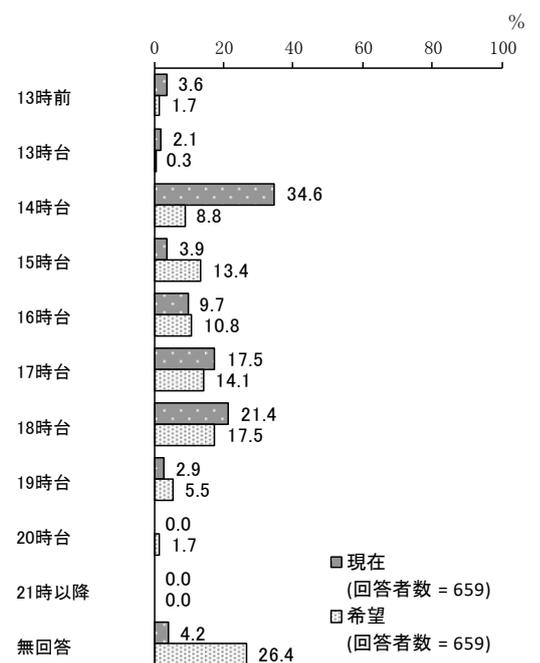
希望では「9時台」の割合が31.1%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.9%、「7時台」の割合が14.1%となっています。



エ 利用終了時刻（現在・希望）

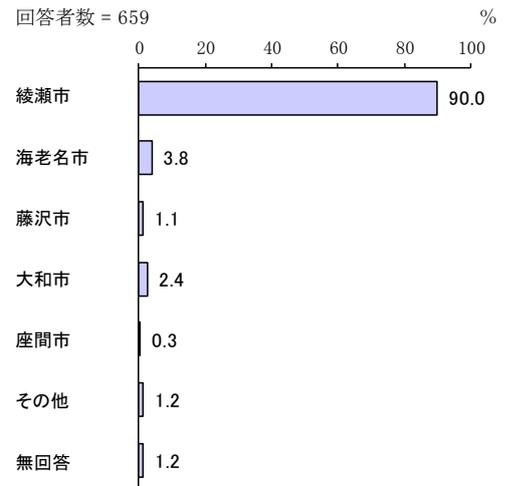
現在では「14時台」の割合が34.6%と最も高く、次いで「18時台」の割合が21.4%、「17時台」の割合が17.5%となっています。

希望では「18時台」の割合が17.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が14.1%、「15時台」の割合が13.4%となっています。



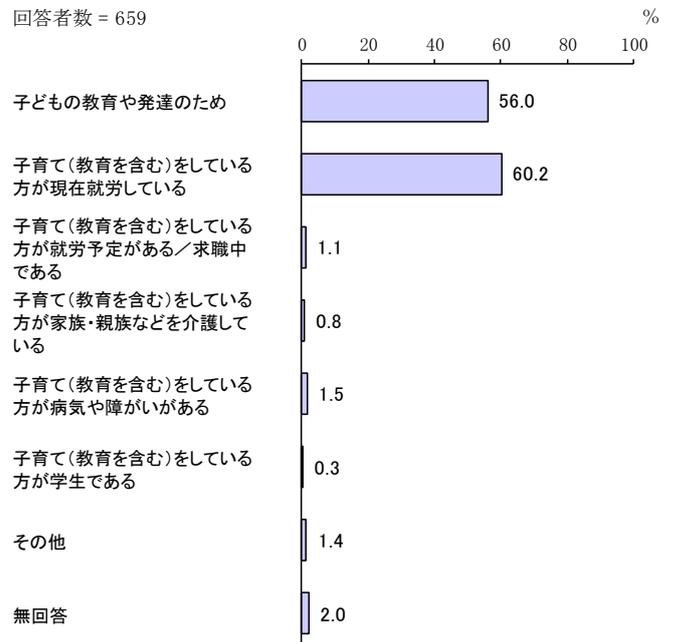
問 16-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「綾瀬市」の割合が 90.0%と最も高くなっています。



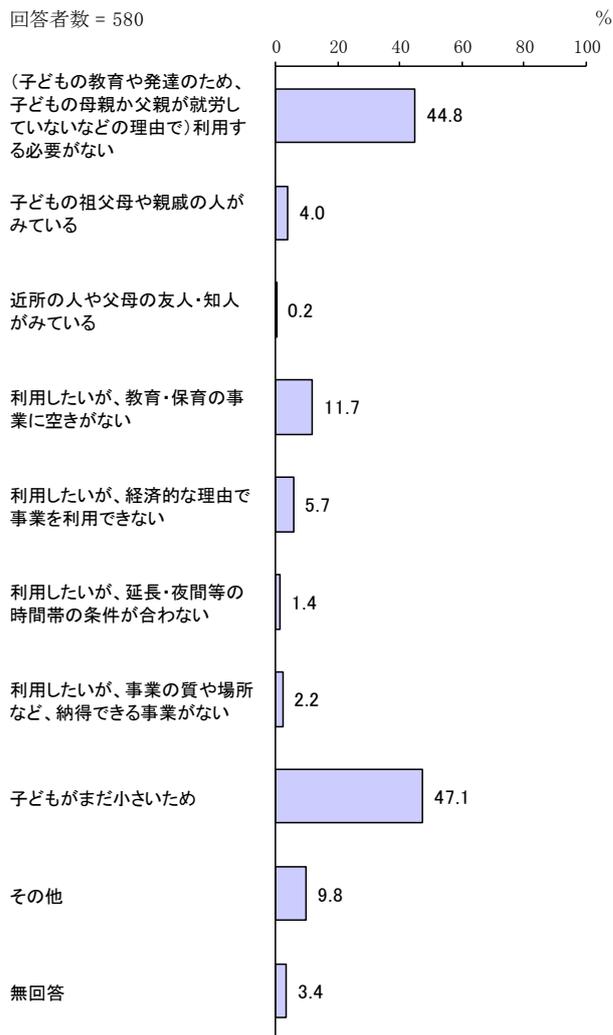
問 16-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が 56.0%となっています。



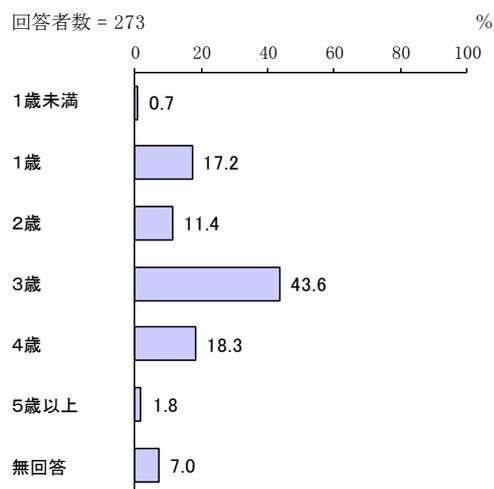
問 16-5 問 16 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつ
 けてください。

「子どもがまだ小さいため」の割合が 47.1%
 と最も高く、次いで「(子どもの教育や発達のため、
 子どもの母親か父親が就労していないなどの
 理由で) 利用する必要がない」の割合が 44.8%、
 「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」
 の割合が 11.7%となっています。



利用を始めたいと思っている子どもの年齢（「子どもがまだ小さいため」と回答した人）

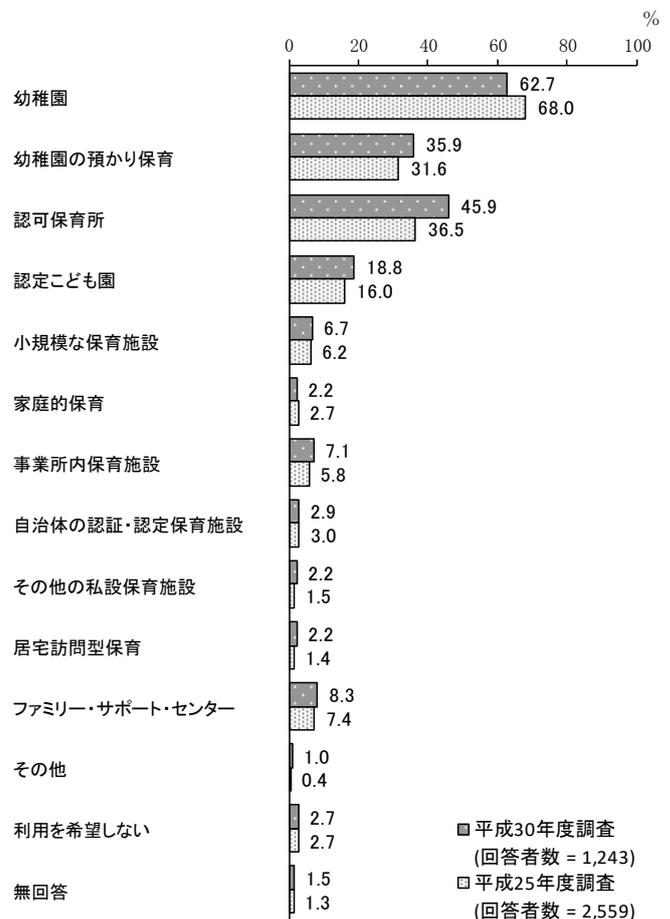
「3歳」の割合が 43.6%と最も高く、次いで
 「4歳」の割合が 18.3%、「1歳」の割合が 17.2%
 となっています。



問 17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

「幼稚園」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「認可保育所」の割合が 45.9%、「幼稚園の預かり保育」の割合が 35.9%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「認可保育所」の割合が増加しています。一方、「幼稚園」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳児で「認可保育所」の割合が、1歳以上で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の私設保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	利用を希望しない	無回答
0歳	121	54.5	28.1	59.5	24.0	9.9	4.1	10.7	5.0	1.7	1.7	10.7	—	2.5	0.8
1歳	242	59.5	32.6	56.2	25.6	13.2	3.3	11.2	2.9	2.5	4.5	9.1	0.4	4.1	0.8
2歳	225	59.1	30.2	52.9	20.9	6.7	2.2	6.2	3.6	2.2	2.7	10.2	0.4	2.7	0.4
3歳	230	63.0	39.1	39.6	16.5	6.1	1.7	7.0	3.0	3.0	0.9	7.4	1.7	3.9	2.6
4歳	218	70.6	41.3	34.9	13.8	1.8	0.9	4.1	1.8	2.3	0.5	7.3	0.9	2.3	1.8
5歳	195	65.6	41.5	37.4	11.8	3.1	1.5	3.1	2.1	1.0	2.6	6.2	2.1	0.5	1.5

【母親の就労状況別】

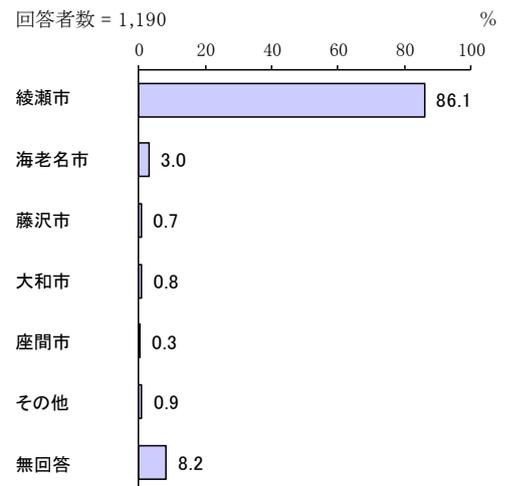
母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」で「認可保育所」の割合が、「これまで就労したことがない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の私設保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	利用を希望しない	無回答
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	234	23.9	20.9	86.3	20.5	4.3	1.3	4.7	2.6	3.0	3.4	14.5	0.9	—	0.4
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	107	30.8	23.4	93.5	27.1	15.0	1.9	15.9	2.8	0.9	0.9	11.2	—	—	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	268	63.1	41.0	44.8	14.6	5.2	2.6	7.1	2.6	2.2	1.1	4.9	1.9	2.2	2.6
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	44.8	27.6	72.4	27.6	17.2	13.8	20.7	13.8	6.9	6.9	13.8	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	553	84.4	44.1	21.7	18.6	6.3	1.8	5.8	2.5	2.0	2.0	7.1	0.9	4.7	0.9
これまで就労したことがない	42	90.5	21.4	11.9	14.3	7.1	2.4	7.1	4.8	—	2.4	2.4	—	2.4	4.8

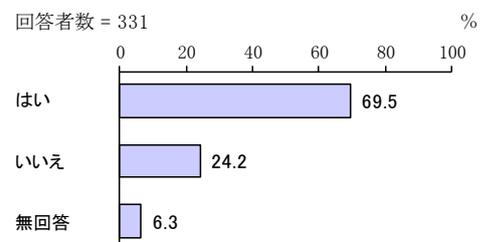
問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「綾瀬市」の割合が 86.1% と最も高くなっています。



問 17-2 問 17 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3～12 にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

「はい」の割合が 69.5%、「いいえ」の割合が 24.2% となっています。



(6) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 18 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「子育てサロン」等と呼ばれています）を利用していますか。
次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が 70.5%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」の割合が 26.6%となっています。

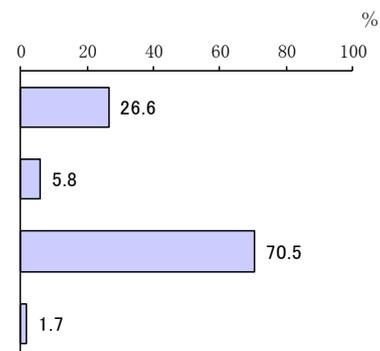
回答者数 = 1,243

地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)

その他当該自治体で実施している類似の事業

利用していない

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳で「地域子育て支援拠点事業」の割合が、5歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

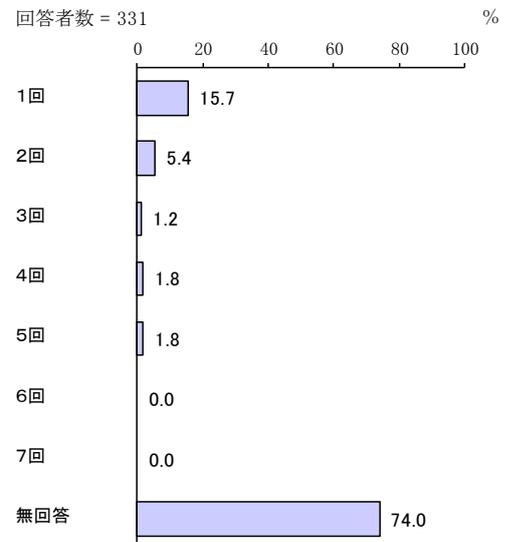
単位：%

区分	有効回答数(件)	地域子育て支援拠点事業	その他当該自治体で実施している類似の事業	利用していない	無回答
0歳	121	30.6	7.4	67.8	—
1歳	242	46.3	8.7	51.2	1.2
2歳	225	38.2	5.3	60.4	0.9
3歳	230	32.2	10.9	63.0	2.6
4歳	218	7.8	1.8	87.2	3.7
5歳	195	2.6	0.5	96.9	—

ア 地域子育て支援拠点事業

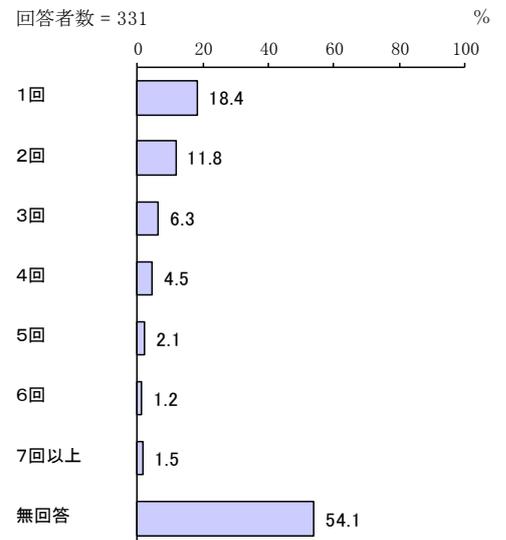
(ア) 1週あたりでの利用回数

「1回」の割合が15.7%と最も高くなっています。



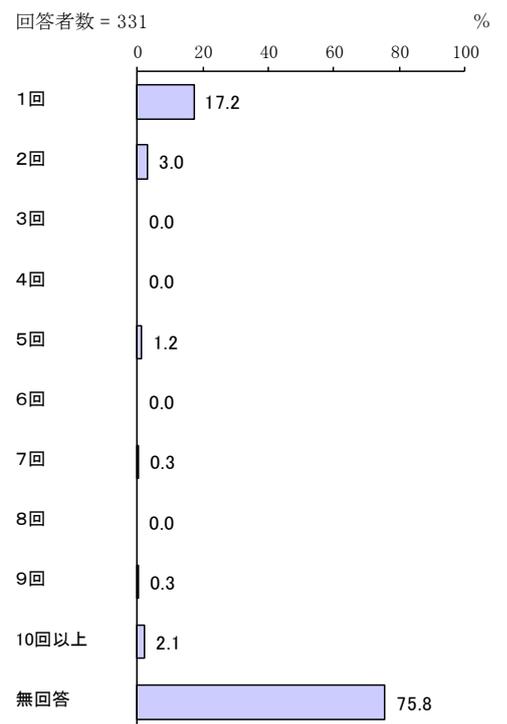
(イ) 1か月あたりでの利用回数

「1回」の割合が18.4%と最も高く、次いで「2回」の割合が11.8%となっています。



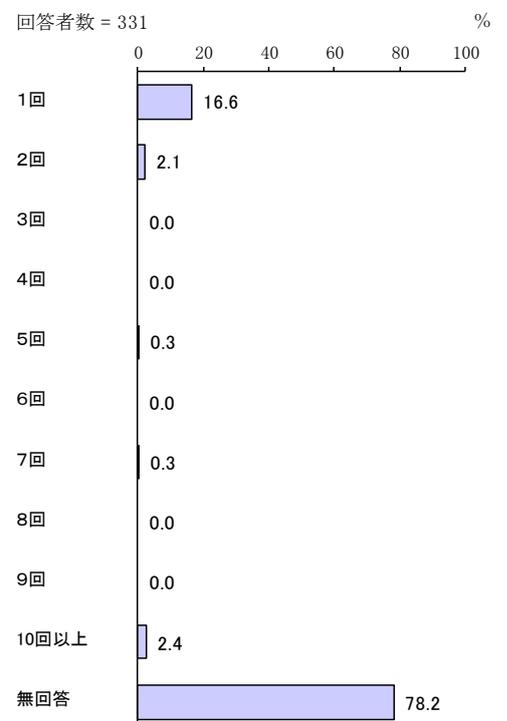
(ウ) 3か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が17.2%と最も高くなっています。



(エ) 6か月当たりでの利用回数

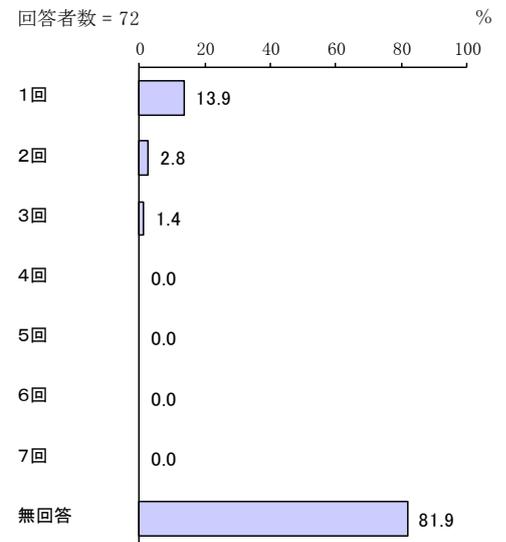
「1回」の割合が16.6%と最も高くなっています。



イ その他当該自治体で実施している類似の事業

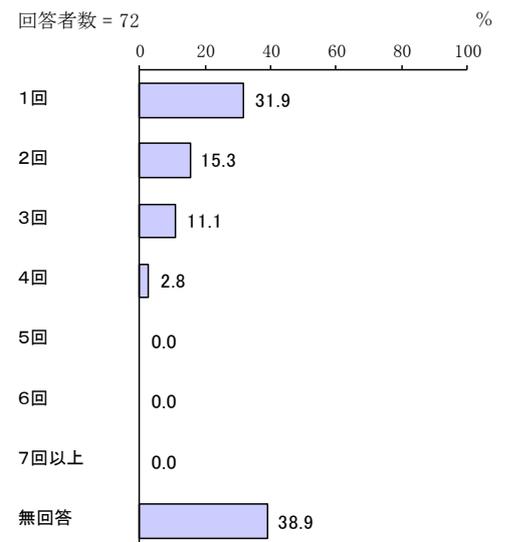
(ア) 1週当たりでの利用回数

「1回」の割合が13.9%と最も高くなっています。



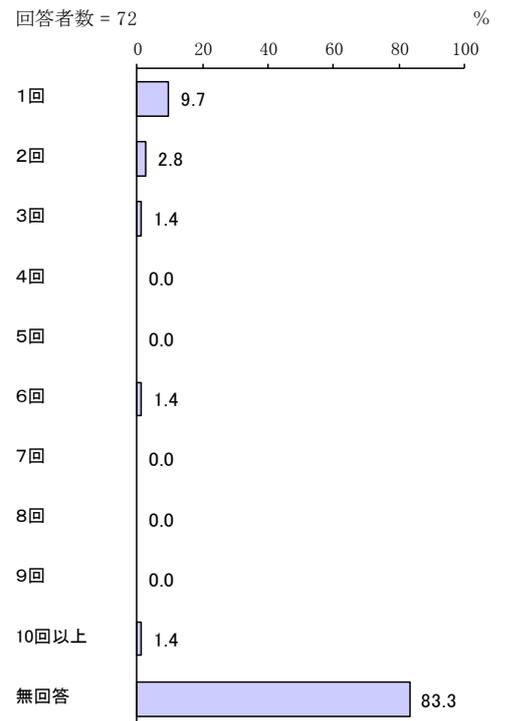
(イ) 1か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が31.9%と最も高く、次いで「2回」の割合が15.3%、「3回」の割合が11.1%となっています。



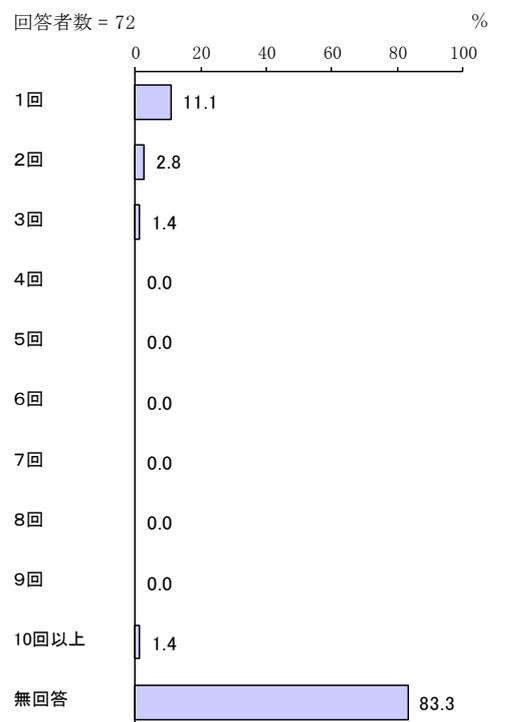
(ウ) 3か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が9.7%と最も高くなっています。



(エ) 6か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が11.1%と最も高くなっています。

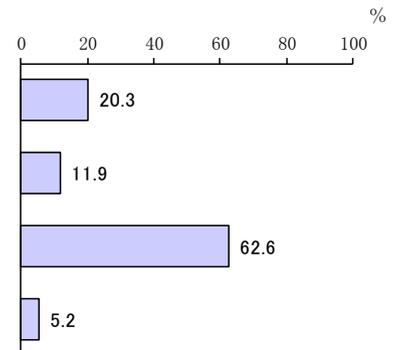


問 19 問 18 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 62.6% と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 20.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 11.9% となっています。

回答者数 = 1,243

利用していないが、今後利用したい
 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
 無回答



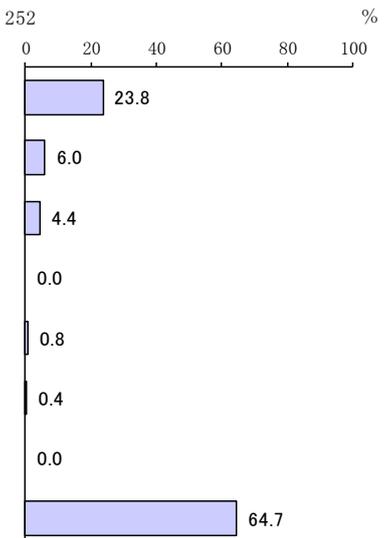
ア 利用していないが、今後利用したい

(ア) 1 週当たりでの利用回数

「1 回」の割合が 23.8% と最も高くなっています。

回答者数 = 252

1回
 2回
 3回
 4回
 5回
 6回
 7回
 無回答

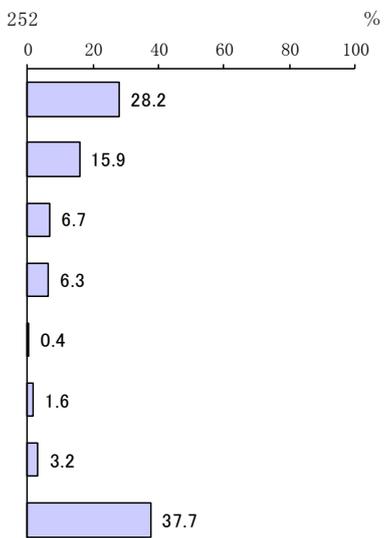


(イ) 1 か月当たりでの利用回数

「1 回」の割合が 28.2% と最も高く、次いで「2 回」の割合が 15.9% となっています。

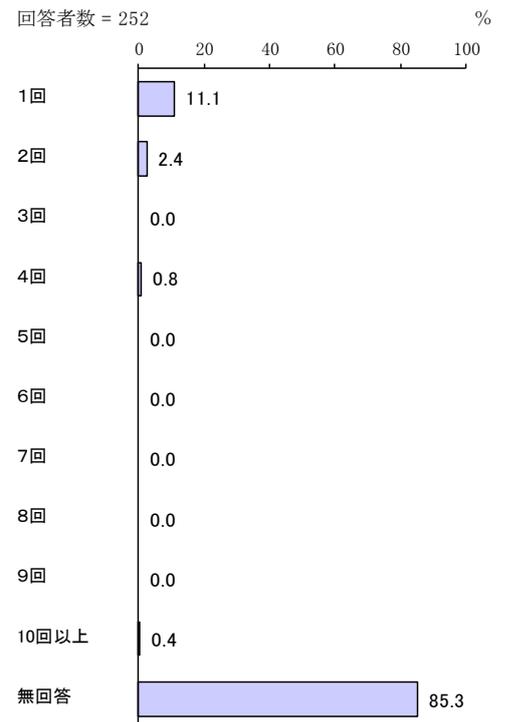
回答者数 = 252

1回
 2回
 3回
 4回
 5回
 6回
 7回以上
 無回答



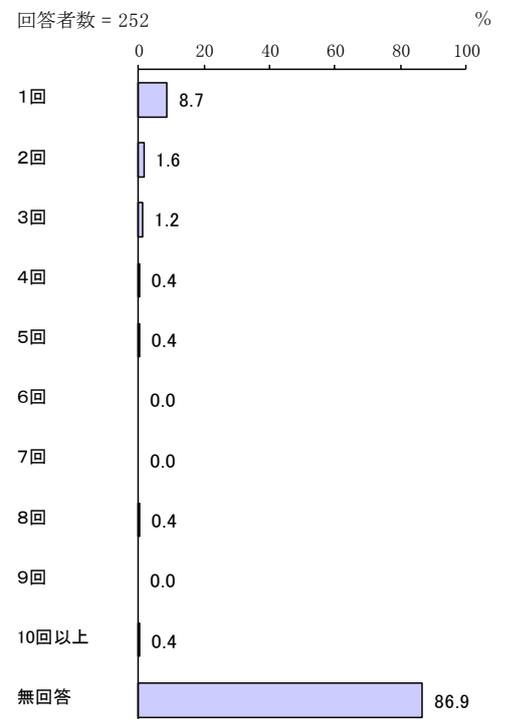
(ウ) 3か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が11.1%と最も高くなっています。



(エ) 6か月当たりでの利用回数

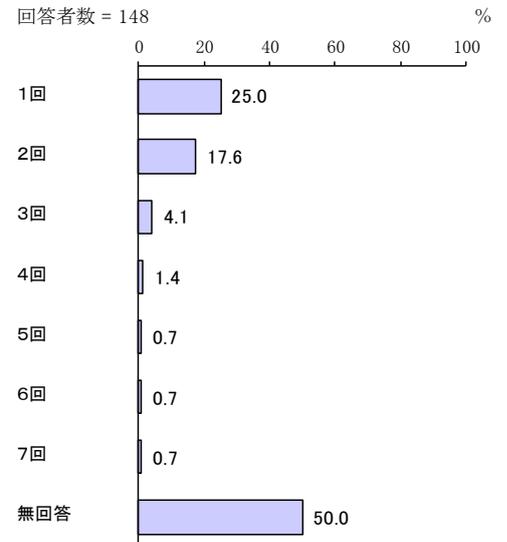
「1回」の割合が8.7%と最も高くなっています。



イ すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

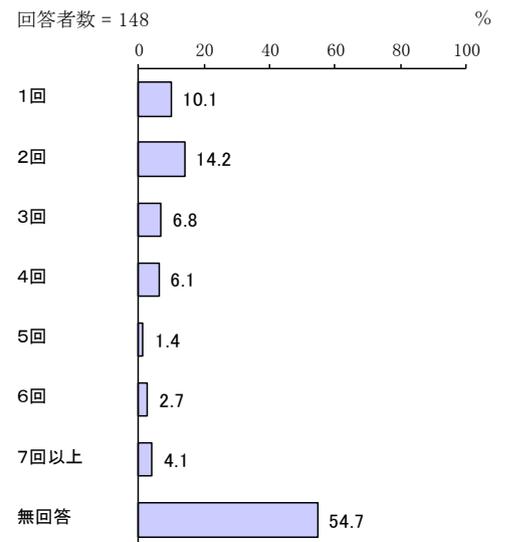
(ア) 1週当たりでの利用回数

「1回」の割合が25.0%と最も高く、次いで「2回」の割合が17.6%となっています。



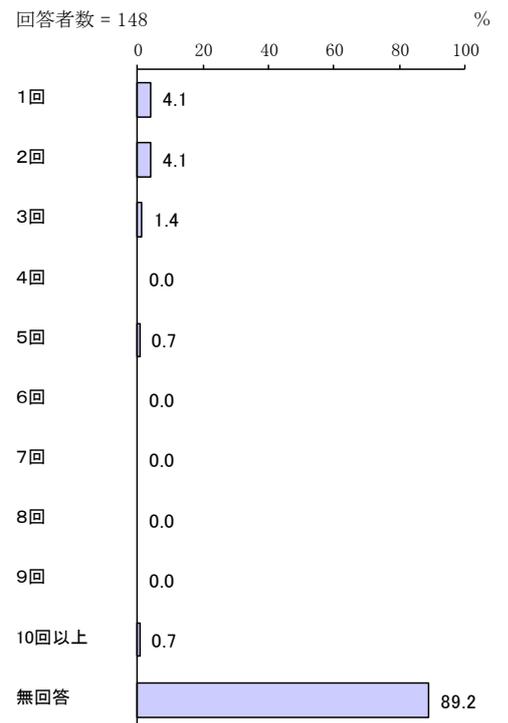
(イ) 1か月当たりでの利用回数

「2回」の割合が14.2%と最も高く、次いで「1回」の割合が10.1%となっています。



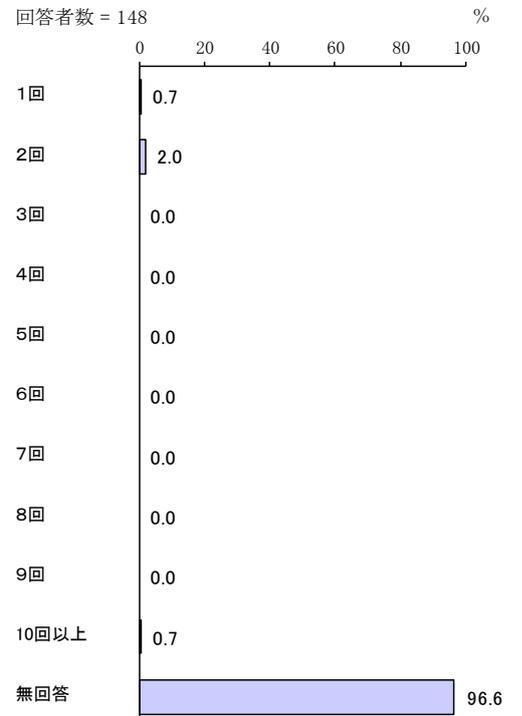
(ウ) 3か月当たりでの利用回数

「1回」、「2回」の割合が4.1%と最も高くなっています。



(エ) 6か月当たりでの利用回数

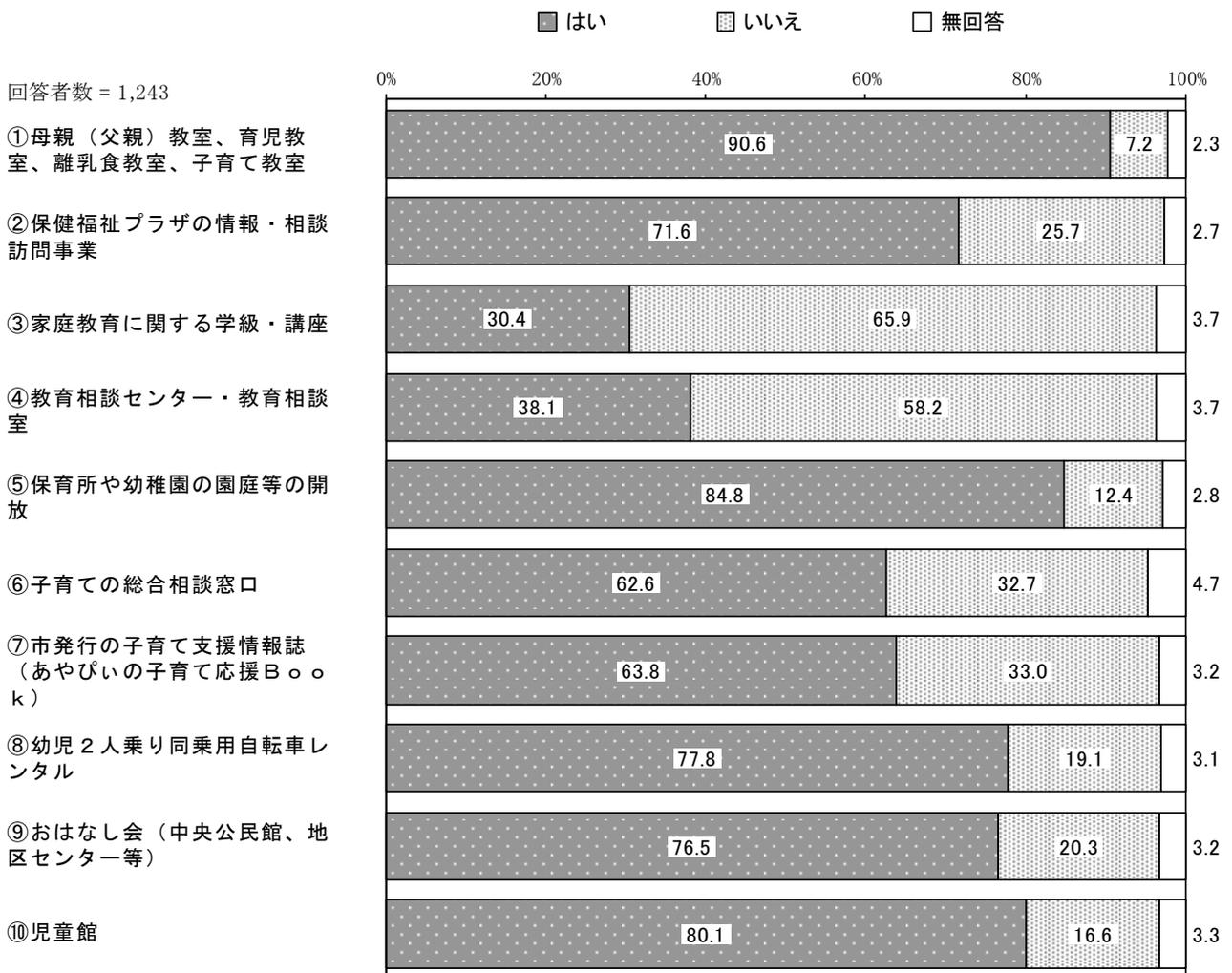
「2回」の割合が2.0%と最も高くなっています。



問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

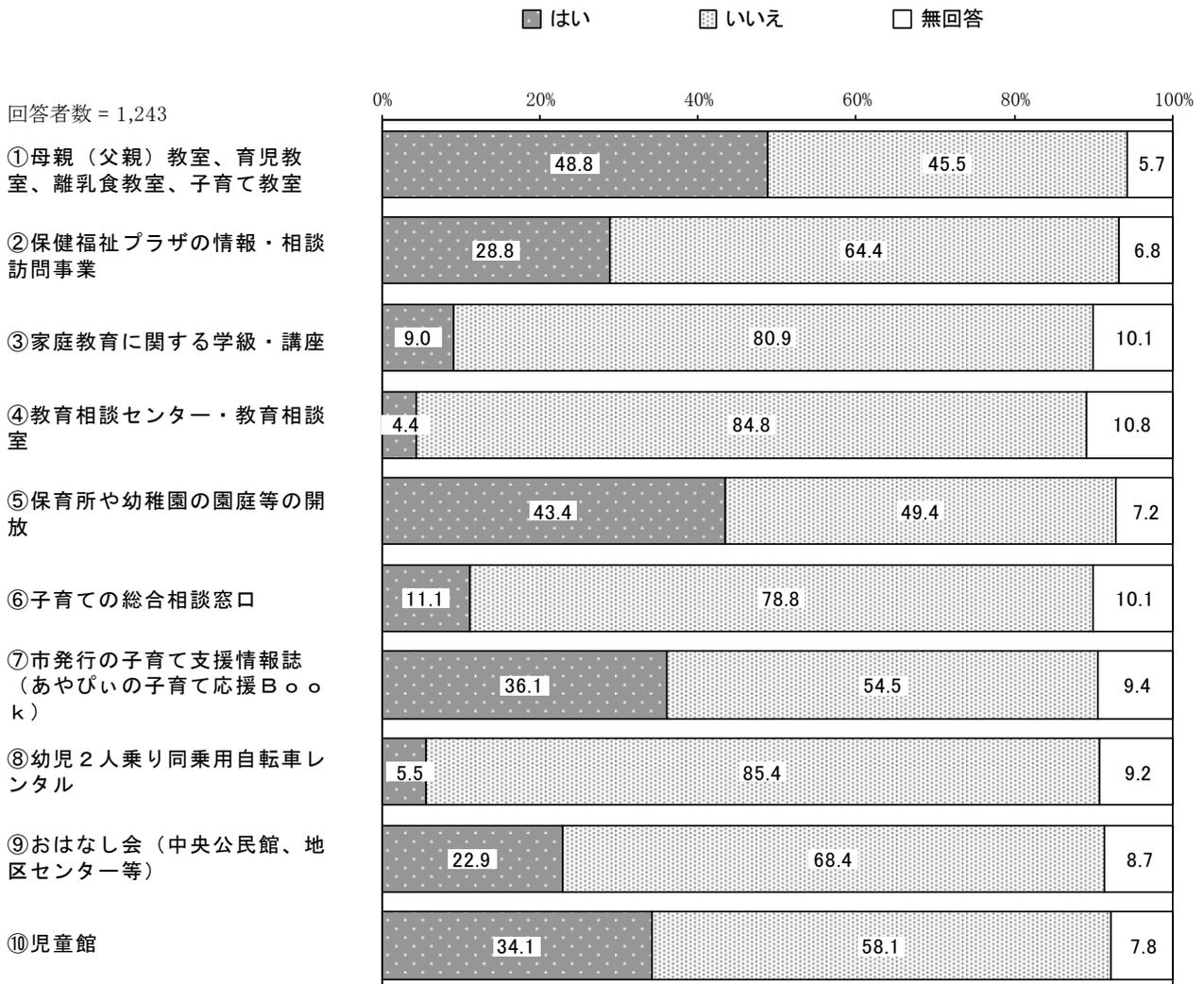
ア 知っている

『①母親（父親）教室、育児教室、離乳食教室、子育て教室』で「はい」の割合が高くなっています。また、『③家庭教育に関する学級・講座』で「いいえ」の割合が高くなっています。



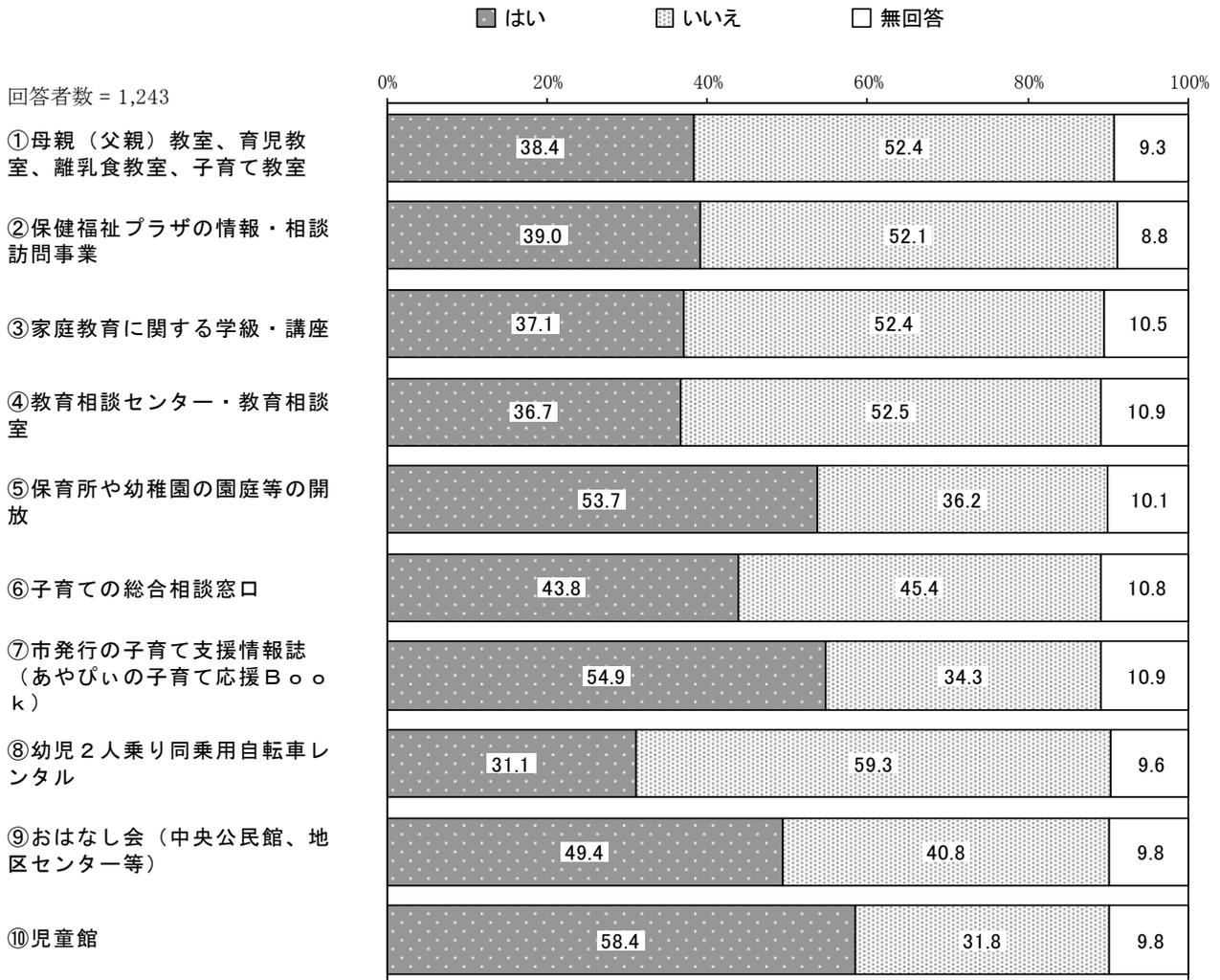
イ これまでに利用したことがある

『①母親（父親）教室、育児教室、離乳食教室、子育て教室』『⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放』で「はい」の割合が高くなっています。また、『④教育相談センター・教育相談室』『⑧幼児2人乗り同乗用自転車レンタル』で「いいえ」の割合が高くなっています。



ウ 今後利用したい

『⑩児童館』で「はい」の割合が高くなっています。また、『⑧幼児2人乗り同乗用自転車レンタル』で「いいえ」の割合が高くなっています。

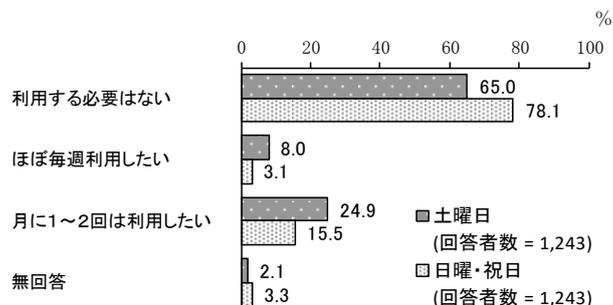


(7) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日では「利用する必要はない」の割合が65.0%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が24.9%となっています。

日曜・祝日では「利用する必要はない」の割合が78.1%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が15.5%となっています。



【子どもの年齢別（土曜日）】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、1歳で「利用する必要はない」の割合が、4歳で「月に1～2回は利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
0歳	121	66.9	10.7	20.7	1.7
1歳	242	73.1	5.0	20.7	1.2
2歳	225	64.4	9.8	24.4	1.3
3歳	230	65.2	6.1	25.2	3.5
4歳	218	56.9	8.7	31.2	3.2
5歳	195	63.6	9.7	26.2	0.5

【子どもの年齢別（日曜・祝日）】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、2歳、5歳で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。

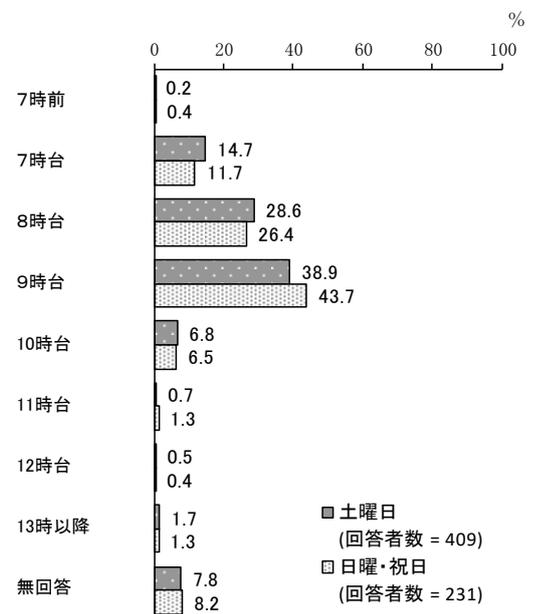
単位：％

区分	有効回答数 (件)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1〜2回は 利用したい	無回答
0歳	121	76.9	5.0	16.5	1.7
1歳	242	77.3	2.1	17.4	3.3
2歳	225	80.4	4.0	14.2	1.3
3歳	230	78.7	3.0	14.8	3.5
4歳	218	75.2	2.3	16.1	6.4
5歳	195	80.5	3.1	14.4	2.1

ア 希望利用開始時刻（土曜日・日曜・祝日）

土曜日では「9時台」の割合が38.9%と最も高く、次いで「8時台」の割合が28.6%、「7時台」の割合が14.7%となっています。

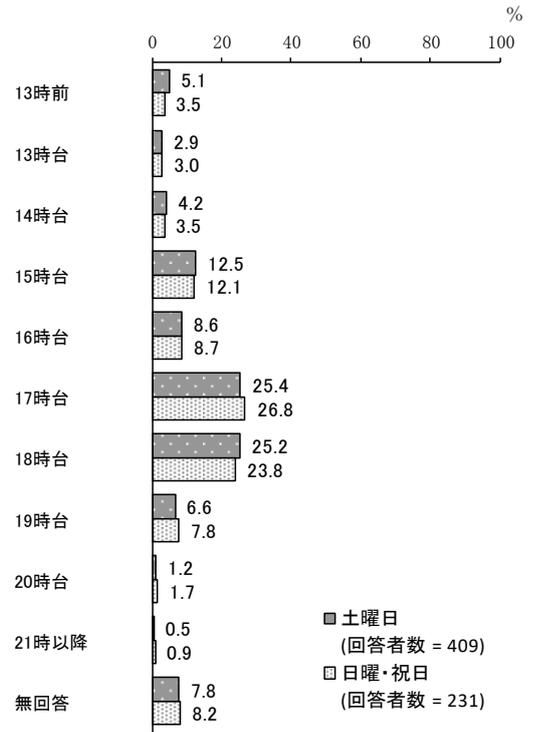
日曜・祝日では「9時台」の割合が43.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.4%、「7時台」の割合が11.7%となっています。



イ 希望利用終了時刻（土曜日・日曜・祝日）

土曜日では「17 時台」の割合が 25.4%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 25.2%、「15 時台」の割合が 12.5%となっています。

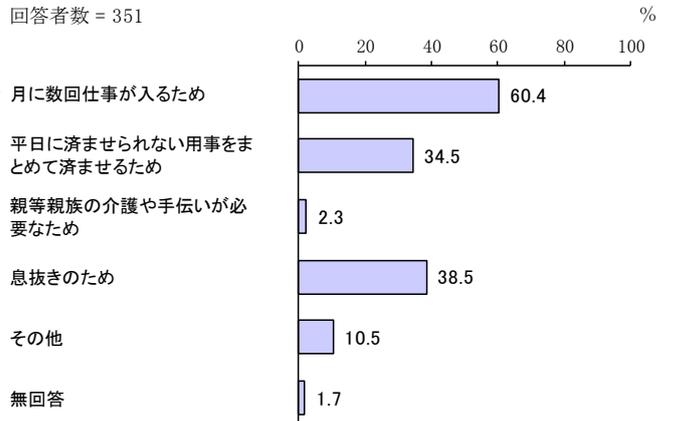
日曜・祝日では「17 時台」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 23.8%、「15 時台」の割合が 12.1%となっています。



問 21-1 問 21 で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

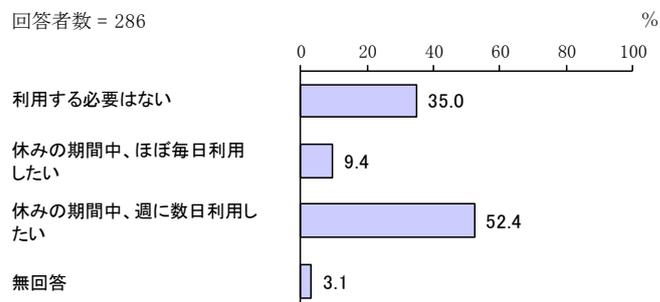
「月に数回仕事が入るため」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が 38.5%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が 34.5%となっています。

回答者数 = 351



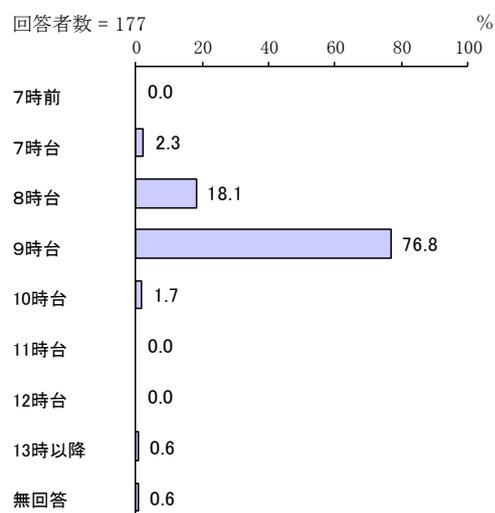
問 22 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が52.4%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が35.0%となっています。



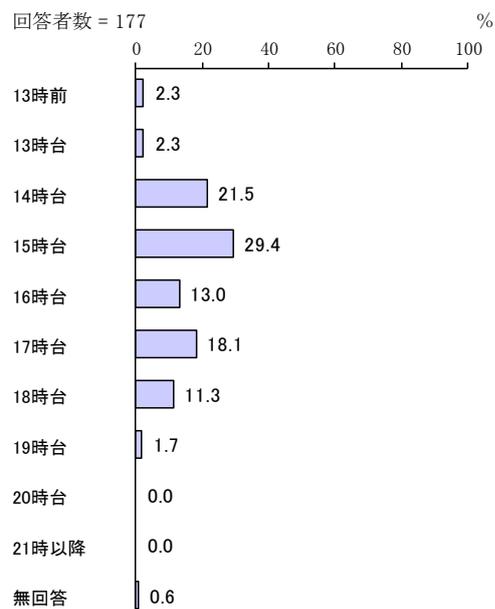
ア 希望利用開始時刻

「9時台」の割合が76.8%と最も高く、次いで「8時台」の割合が18.1%となっています。



イ 希望利用終了時刻

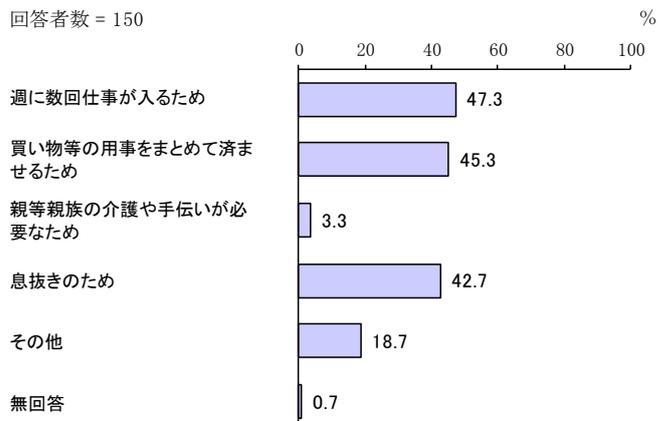
「15時台」の割合が29.4%と最も高く、次いで「14時台」の割合が21.5%、「17時台」の割合が18.1%となっています。



問 22-1 問 22 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「週に数回仕事が入るため」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が 45.3%、「息抜きのため」の割合が 42.7%となっています。

回答者数 = 150



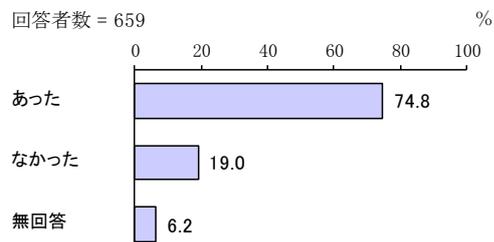
(8) 病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 23 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方 (問 16 で 1に○をつけた方) にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 24 に前進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が 74.8%、「なかった」の割合が 19.0%となっています。

回答者数 = 659



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳以上で「あった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
0歳	6	16.7	50.0	33.3
1歳	49	87.8	10.2	2.0
2歳	95	95.8	3.2	1.1
3歳	117	70.1	18.8	11.1
4歳	196	73.0	21.4	5.6
5歳	190	68.4	25.3	6.3

【母親の就労状況別】

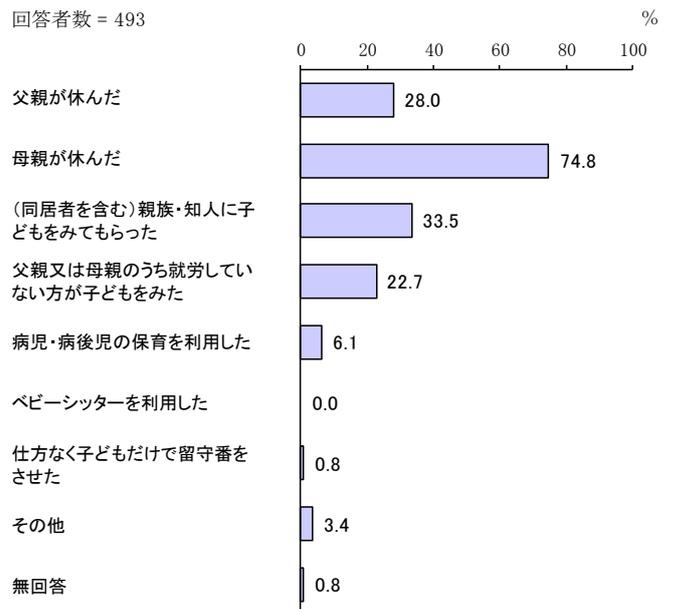
母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「あった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	228	90.4	5.3	4.4
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	75.0	16.7	8.3
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	226	73.9	20.8	5.3
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	6	83.3	16.7	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	169	55.6	35.5	8.9
これまで就労したことがない	15	66.7	20.0	13.3

問 23- 1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

「母親が休んだ」の割合が74.8%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が33.5%、「父親が休んだ」の割合が28.0%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳、2歳で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	知人に子どもをみてもらった (同居者を含む)親族・	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
0歳	1	—	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—
1歳	43	32.6	97.7	34.9	2.3	2.3	—	—	2.3	—
2歳	91	46.2	95.6	39.6	1.1	8.8	—	—	6.6	—
3歳	82	31.7	80.5	40.2	17.1	14.6	—	—	4.9	1.2
4歳	143	28.0	59.4	28.7	36.4	2.8	—	1.4	1.4	—
5歳	130	11.5	66.2	30.0	33.1	3.8	—	0.8	2.3	2.3

【母親の就労状況別】

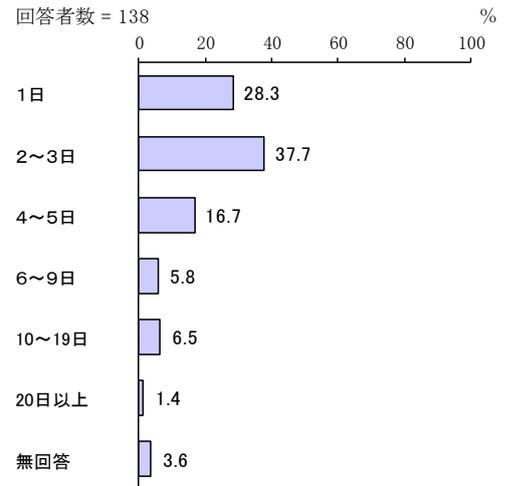
母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	知人に子どもをみてもらった (同居者を含む)親族・	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	206	43.2	93.2	51.0	1.9	11.7	—	0.5	4.4	—
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	9	55.6	77.8	55.6	11.1	—	—	—	11.1	—
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	167	18.0	88.0	26.3	14.4	3.6	—	1.2	3.0	0.6
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5	20.0	100.0	20.0	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	94	11.7	16.0	10.6	80.9	—	—	—	2.1	2.1
これまで就労したことがない	10	—	20.0	—	70.0	—	—	10.0	—	10.0

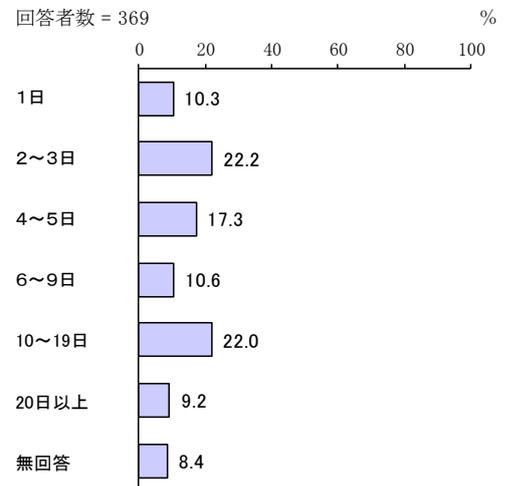
ア 父親が休んだ時の1年間の対処方法別日数

「2～3日」の割合が37.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が28.3%、「4～5日」の割合が16.7%となっています。



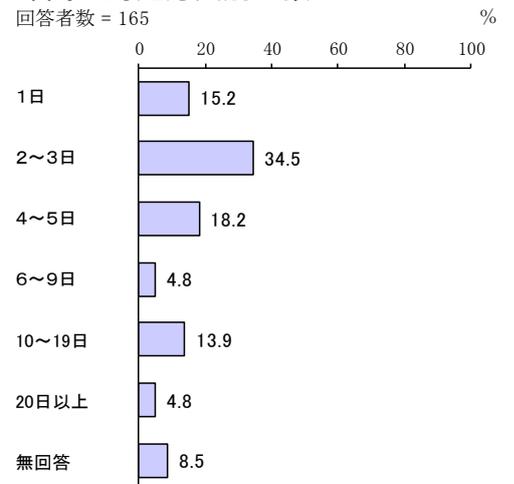
イ 母親が休んだ時の1年間の対処方法別日数

「2～3日」の割合が22.2%と最も高く、次いで「10～19日」の割合が22.0%、「4～5日」の割合が17.3%となっています。



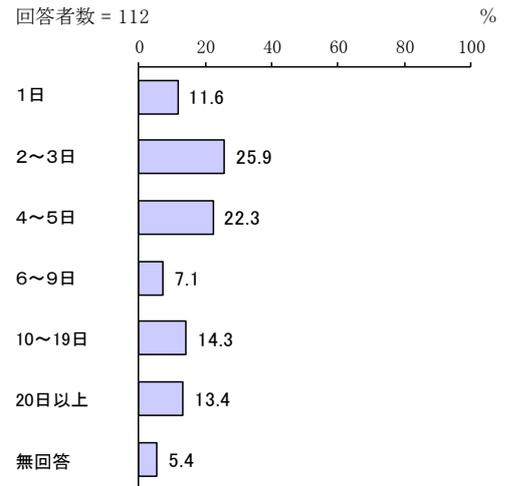
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった時の1年間の対処方法別日数

「2～3日」の割合が34.5%と最も高く、次いで「4～5日」の割合が18.2%、「1日」の割合が15.2%となっています。



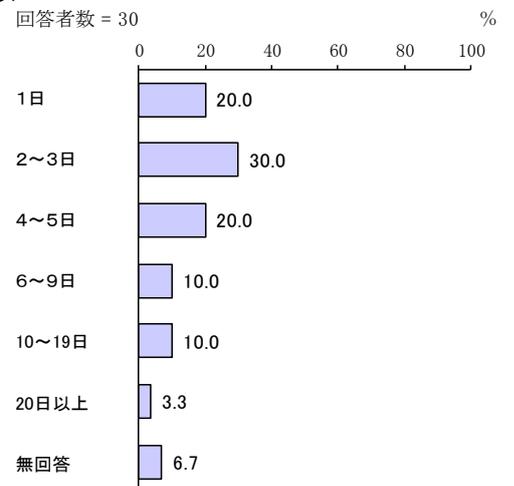
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた時の1年間の対処方法別日数

「2～3日」の割合が25.9%と最も高く、次いで「4～5日」の割合が22.3%、「10～19日」の割合が14.3%となっています。



オ 病児・病後児の保育を利用した時の1年間の対処方法別日数

「2～3日」の割合が30.0%と最も高く、次いで「1日」、「4～5日」の割合が20.0%となっています。



カ ベビーシッターを利用した時の1年間の対処方法別日数

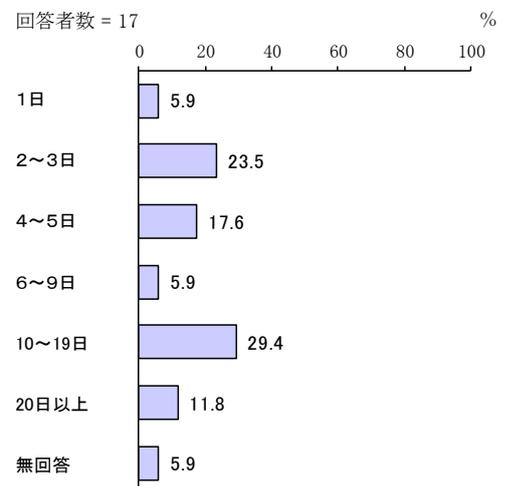
有効回答がありませんでした。

キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた時の1年間の対処方法別日数

「2～3日」が3件となっています。「1日」が1件となっています。

ク その他の時の1年間の対処方法別日数

「10～19日」の割合が29.4%と最も高く、次いで「2～3日」の割合が23.5%、「4～5日」の割合が17.6%となっています。



問 23-2 問 23-1で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

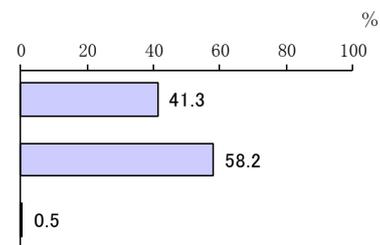
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が41.3%、「利用したいとは思わない」の割合が58.2%となっています。

回答者数 = 380

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

利用したいとは思わない

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、4歳以上に比べ、3歳以下で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
0歳	1	—	100.0	—
1歳	42	50.0	50.0	—
2歳	87	52.9	47.1	—
3歳	67	47.8	50.7	1.5
4歳	92	25.0	73.9	1.1
5歳	89	38.2	61.8	—

【母親の就労状況別】

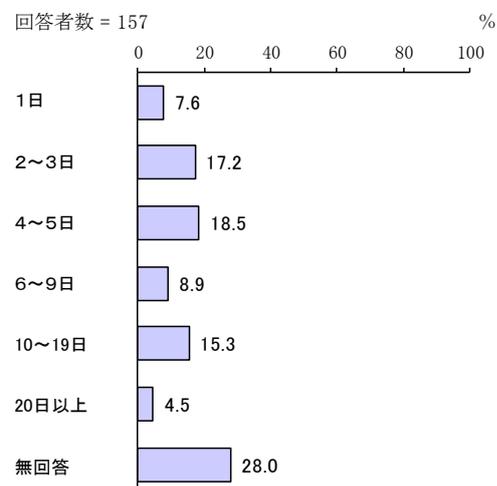
母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	できれば病児・病後児 保育施設等を利用した い	利用したいとは思 わない	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	194	54.1	45.4	0.5
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	7	14.3	85.7	—
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	148	28.4	70.9	0.7
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5	60.0	40.0	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	22	18.2	81.8	—
これまで就労したことがない	2	—	100.0	—

病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「4～5日」の割合が18.5%と最も高く、次いで「2～3日」の割合が17.2%、「10～19日」の割合が15.3%となっています。



問 23-3 問 23-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 83.4%と最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 56.7%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が 10.2%となっています。

回答者数 = 157

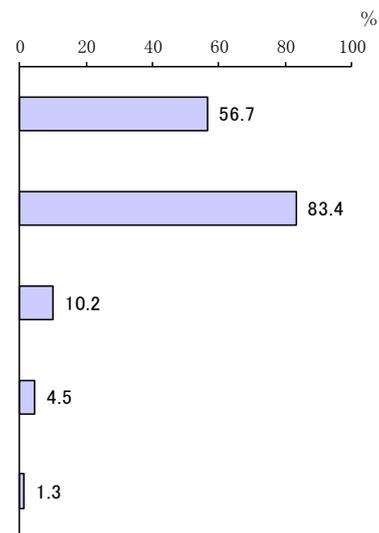
他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業

小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）

その他

無回答



問 23-4 問 23-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が 59.3%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」の割合が 56.1%、「利用料がかかる・高い」の割合が 31.2%となっています。

回答者数 = 221

病児・病後児を他人に看てもらうのは不安

地域の事業の質に不安がある

地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよい

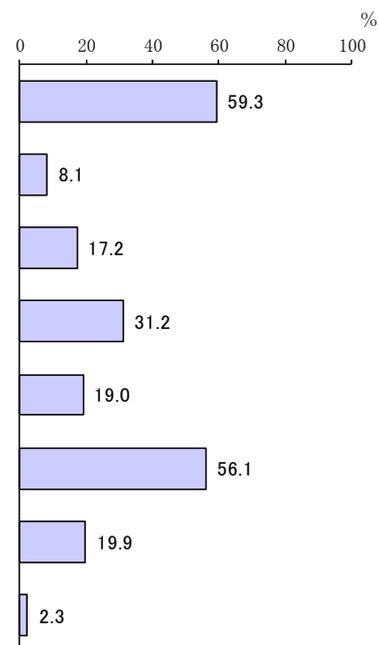
利用料がかかる・高い

利用料がわからない

親が仕事を休んで対応する

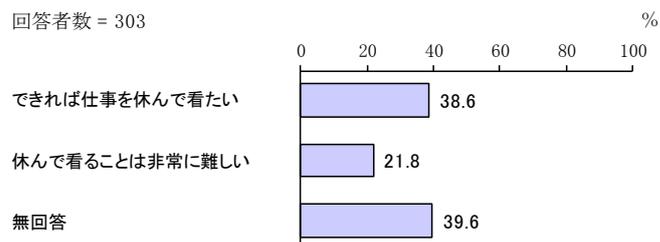
その他

無回答



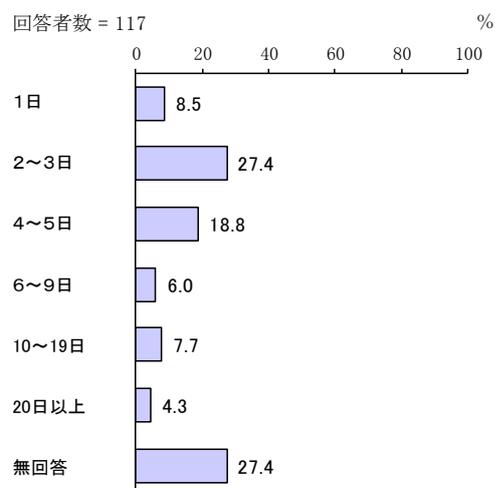
問 23-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」の割合が38.6%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が21.8%となっています。



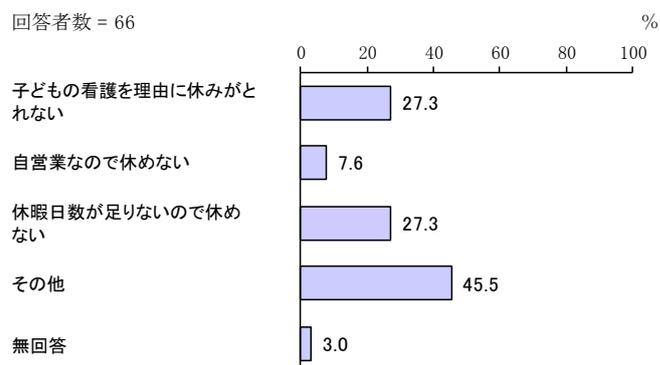
仕事を休んで看たい日数

「2～3日」の割合が27.4%と最も高く、次いで「4～5日」の割合が18.8%となっています。



問 23-6 問 23-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」、「休暇日数が足りないので休めない」の割合が27.3%と最も高くなっています。

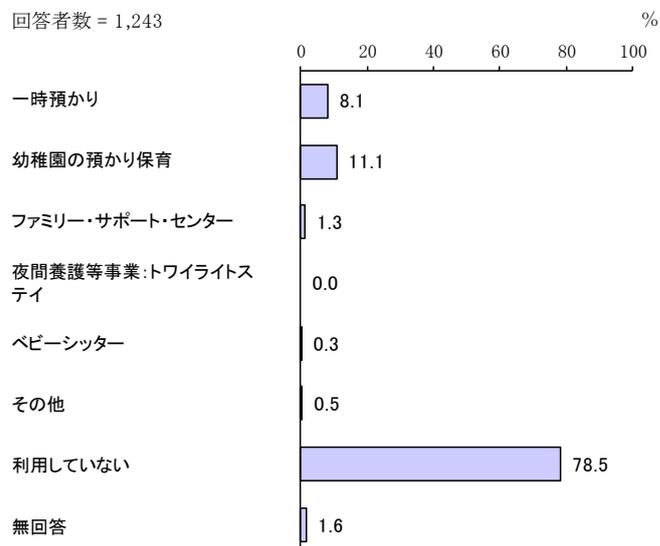


(9) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。なお、事業によっては、綾瀬市で実施されていないものもあります。

「利用していない」の割合が78.5%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」の割合が11.1%となっています。

回答者数 = 1,243



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳で「利用していない」の割合が、4歳以上で「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業:トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
0歳	121	2.5	0.8	1.7	—	—	0.8	94.2	1.7
1歳	242	8.3	0.4	2.1	—	0.8	—	87.6	2.1
2歳	225	11.6	—	2.2	—	—	—	86.7	0.4
3歳	230	12.6	1.3	0.4	—	—	0.9	82.6	2.2
4歳	218	6.0	27.1	0.5	—	0.9	0.5	65.6	2.3
5歳	195	4.6	35.4	0.5	—	—	0.5	60.5	—

【母親の就労状況別】

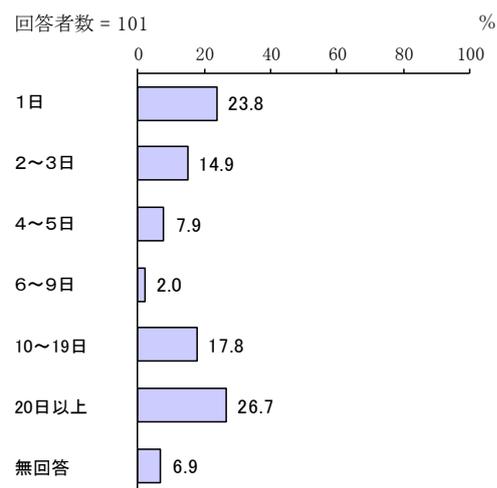
母親の就労状況別でみると、他に比べ、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「幼稚園の預かり保育」の割合が、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」で「一時預かり」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	一時預かり	幼稚園の預かり保 育	ファミリ ー・サポ ー・セン ター	夜間養護等事業…ト ワイルド ステイ	ベビ ーシ ッター	その他	利用 して ない	無回 答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	234	4.7	0.9	2.6	—	0.4	—	91.9	0.4
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	107	8.4	—	1.9	—	—	—	88.8	0.9
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	268	10.4	26.5	1.1	—	—	1.1	62.3	1.5
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	20.7	—	3.4	—	3.4	3.4	69.0	3.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	553	8.1	10.7	0.7	—	0.4	0.4	79.6	1.4
これまで就労したことがない	42	4.8	14.3	—	—	—	—	78.6	2.4

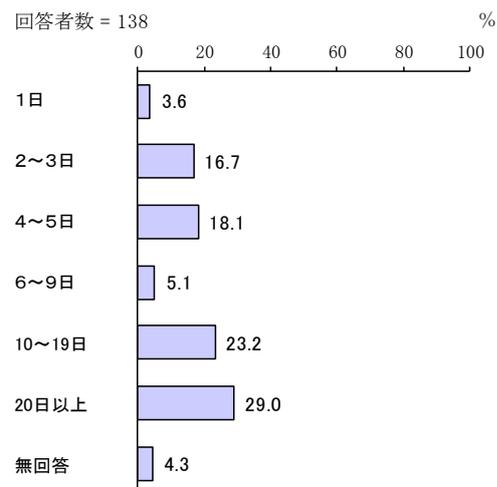
ア 一時預かりの利用している事業別年間日数

「20日以上」の割合が26.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.8%、「10～19日」の割合が17.8%となっています。



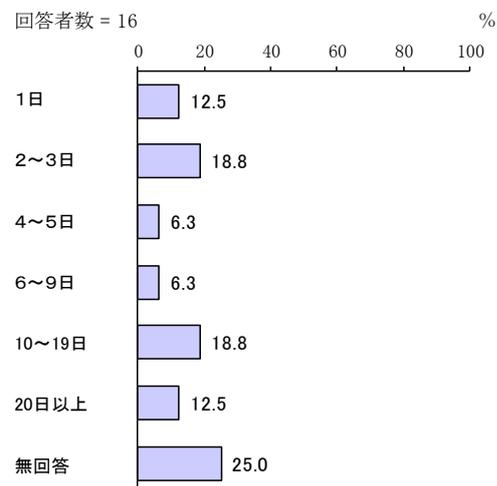
イ 幼稚園の預かり保育の利用している事業別年間日数

「20日以上」の割合が29.0%と最も高く、次いで「10～19日」の割合が23.2%、「4～5日」の割合が18.1%となっています。



ウ ファミリー・サポート・センターの利用している事業別年間日数

「2～3日」、「10～19日」の割合が18.8%と最も高く、次いで「1日」、「20日以上」の割合が12.5%となっています。



エ 夜間養護等事業：トワイライトステイの利用している事業別年間日数

有効回答がありませんでした。

オ ベビーシッターの利用している事業別年間日数

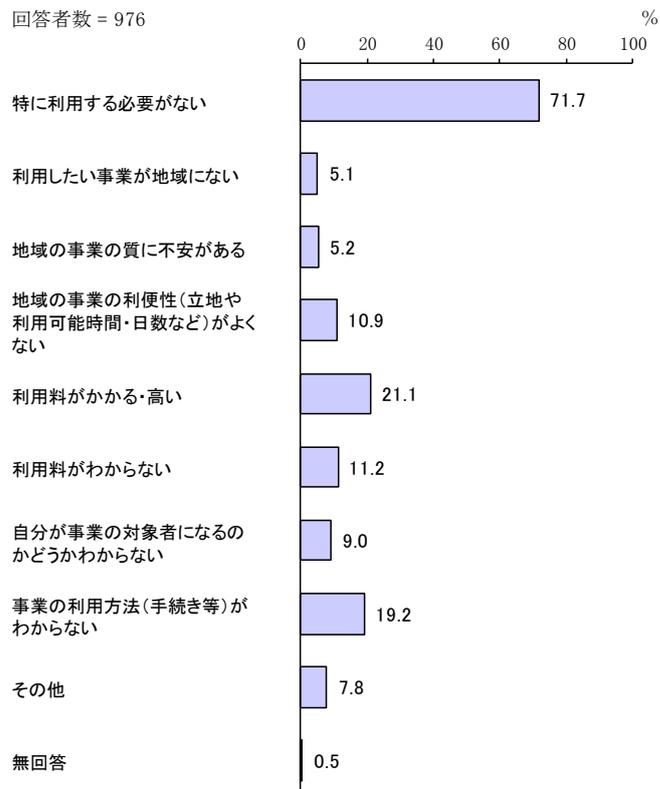
「1日」、「2～3日」、「10～19日」が1件となっています。

カ その他の利用している事業別年間日数

「20日以上」が2件となっています。「2～3日」、「4～5日」、「10～19日」が1件となっています。

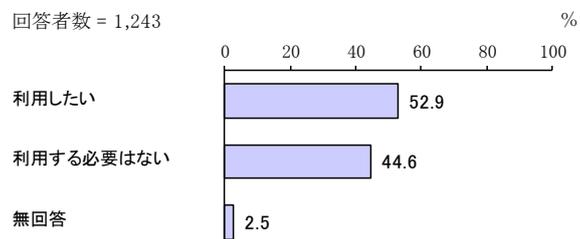
問 24-1 問 24 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 71.7%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が 21.1%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」の割合が 19.2%となっています。



問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 52.9%、「利用する必要はない」の割合が 44.6%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、2歳で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

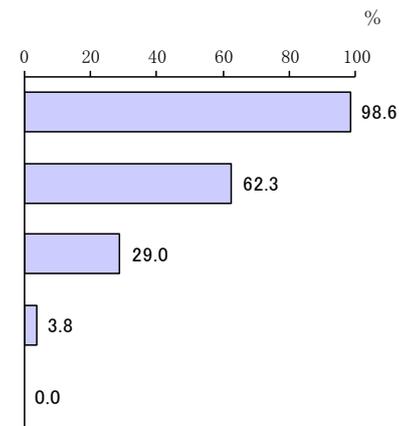
区分	有効回答数 (件)	利用したい	利用する必要はな い	無回答
0歳	121	45.5	49.6	5.0
1歳	242	49.2	49.2	1.7
2歳	225	60.4	39.1	0.4
3歳	230	50.4	47.4	2.2
4歳	218	56.0	40.4	3.7
5歳	195	53.8	44.1	2.1

ア 利用したい目的

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が98.6%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が62.3%、「不定期の就労」の割合が29.0%となっています。

回答者数 = 658

私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等
不定期の就労
その他
無回答

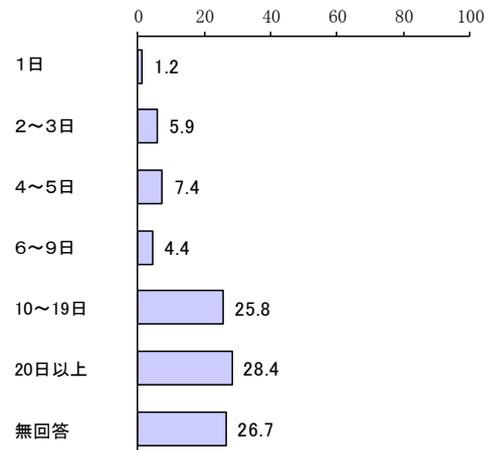


イ 利用したい日数

（ア）合計日数

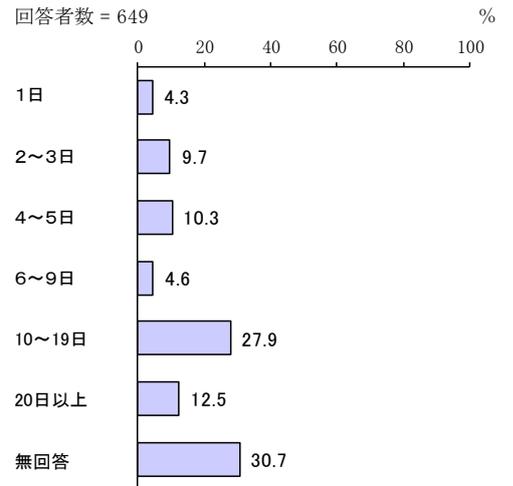
「20日以上」の割合が28.4%と最も高く、次いで「10～19日」の割合が25.8%となっています。

回答者数 = 658



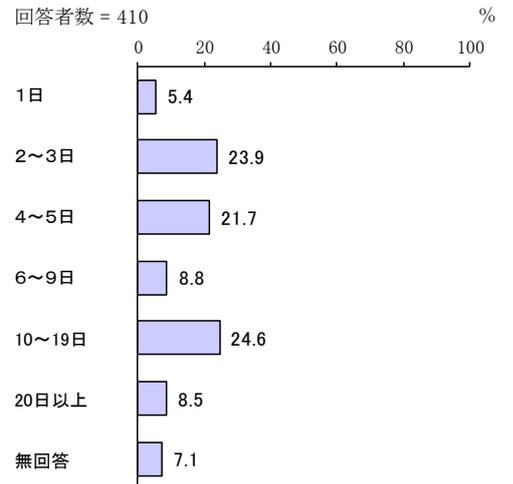
(イ) 私用、リフレッシュ目的

「10～19日」の割合が27.9%と最も高く、次いで「20日以上」の割合が12.5%、「4～5日」の割合が10.3%となっています。



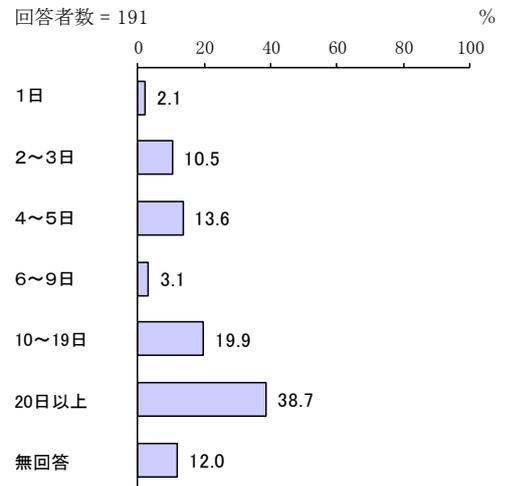
(ウ) 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「10～19日」の割合が24.6%と最も高く、次いで「2～3日」の割合が23.9%、「4～5日」の割合が21.7%となっています。



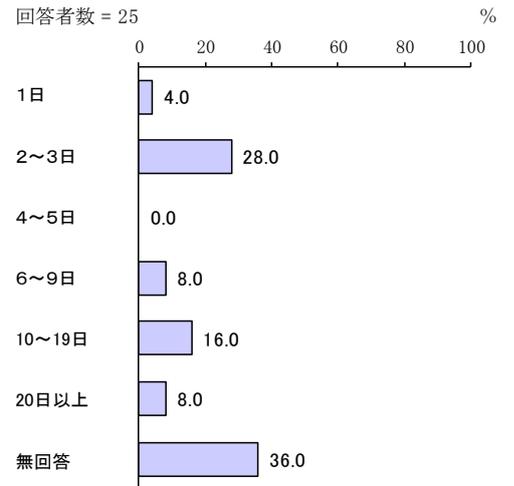
(エ) 不定期の就労

「20日以上」の割合が38.7%と最も高く、次いで「10～19日」の割合が19.9%、「4～5日」の割合が13.6%となっています。



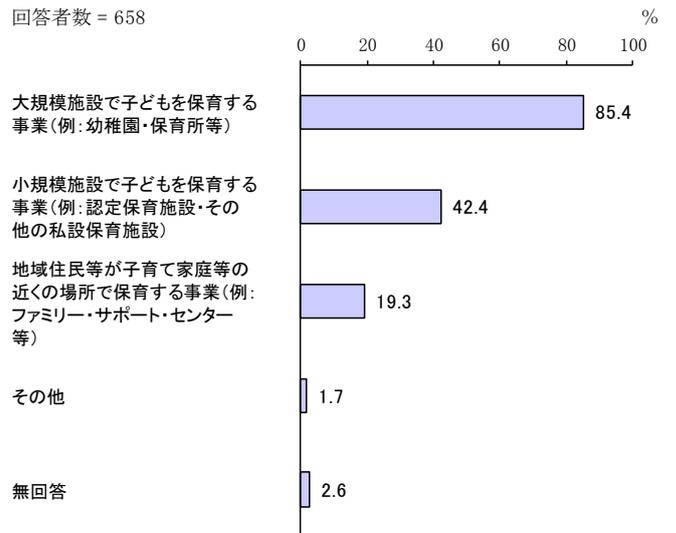
(オ) その他

「2～3日」の割合が28.0%と最も高く、次いで「10～19日」の割合が16.0%となっています。



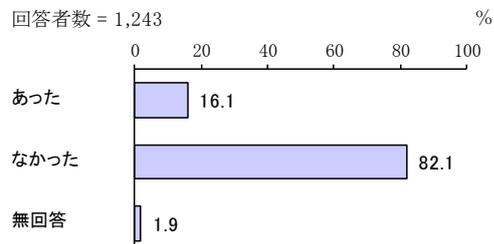
問 25-1 問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。
 問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）」の割合が85.4%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業（例：認定保育施設・その他の私設保育施設）」の割合が42.4%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が19.3%となっています。



問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんでしたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が16.1%、「なかった」の割合が82.1%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「なかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	あ っ た	な か っ た	無 回 答
0歳	121	8.3	89.3	2.5
1歳	242	16.5	81.8	1.7
2歳	225	15.6	84.4	—
3歳	230	17.8	79.1	3.0
4歳	218	16.1	81.7	2.3
5歳	195	18.5	81.0	0.5

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」で「なかった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	あつた	なかつた	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	234	20.1	79.1	0.9
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	107	15.0	85.0	—
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	268	19.8	78.0	2.2
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	13.8	79.3	6.9
以前は就労していたが、現在は就労していない	553	12.8	85.5	1.6
これまで就労したことがない	42	16.7	81.0	2.4

ア 対処方法

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が88.5%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が17.0%となっています。

回答者数 = 200

(同居者を含む)親族・知人にみてもらった

短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)

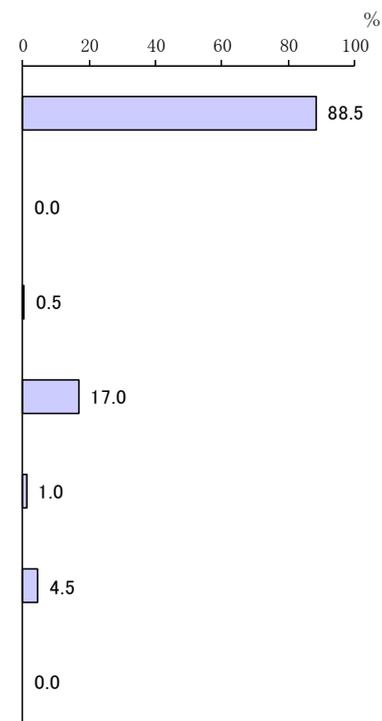
イ以外の保育事業(認定保育施設・その他の私設保育施設、ベビーシッター等)を利用した

仕方なく子どもを同行させた

仕方なく子どもだけで留守番をさせた

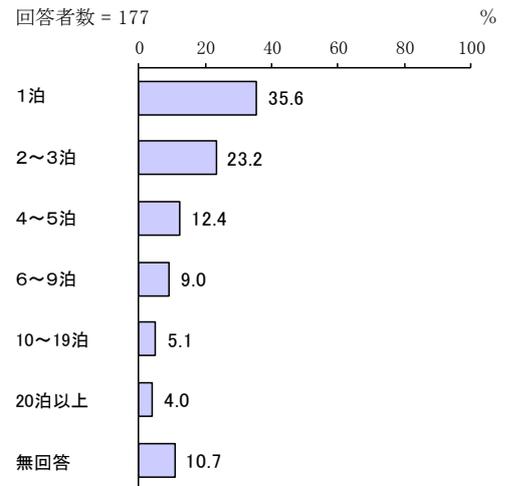
その他

無回答



イ 対処日数

(ア) (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった
「1泊」の割合が35.6%と最も高く、次いで
「2～3泊」の割合が23.2%、「4～5泊」の割
合が12.4%となっています。

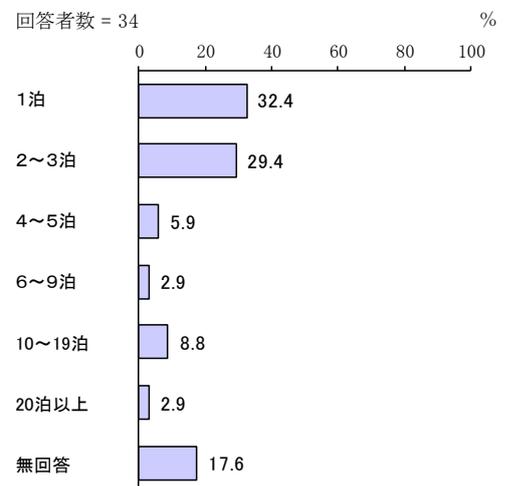


(イ) 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した
有効回答がありませんでした。

(ウ) 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) 以外の保育事業 (認定保育施設・その他の
私設保育施設、ベビーシッター等) を利用した
「10～19泊」が1件となっています。

(エ) 仕方なく子どもを同行させた

「1泊」の割合が32.4%と最も高く、次いで
「2～3泊」の割合が29.4%となっています。



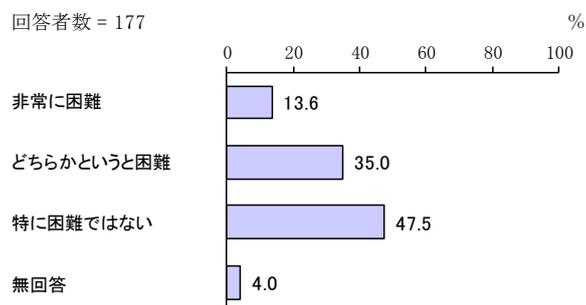
(オ) 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数
「1泊」が1件となっています。

(カ) その他の日数

「1泊」が4件となっています。「2～3泊」、「20泊以上」が1件となっています。

問 26-1 問 26 で「1. あった ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「どちらかというと困難」の割合が 35.0%、「非常に困難」の割合が 13.6%となっています。

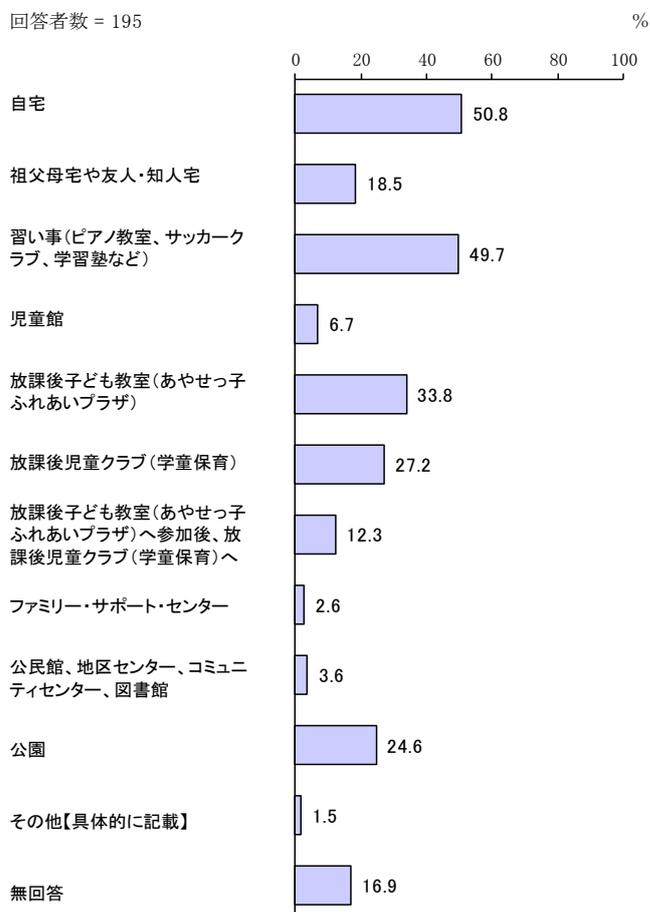


(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について(子どもが5歳以上の方のみ)

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)になった時、また、高学年(4~6年生)になった時、それぞれどのような場所で放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」(学童保育)の場合には、利用を希望する時間も()内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

ア 低学年(1~3年生)

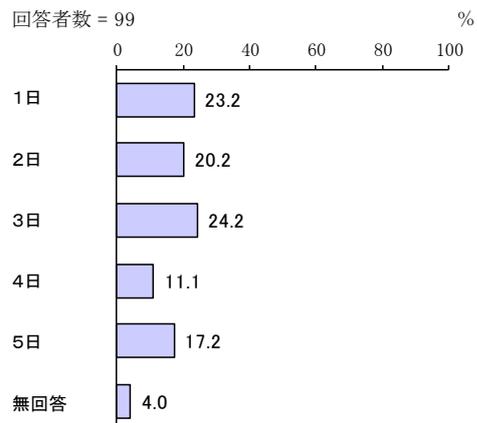
「自宅」の割合が 50.8%と最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が 49.7%、「放課後子ども教室(あやせっ子ふれあいプラザ)」の割合が 33.8%となっています。



週あたりの日数

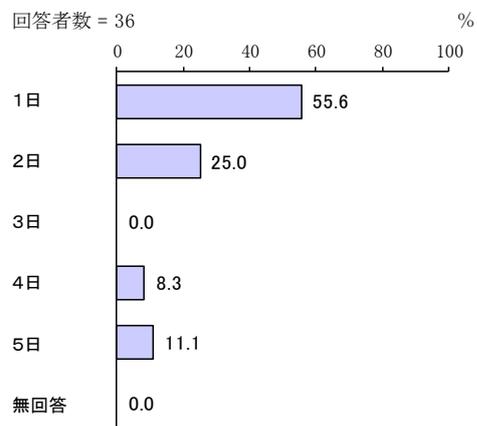
(ア) 自宅

「3日」の割合が24.2%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.2%、「2日」の割合が20.2%となっています。



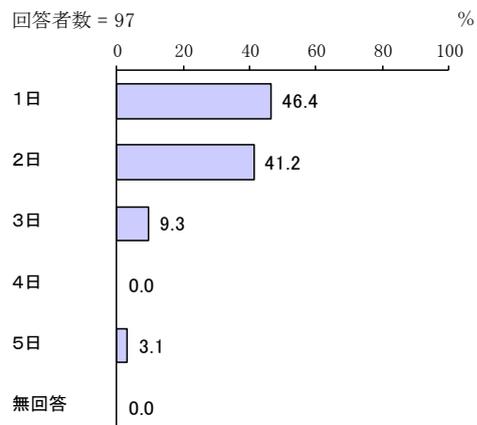
(イ) 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が55.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.0%、「5日」の割合が11.1%となっています。



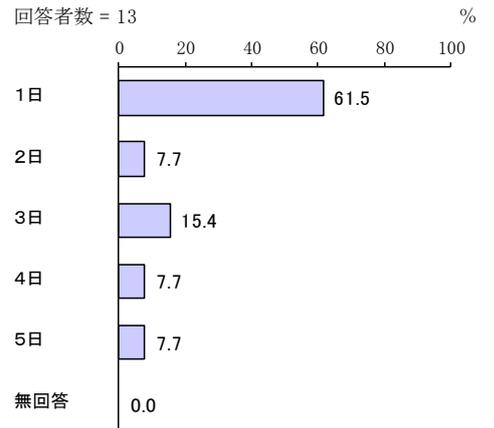
(ウ) 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「1日」の割合が46.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が41.2%となっています。



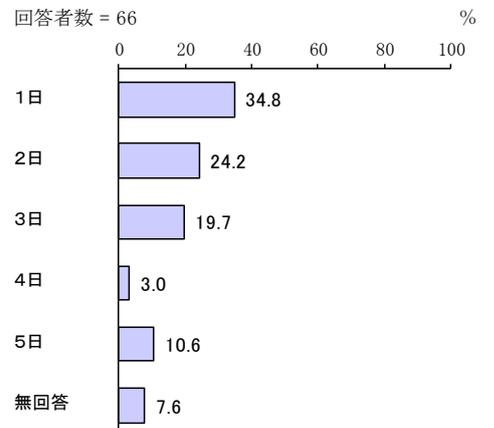
(エ) 児童館

「1日」の割合が61.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.4%となっています。



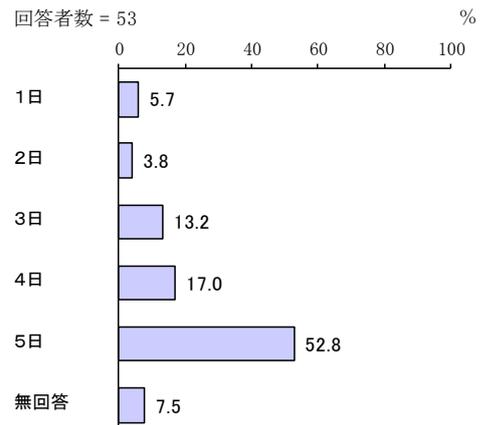
(オ) 放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）

「1日」の割合が34.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が24.2%、「3日」の割合が19.7%となっています。



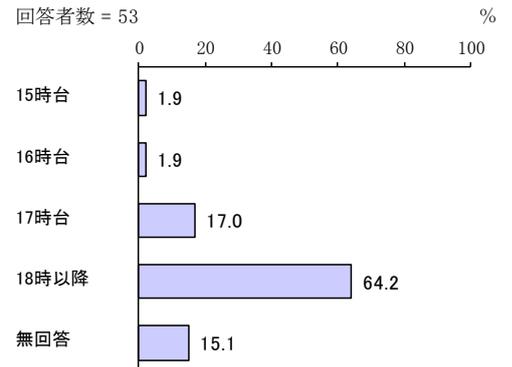
(カ) 放課後児童クラブ（学童保育）

「5日」の割合が52.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が17.0%、「3日」の割合が13.2%となっています。



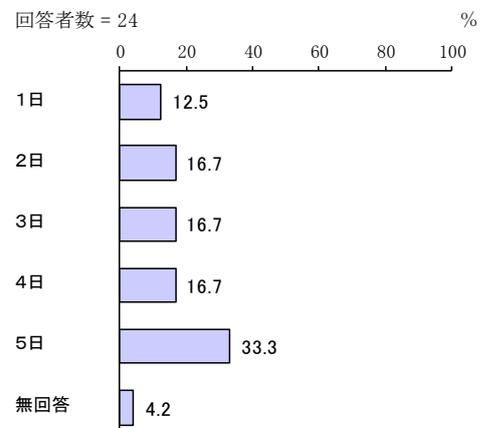
(キ) 放課後児童クラブ（学童保育） 希望利用終了時刻

「18 時以降」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 17.0%となっています。



(ク) 放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）へ参加後、放課後児童クラブ（学童保育）へ

「5日」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「2日」、「3日」、「4日」の割合が 16.7%となっています。



(ケ) ファミリー・サポート・センター

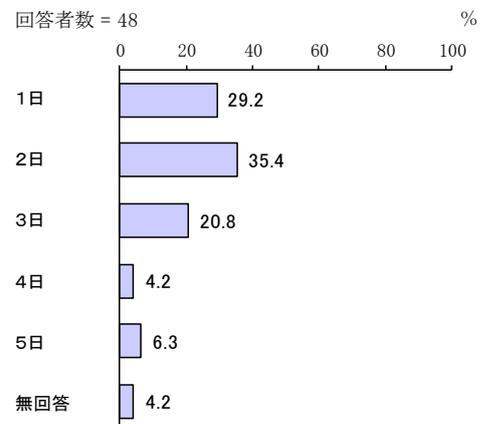
「1日」が3件となっています。「3日」が1件となっています。

(コ) 公民館、地区センター、コミュニティセンター、図書館

「1日」が6件となっています。「5日」が1件となっています。

(サ) 公園

「2日」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「1日」の割合が 29.2%、「3日」の割合が 20.8%となっています。

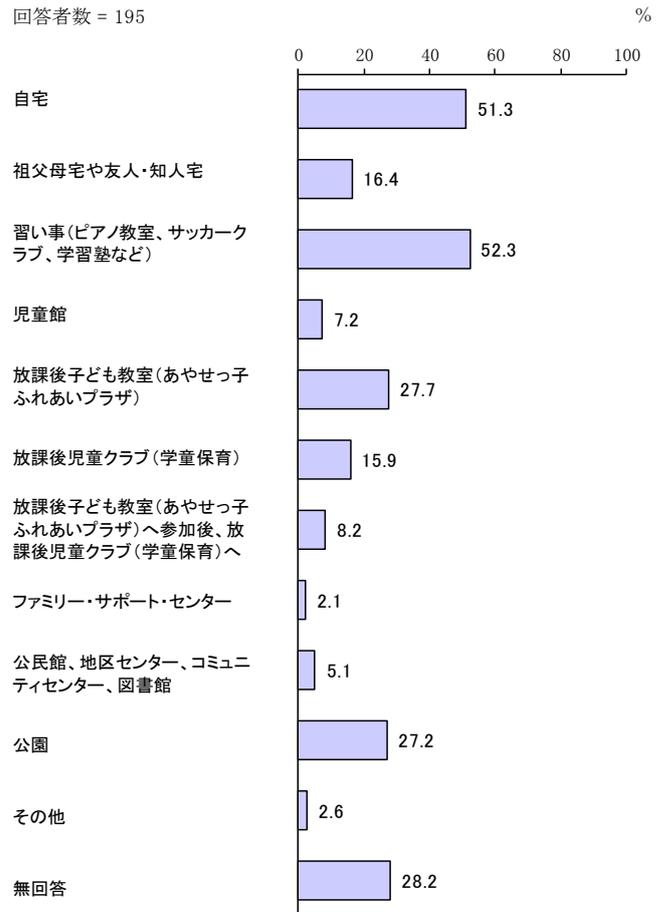


(シ) その他

「3日」、「5日」が1件となっています。

イ 高学年（4～6年生）

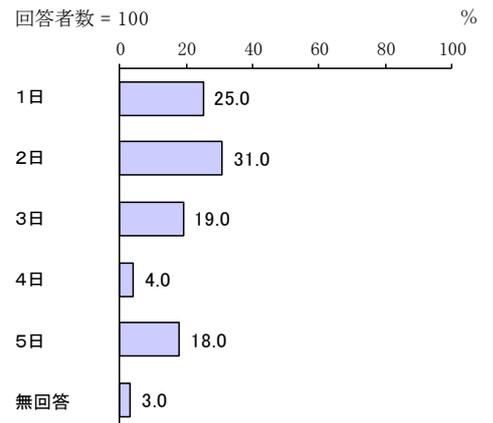
「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が52.3%と最も高く、次いで「自宅」の割合が51.3%、「放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）」の割合が27.7%となっています。



週あたりの日数

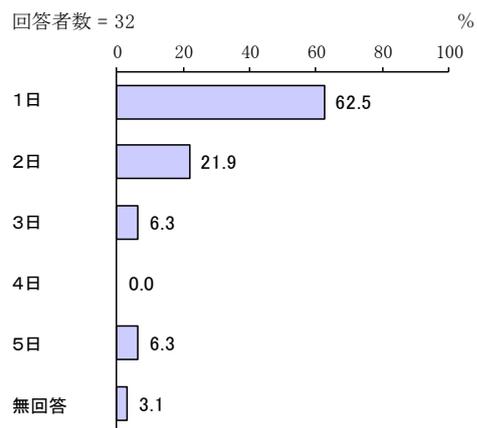
(ア) 自宅

「2日」の割合が31.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が25.0%、「3日」の割合が19.0%となっています。



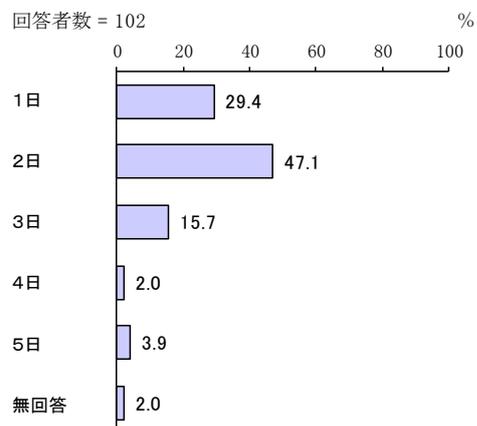
(イ) 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が62.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.9%となっています。



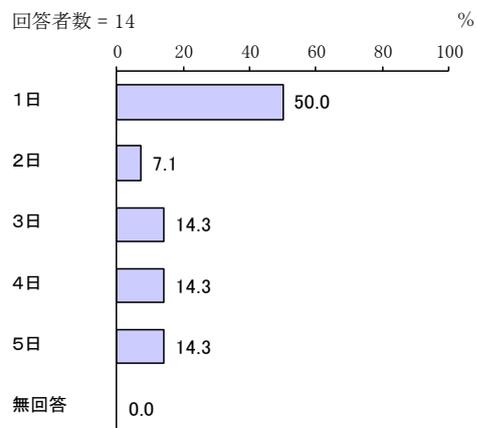
(ウ) 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」の割合が47.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が29.4%、「3日」の割合が15.7%となっています。



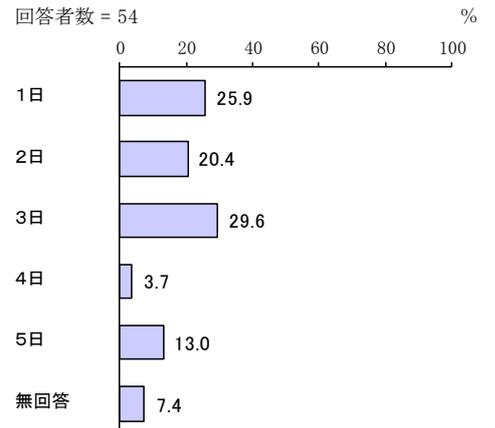
(エ) 児童館

「1日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「3日」、「4日」、「5日」の割合が14.3%となっています。



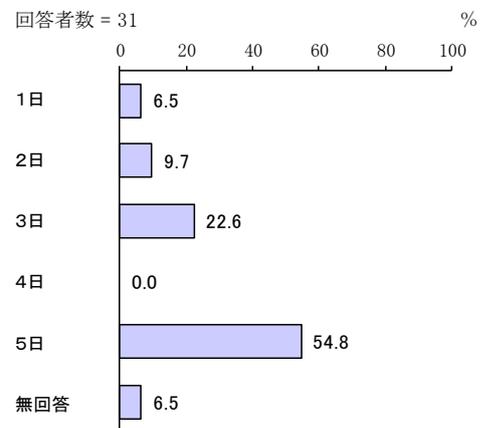
(オ) 放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）

「3日」の割合が29.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が25.9%、「2日」の割合が20.4%となっています。



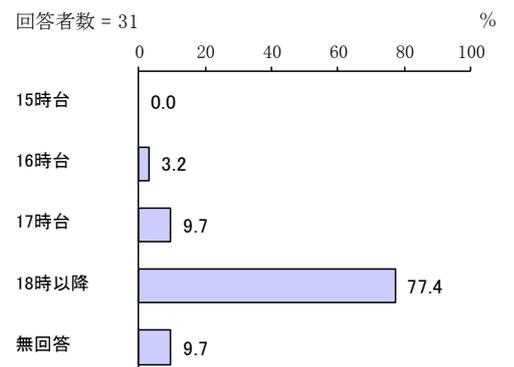
(カ) 放課後児童クラブ（学童保育）

「5日」の割合が54.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が22.6%となっています。



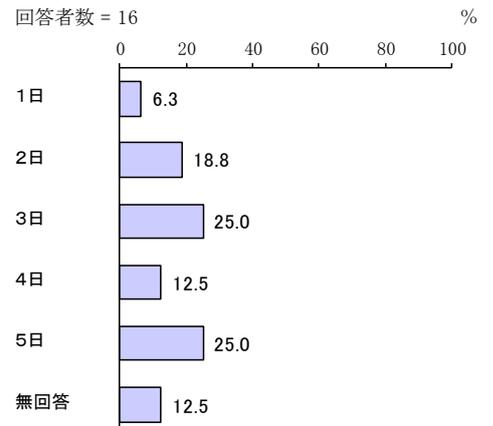
(キ) 放課後児童クラブ（学童保育） 希望利用終了時刻

「18時以降」の割合が77.4%と最も高くなっています。



(ク) 放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）へ参加後、
放課後児童クラブ（学童保育）へ

「3日」、「5日」の割合が25.0%と最も高く、
次いで「2日」の割合が18.8%となっています。

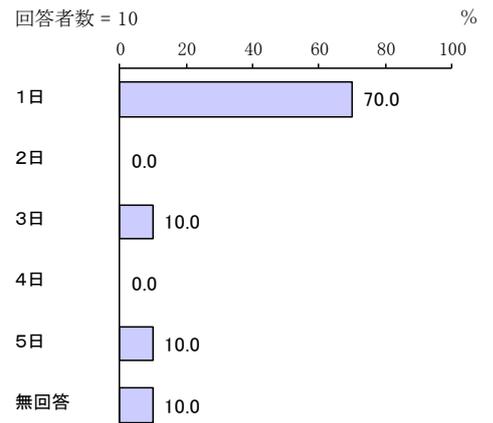


(ケ) ファミリー・サポート・センター

「1日」が2件となっています。「3日」が1件となっています。

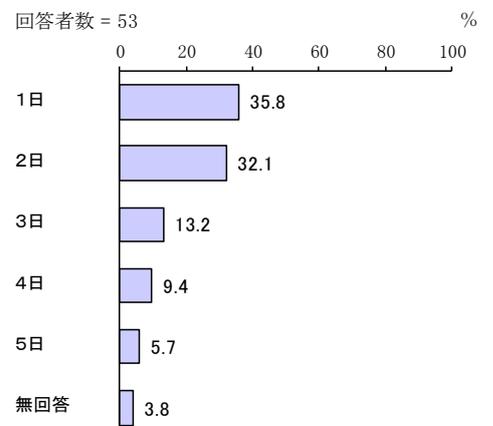
(コ) 公民館、地区センター、コミュニティセンター、図書館

「1日」の割合が70.0%と最も高く、次いで
「3日」、「5日」の割合が10.0%となっています。



(サ) 公園

「1日」の割合が35.8%と最も高く、次いで
「2日」の割合が32.1%、「3日」の割合が13.2%
となっています。



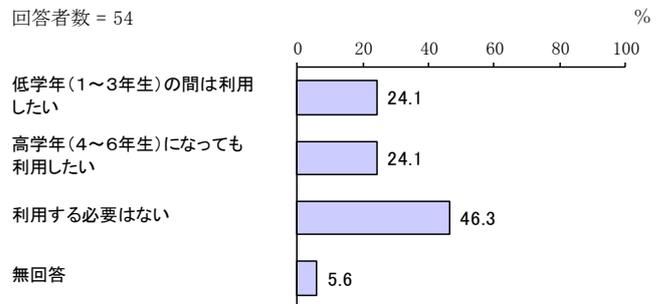
(シ) その他

「5日」が2件となっています。「3日」が1件となっています。

問 28 問 27 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、「土曜日」と「日曜日・祝日」に放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように 24 時間制でご記入ください。

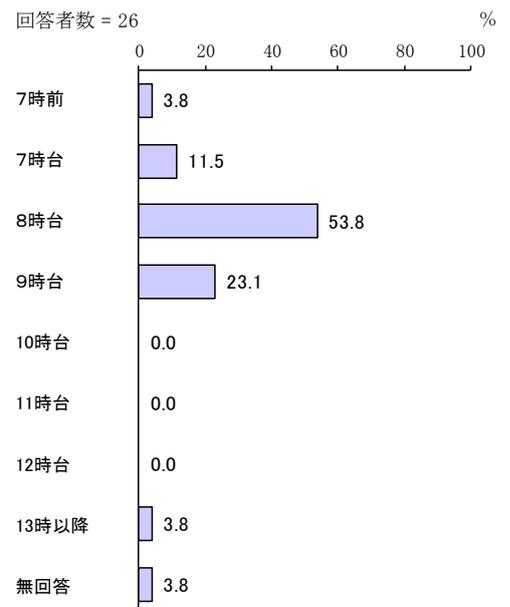
ア 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 24.1%となっています。



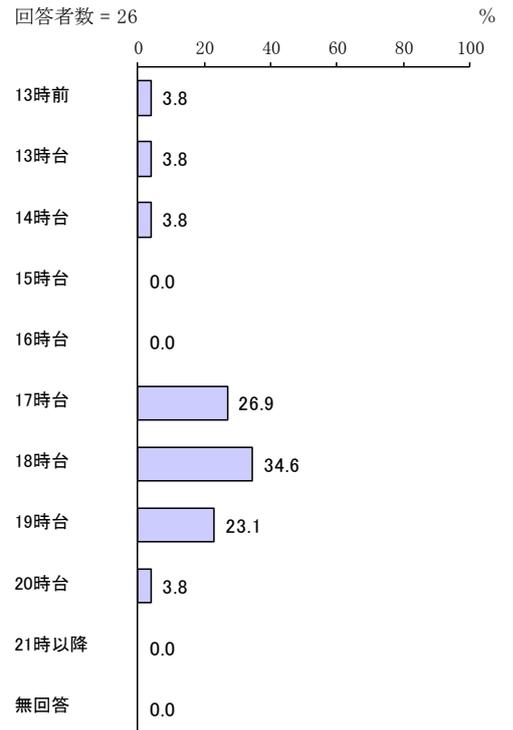
(ア) 希望利用開始時刻

「8時台」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が 23.1%、「7時台」の割合が 11.5%となっています。



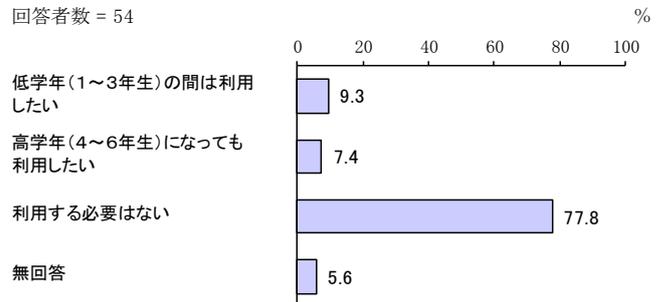
(イ) 希望利用終了時刻

「18 時台」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 26.9%、「19 時台」の割合が 23.1%となっています。



イ 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が 77.8%と最も高くなっています。



(ア) 希望利用開始時刻

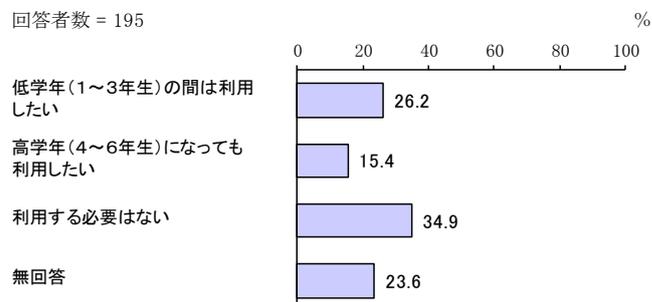
「9 時台」が 4 件となっています。「7 時台」が 2 件、「7 時前」、「8 時台」が 1 件となっています。

(イ) 希望利用終了時刻

「18 時台」が 4 件となっています。「19 時台」が 2 件、「17 時台」、「20 時台」が 1 件となっています。

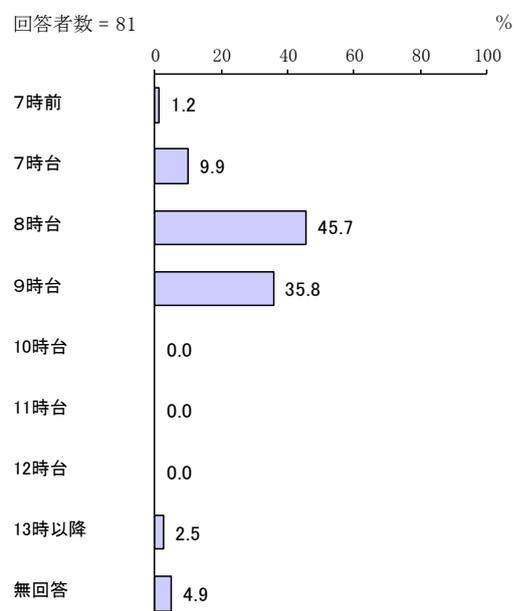
問 29 宛名のお子さんについて、お子さんが夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に（例）9 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

「利用する必要はない」の割合が 34.9% と最も高く、次いで「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」の割合が 26.2%、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」の割合が 15.4% となっています。



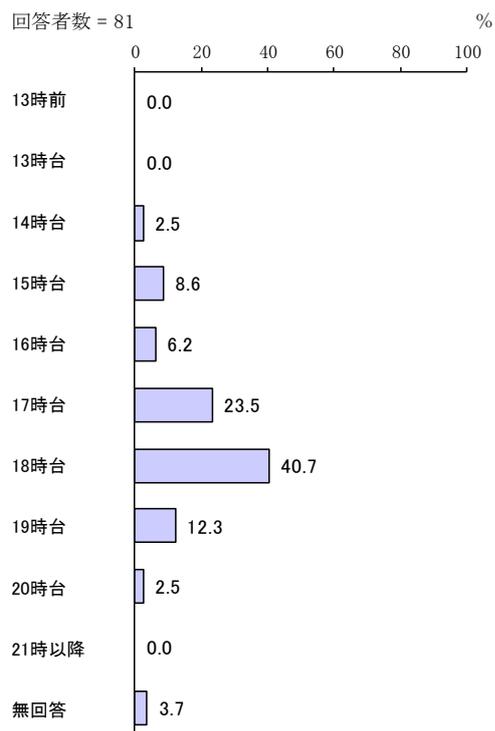
ア 希望利用開始時刻

「8 時台」の割合が 45.7% と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 35.8% となっています。



イ 希望利用終了時刻

「18 時台」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 23.5%、「19 時台」の割合が 12.3%となっています。

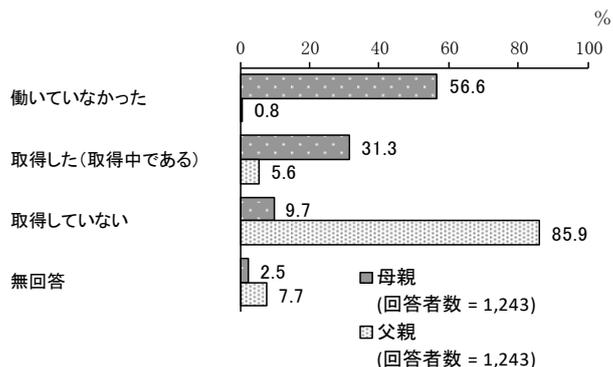


(11) 職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する () 内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親では「働いていなかった」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」の割合が 31.3%となっています。

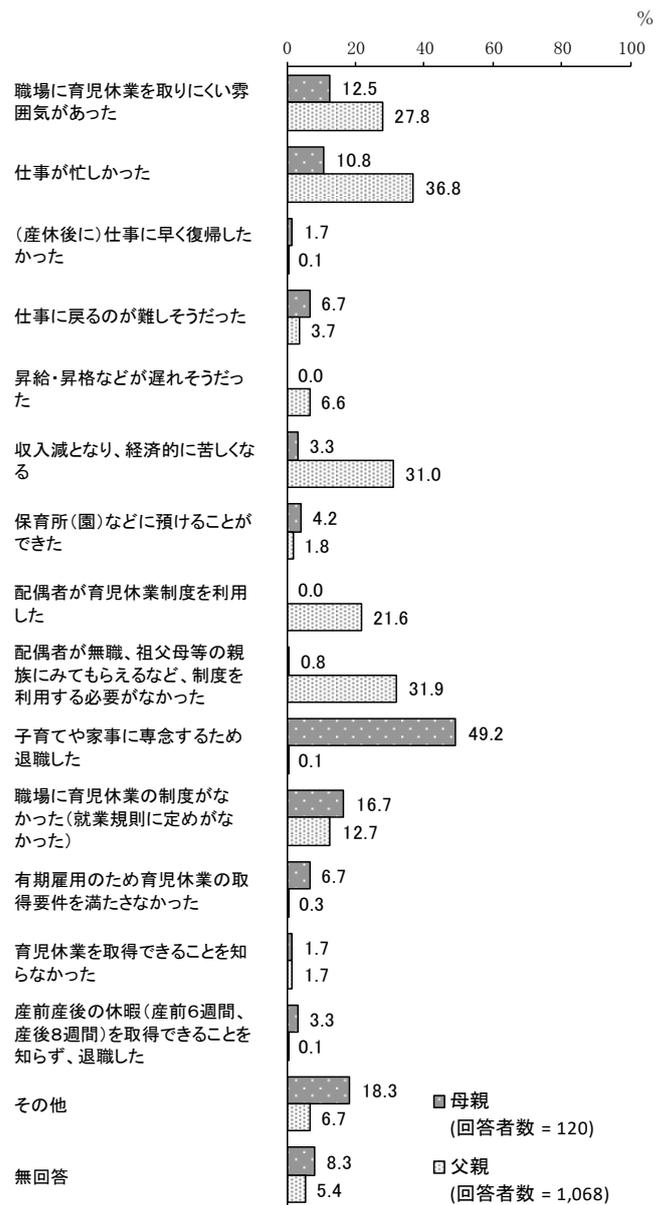
父親では「取得していない」の割合が 85.9%と最も高くなっています。



取得していない理由（母親・父親）

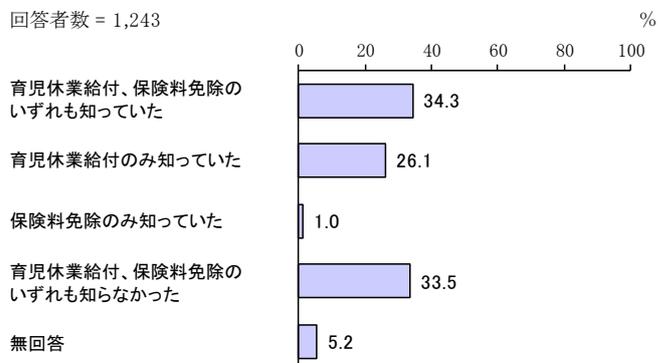
母親では「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が49.2%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が16.7%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が12.5%となっています。

父親では「仕事が忙しかった」の割合が36.8%と最も高く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が31.9%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が31.0%となっています。



問 30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

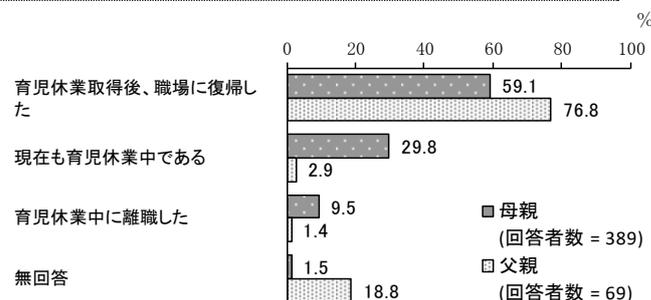
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が34.3%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が33.5%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が26.1%となっています。



問 30-2 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が59.1%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が29.8%となっています。

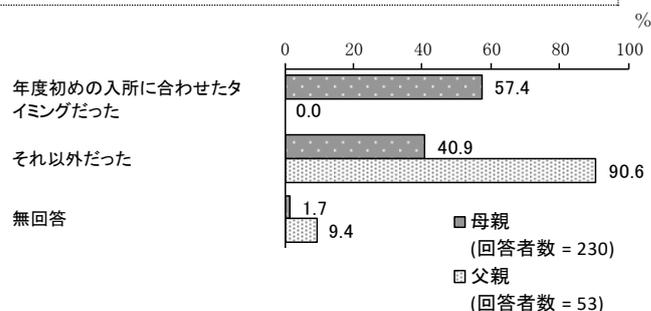
父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が76.8%と最も高くなっています。



問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。母親、父親それぞれについて、どちらか1つに○をつけてください。

母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が57.4%、「それ以外だった」の割合が40.9%となっています。

父親では「それ以外だった」の割合が90.6%となっています。

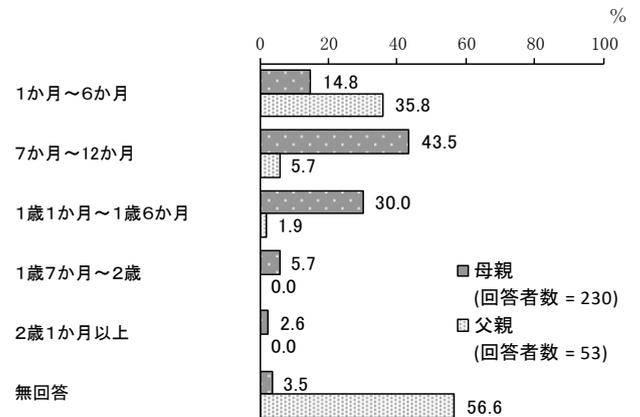


問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。母親、父親それぞれについて、() 内に数字でご記入ください。

ア 実際の取得期間（母親・父親）

母親では「7か月～12か月」の割合が43.5%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が30.0%、「1か月～6か月」の割合が14.8%となっています。

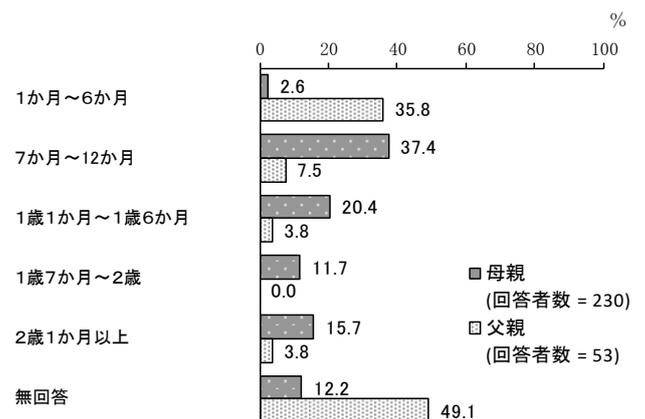
父親では「1か月～6か月」の割合が35.8%と最も高くなっています。



イ 希望の取得期間（母親・父親）

母親では「7か月～12か月」の割合が37.4%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が20.4%、「2歳1か月以上」の割合が15.7%となっています。

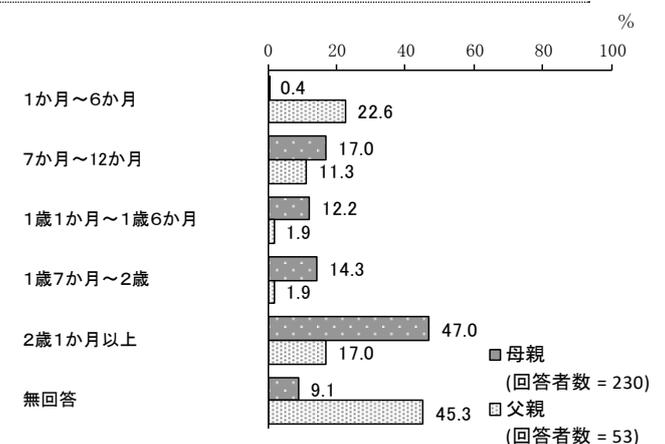
父親では「1か月～6か月」の割合が35.8%と最も高くなっています。



問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。母親、父親それぞれについて、() 内に数字でご記入ください。

母親では「2歳1か月以上」の割合が47.0%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が17.0%、「1歳7か月～2歳」の割合が14.3%となっています。

父親では「1か月～6か月」の割合が22.6%と最も高く、次いで「2歳1か月以上」の割合が17.0%、「7か月～12か月」の割合が11.3%となっています。

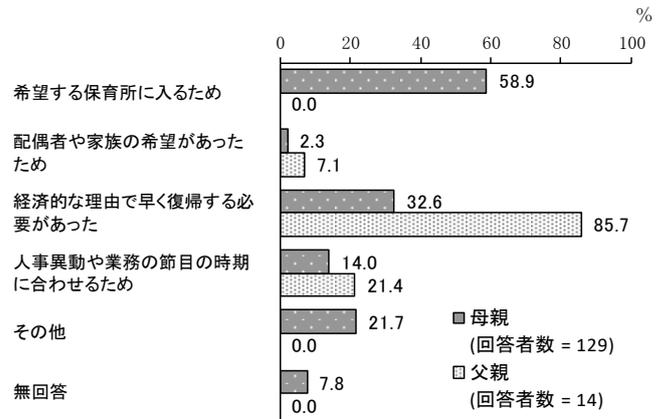


問 30-6 問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

ア 「希望」より早く復帰した（母親・父親）

母親では「希望する保育所に入るため」の割合が 58.9%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 32.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 14.0%となっています。

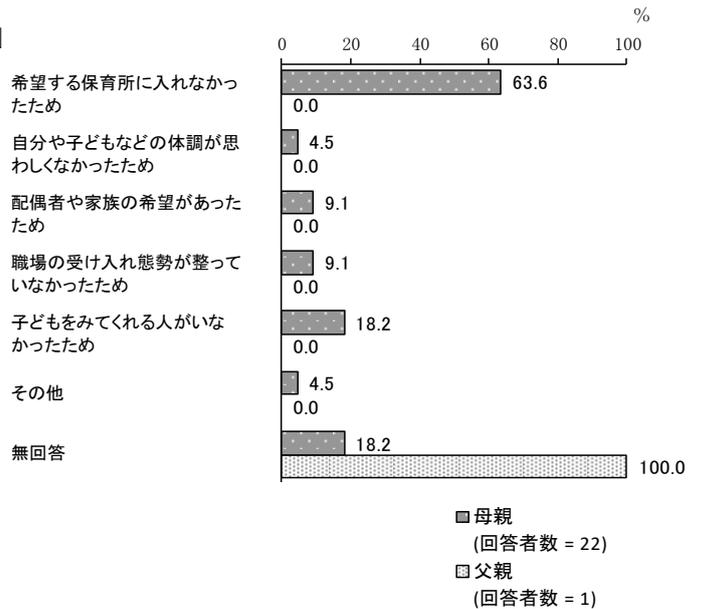
父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 85.7%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 21.4%となっています。



イ 「希望」より遅く復帰した（母親・父親）

母親では「希望する保育所に入れなかったため」の割合が 63.6%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が 18.2%となっています。

父親では有効回答がありませんでした。

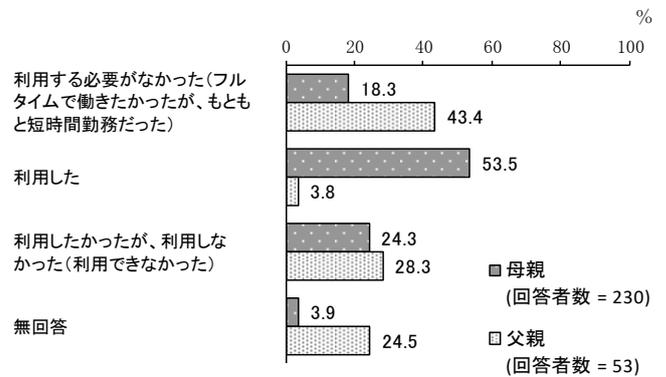


問 30-7 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親では「利用した」の割合が 53.5% と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 24.3%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったが、もともと短時間勤務だった）」の割合が 18.3% となっています。

父親では「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったが、もともと短時間勤務だった）」の割合が 43.4% と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 28.3% となっています。

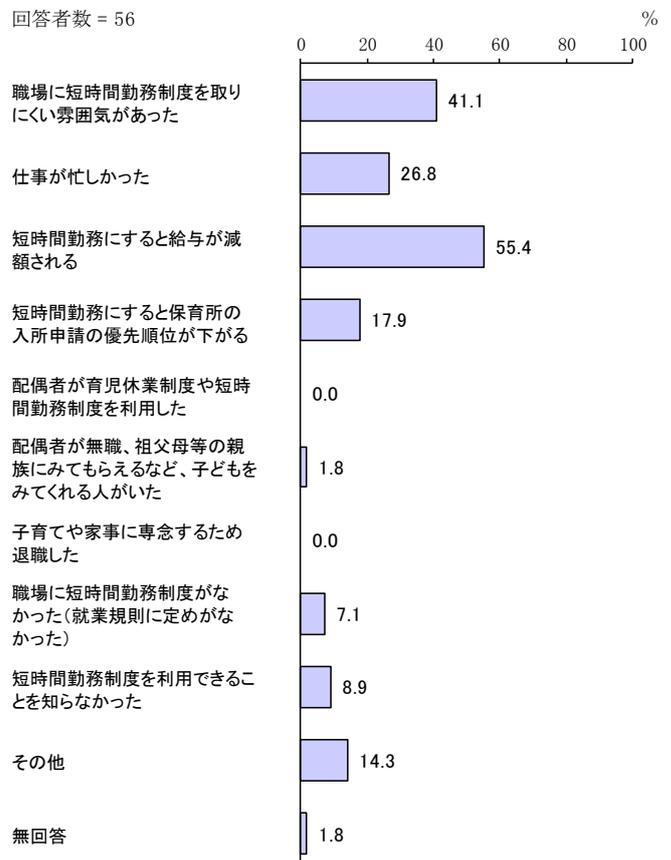


問 30-8 問 30-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由はなんですか。母親、父親それぞれについて、当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

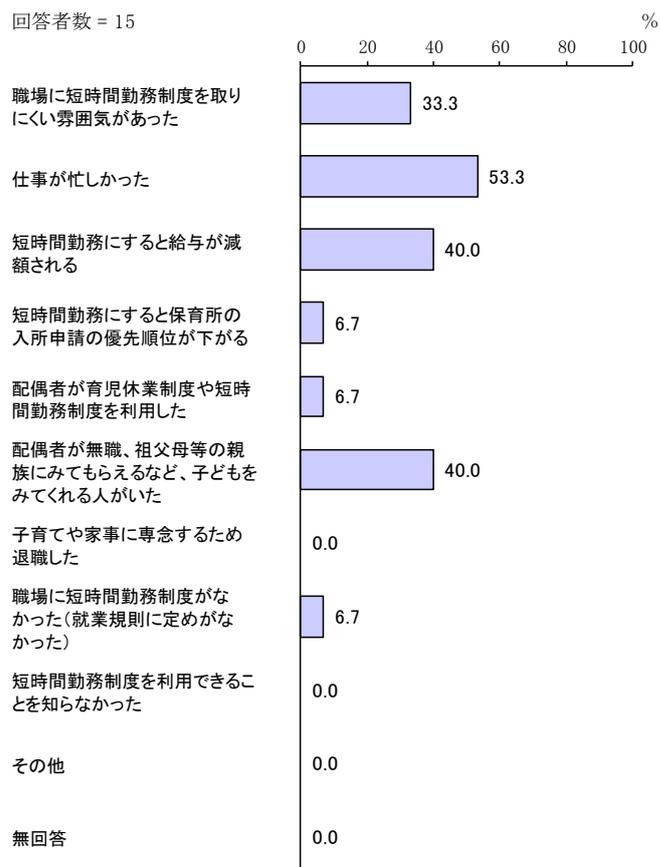
ア 母親

「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が 55.4% と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 41.1%、「仕事が忙しかった」の割合が 26.8% となっています。



イ 父親

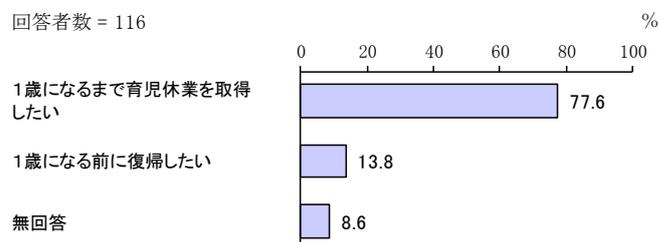
「仕事が忙しかった」の割合が53.3%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」の割合が40.0%となっています。



問30-9 問30-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

ア 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が77.6%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が13.8%となっています。



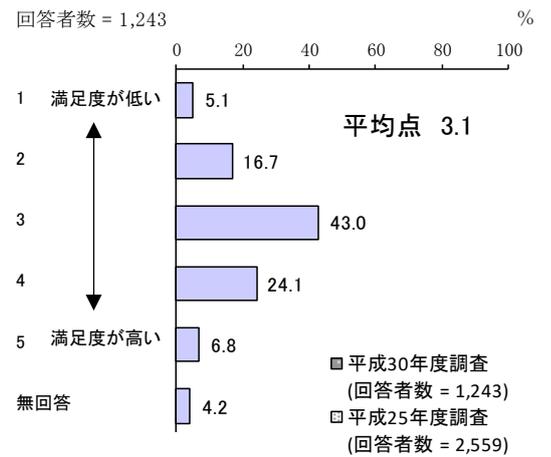
イ 父親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が1件、「1歳になる前に復帰したい」が1件となっています。

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

「3」の割合が43.0%と最も高く、次いで「4」の割合が24.1%、「2」の割合が16.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「4」の割合が増加しています。一方、「2」の割合が減少しています。

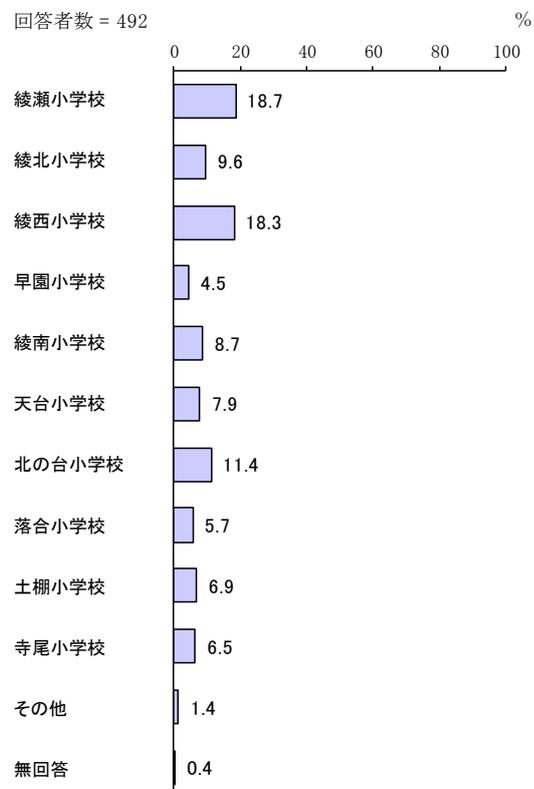


2 就学児童調査

(1) 回答者属性

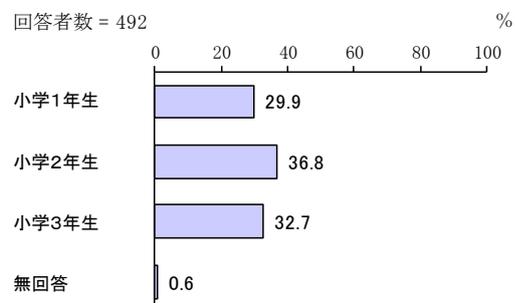
問1 お子さんはどちらの学校に通われていますか？あてはまる番号に○をつけてください。

「綾瀬小学校」の割合が18.7%と最も高く、次いで「綾西小学校」の割合が18.3%、「北の台小学校」の割合が11.4%となっています。



問2 お子さんの学年は？あてはまる番号に○をつけてください。

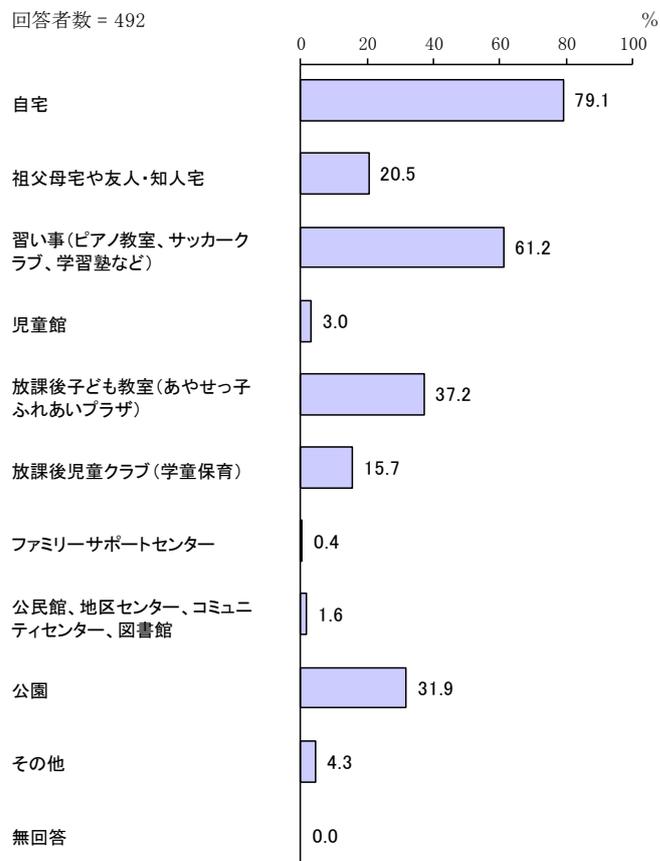
「小学2年生」の割合が36.8%と最も高く、次いで「小学3年生」の割合が32.7%、「小学1年生」の割合が29.9%となっています。



(2) 放課後の過ごし方について

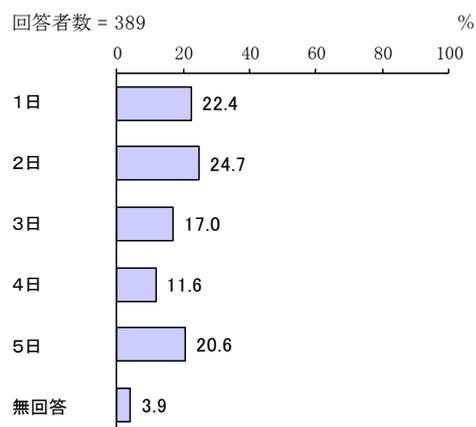
問3 お子さんは現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごされていますか？

「自宅」の割合が79.1%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が61.2%、「放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）」の割合が37.2%となっています。



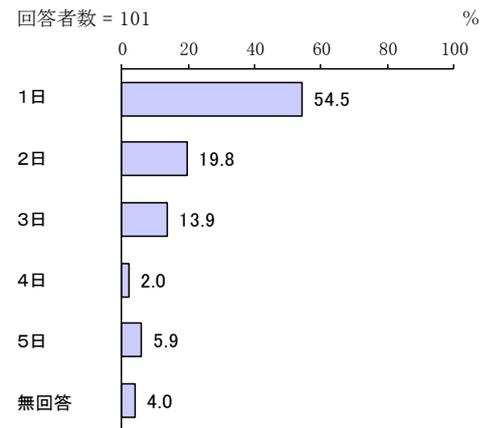
ア 自宅

「2日」の割合が24.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が22.4%、「5日」の割合が20.6%となっています。



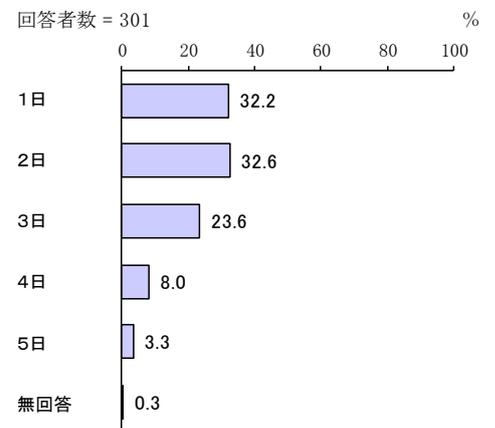
イ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が54.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.8%、「3日」の割合が13.9%となっています。



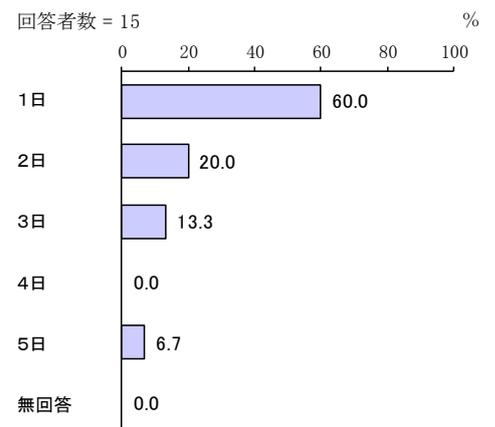
ウ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が32.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が32.2%、「3日」の割合が23.6%となっています。



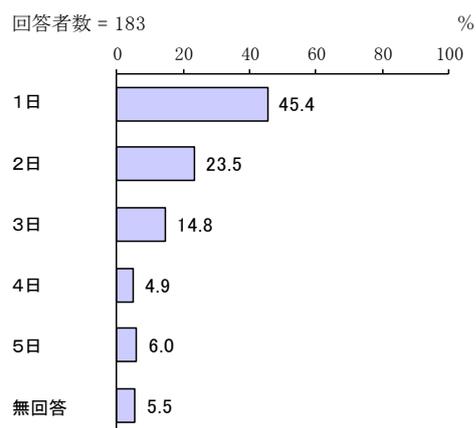
エ 児童館

「1日」の割合が60.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.0%、「3日」の割合が13.3%となっています。



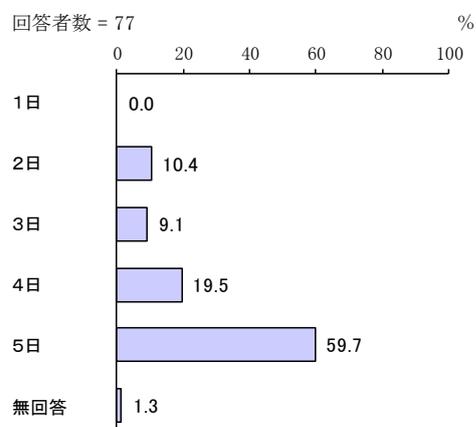
オ 放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）

「1日」の割合が45.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が23.5%、「3日」の割合が14.8%となっています。



カ 放課後児童クラブ（学童保育）

「5日」の割合が59.7%と最も高く、次いで「4日」の割合が19.5%、「2日」の割合が10.4%となっています。



キ ファミリーサポートセンター

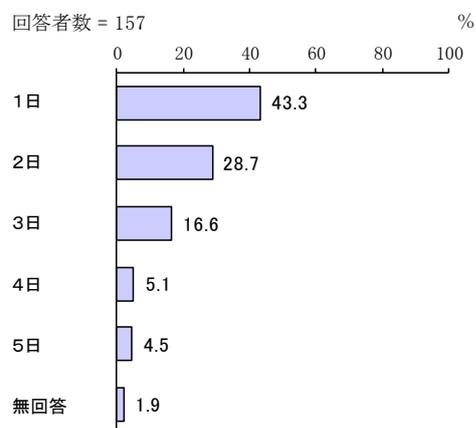
「2日」が1件となっています。

ク 公民館、地区センター、コミュニティセンター、図書館

「1日」が7件となっています。「5日」が1件となっています。

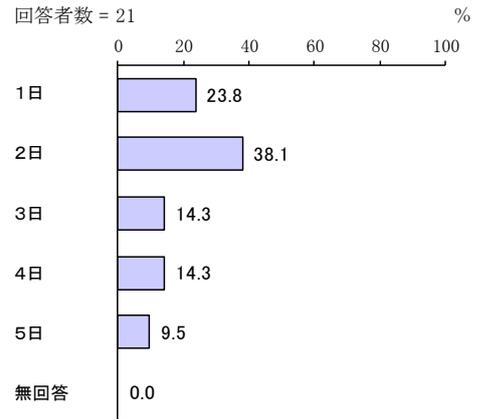
ケ 公園

「1日」の割合が43.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が28.7%、「3日」の割合が16.6%となっています。



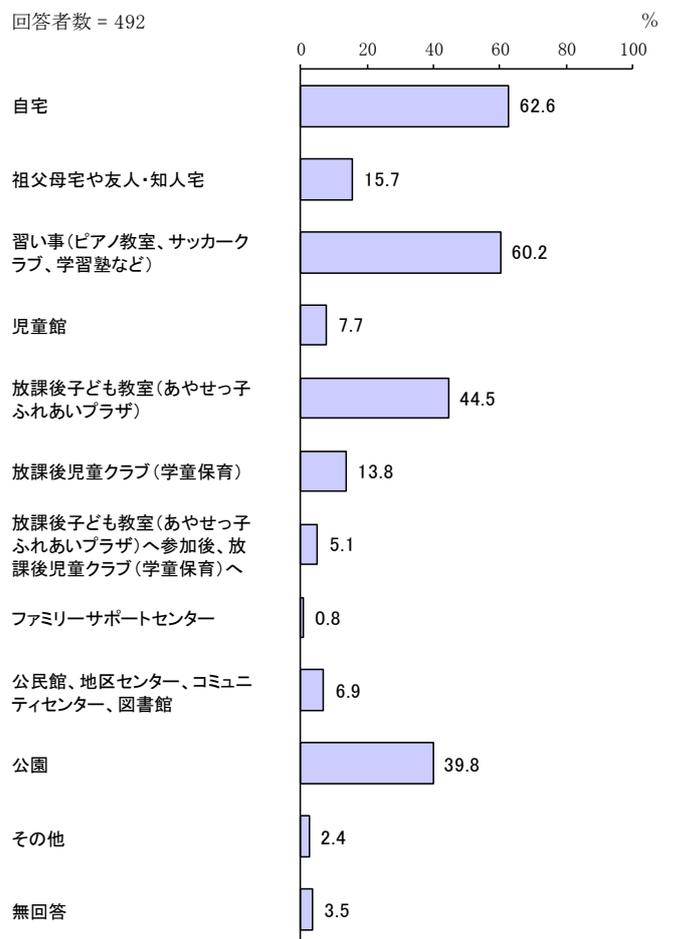
コ その他

「2日」の割合が38.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.8%、「3日」、「4日」の割合が14.3%となっています。



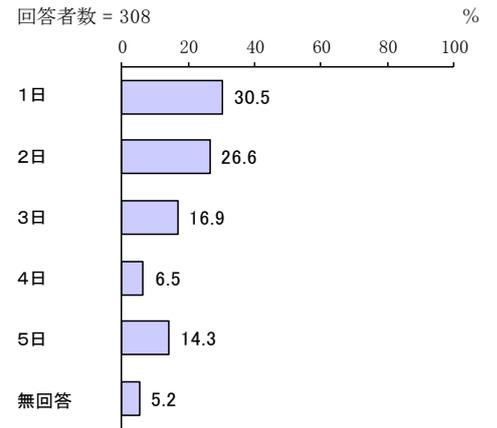
問4 今後、お子さんを放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか？

「自宅」の割合が62.6%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が60.2%、「放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）」の割合が44.5%となっています。



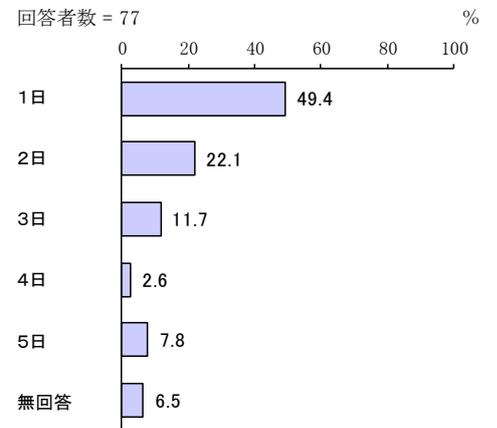
ア 自宅

「1日」の割合が30.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が26.6%、「3日」の割合が16.9%となっています。



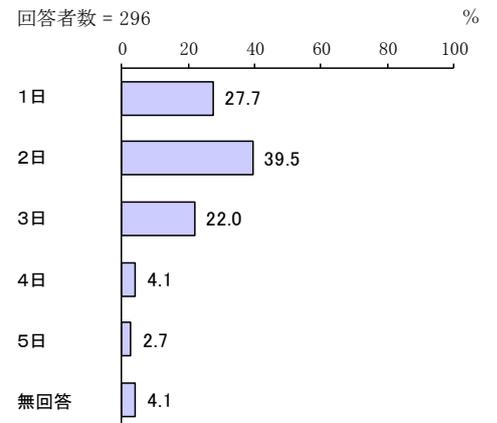
イ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が49.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.1%、「3日」の割合が11.7%となっています。



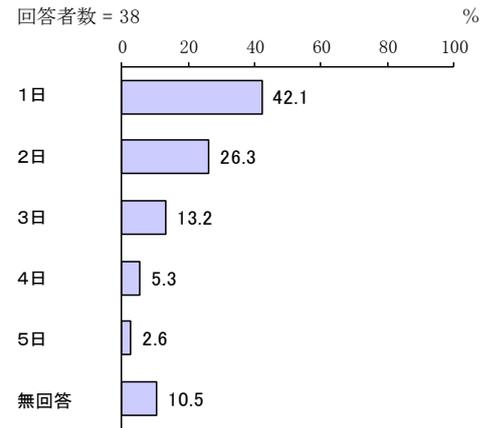
ウ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が39.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が27.7%、「3日」の割合が22.0%となっています。



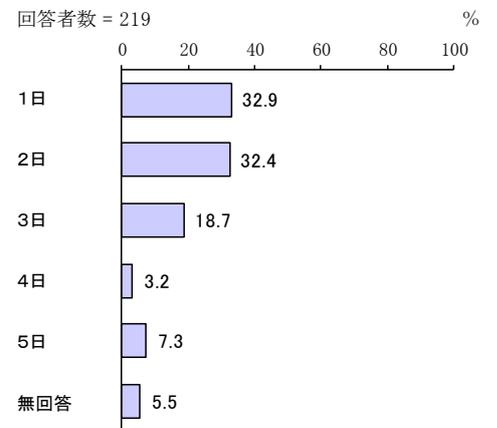
エ 児童館

「1日」の割合が42.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が26.3%、「3日」の割合が13.2%となっています。



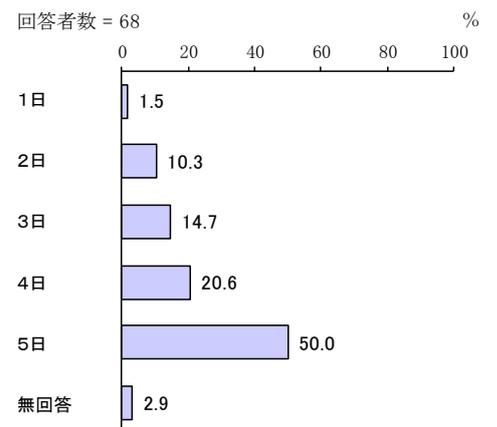
オ 放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）

「1日」の割合が32.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が32.4%、「3日」の割合が18.7%となっています。



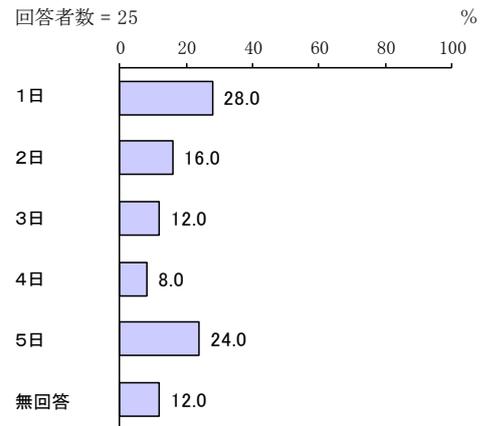
カ 放課後児童クラブ（学童保育）

「5日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が20.6%、「3日」の割合が14.7%となっています。



**キ 放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）へ
参加後、放課後児童クラブ（学童保育）へ**

「1日」の割合が 28.0%と最も高く、次いで
「5日」の割合が 24.0%、「2日」の割合が 16.0%
となっています。

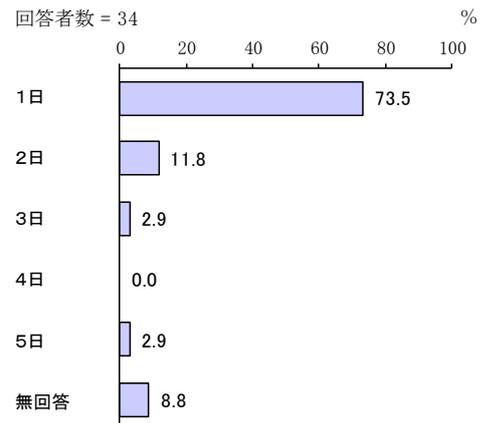


ク ファミリーサポートセンター

「1日」、「4日」が1件となっています。

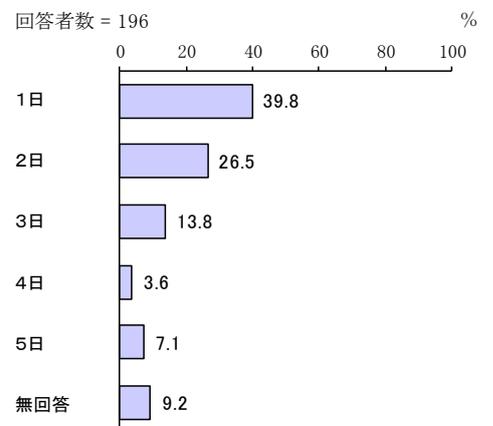
ケ 公民館、地区センター、コミュニティセンター、図書館

「1日」の割合が 73.5%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 11.8%となっています。



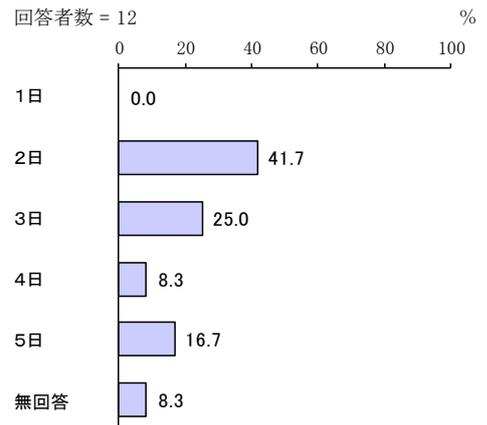
コ 公園

「1日」の割合が 39.8%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 26.5%、「3日」の割合が 13.8%
となっています。



サ その他

「2日」の割合が41.7%と最も高く、次いで「3日」の割合が25.0%、「5日」の割合が16.7%となっています。



問5 問3で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。利用したい時間帯などの希望はありますか？

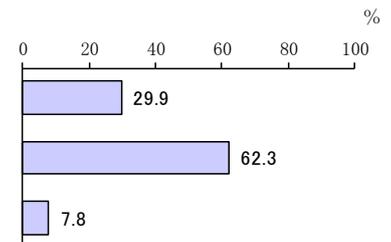
(1)、(2)、(3)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を(例)9時から18時のように24時間制でご記入ください。

ア 平日

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が29.9%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が62.3%となっています。

回答者数 = 77

低学年(1～3年生)の間は利用したい
高学年(4～6年生)になっても利用したい
無回答

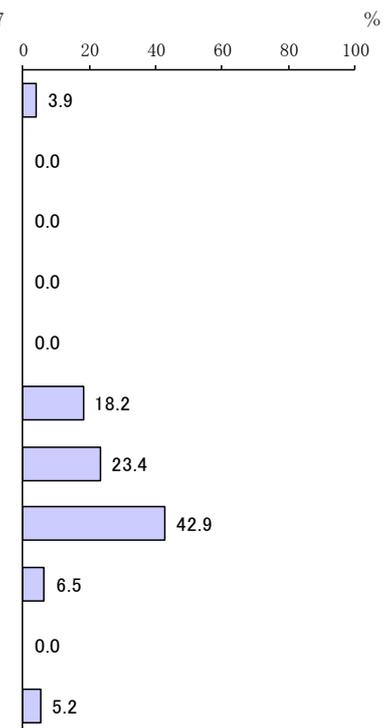


(ア) 利用終了時間

「19時台」の割合が42.9%と最も高く、次いで「18時台」の割合が23.4%、「17時台」の割合が18.2%となっています。

回答者数 = 77

13時前
13時台
14時台
15時台
16時台
17時台
18時台
19時台
20時台
21時以降
無回答



イ 土曜日

「利用希望はない」の割合が72.7%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が15.6%となっています。

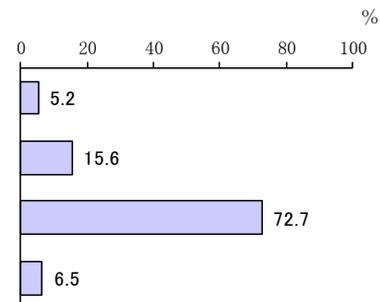
回答者数 = 77

低学年(1～3年生)の間は利用したい

高学年(4～6年生)になっても利用したい

利用希望はない

無回答



(ア) 利用開始時間

「8時台」の割合が68.8%と最も高く、次いで「7時台」の割合が25.0%となっています。

回答者数 = 16

7時前

7時台

8時台

9時台

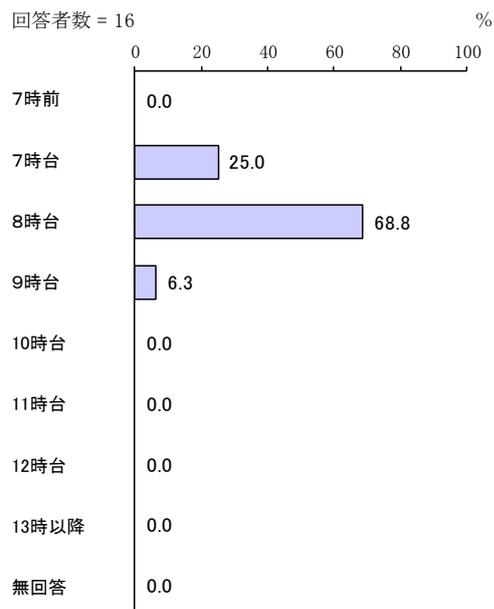
10時台

11時台

12時台

13時以降

無回答



(イ) 利用終了時間

「18時台」、「19時台」の割合が37.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が18.8%となっています。

回答者数 = 16

13時前

13時台

14時台

15時台

16時台

17時台

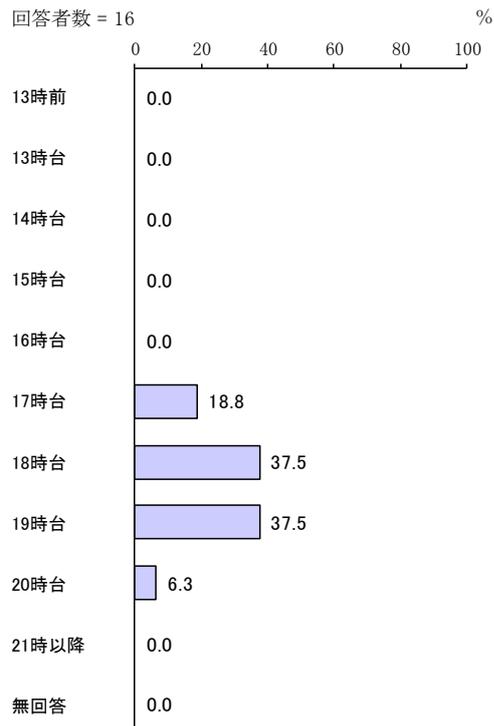
18時台

19時台

20時台

21時以降

無回答

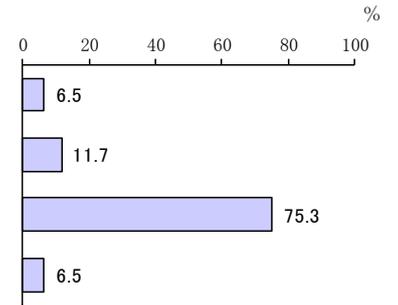


ウ 日曜・祝日

「利用希望はない」の割合が 75.3%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 11.7%となっています。

回答者数 = 77

低学年(1～3年生)の間は利用したい
高学年(4～6年生)になっても利用したい
利用希望はない
無回答

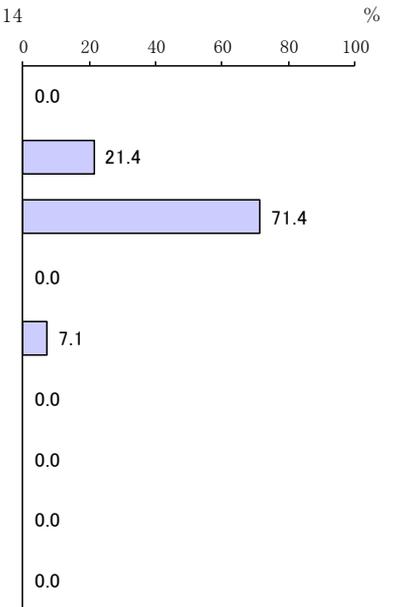


(ア) 利用開始時間

「8時台」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「7時台」の割合が 21.4%となっています。

回答者数 = 14

7時前
7時台
8時台
9時台
10時台
11時台
12時台
13時以降
無回答

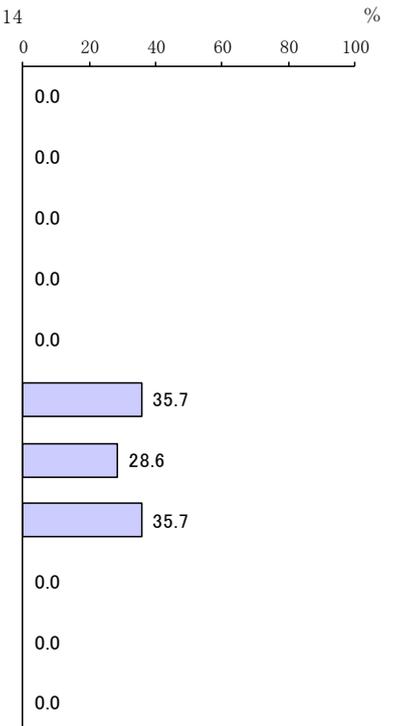


(イ) 利用終了時間

「17時台」、「19時台」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「18時台」の割合が 28.6%となっています。

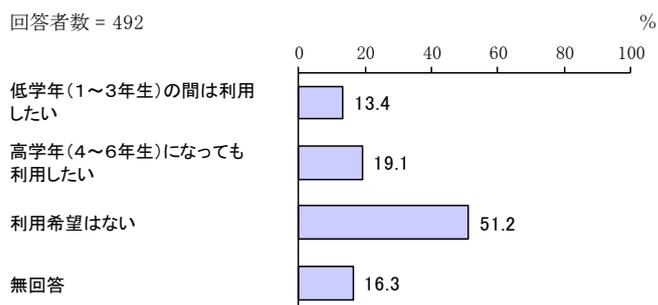
回答者数 = 14

13時前
13時台
14時台
15時台
16時台
17時台
18時台
19時台
20時台
21時以降
無回答



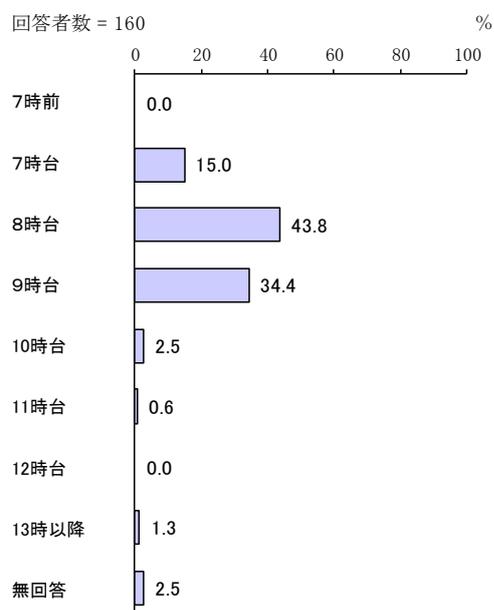
問6 お子さんの夏休みなど長期の休業期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか？（利用には、一定の利用料がかかります）

「利用希望はない」の割合が 51.2%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 19.1%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が 13.4%となっています。



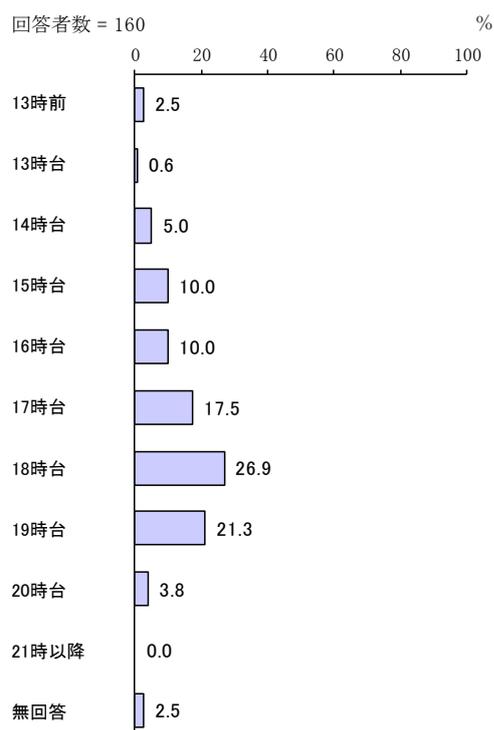
ア 利用開始時間

「8時台」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が 34.4%、「7時台」の割合が 15.0%となっています。



イ 利用終了時間

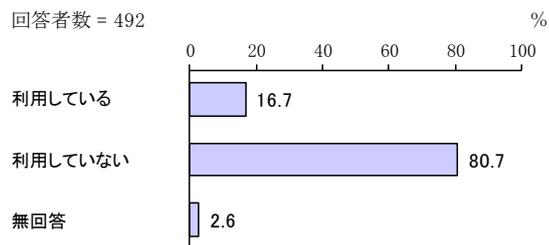
「18時台」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「19時台」の割合が 21.3%、「17時台」の割合が 17.5%となっています。



(3) 放課後児童クラブ（学童保育）について

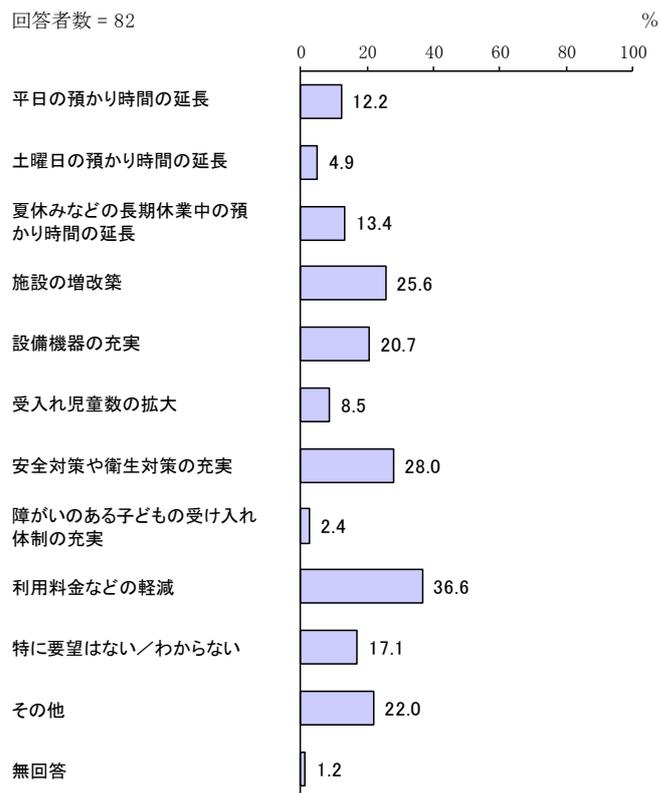
問7 お子さんは、現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。あてはまる番号に○をつけてください。

「利用している」の割合が16.7%、「利用していない」の割合が80.7%となっています。



問8 問7で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、お子さんが通っている放課後児童クラブ（学童保育）に関してどのような要望をお持ちですか。

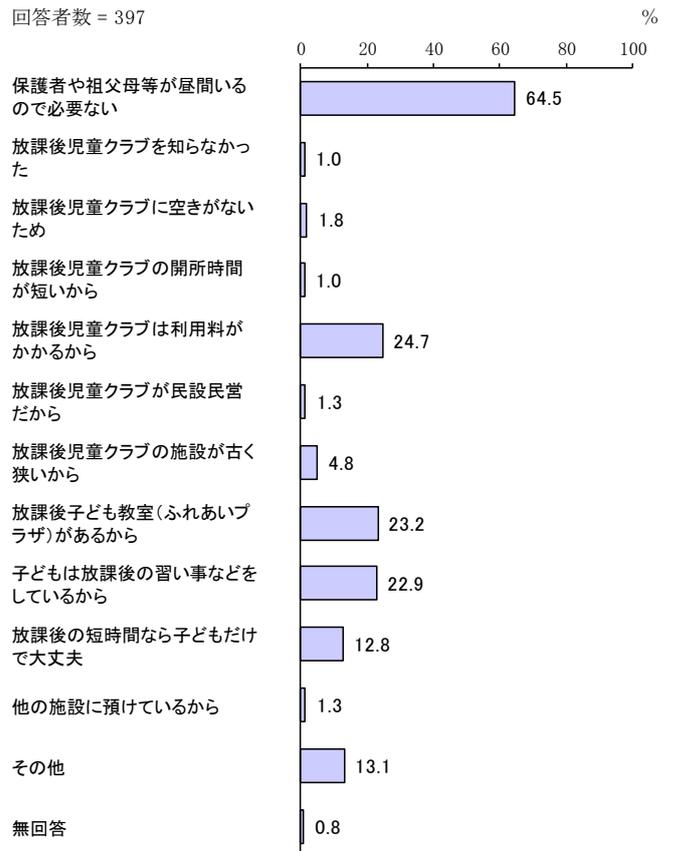
「利用料金などの軽減」の割合が36.6%と最も高く、次いで「安全対策や衛生対策の充実」の割合が28.0%、「施設の増改築」の割合が25.6%となっています。



問9 問7で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
その主な理由は何ですか。(○は3つまで)

「保護者や祖父母等が昼間いるので必要ない」の割合が64.5%と最も高く、次いで「放課後児童クラブは利用料がかかるから」の割合が24.7%、「放課後子ども教室（ふれあいプラザ）があるから」の割合が23.2%となっています。

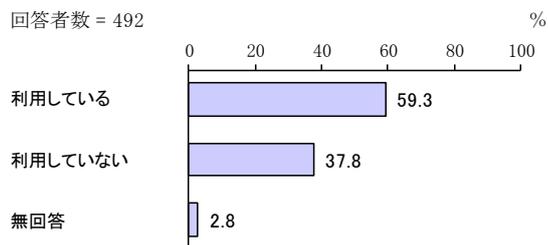
回答者数 = 397



(4) 放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）について

問10 お子さんは、現在、放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）を利用していますか。あてはまる番号に○をつけてください。

「利用している」の割合が59.3%、「利用していない」の割合が37.8%となっています。



問11 問10で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、お子さんが通っている放課後子ども教室（あやせっ子ふれあいプラザ）に関してどのような要望をお持ちですか。（○は3つまで）

「夏休みなどの長期休業中の開設日数や時間の延長」の割合が59.9%と最も高く、次いで「学習体験の場の提供」の割合が30.8%、「特に要望はない／わからない」の割合が18.2%となっています。

